

取扱説明書

クイックガイド

AVN-Z01

メモリーナビゲーション内蔵 SD/DVD/地上デジタルTV 7.0WVGA AVシステム

AVN-V01

メモリーナビゲーション内蔵 SD/DVD/地上デジタルTV 7.0WVGA AVシステム

お使いになる前に

はじめに

ナビゲーション

オーディオ

デジタル
フォトフレーム

ハンズフリー

ステアリング
スイッチ

こんなときは

ご参考に





目次



お使いになる前に

ごあいさつ.....	4
まずはじめに	
—My Page に登録しよう—.....	5
安全にお使いいただくために ...	6
安全上のご注意	7



はじめに

ナビゲーションシステムに ついて	10
AVN とは	11
本機について	13
電源の入れ方と各機能の 使用条件.....	15
画面の操作.....	16
カンタン初期設定で 基本設定.....	17



ナビゲーション

地図の見方・操作の仕方.....	22
地図画面の見方（一般道路）.....	22
地図画面の見方（高速道路）.....	23
地図画面の操作	24
ナビの設定をする	26
ナビの詳細を設定する.....	26
注意喚起の設定をする.....	30
目的地を探す・セットする....	31
目的地を探す	31
携帯電話で目的地を設定する （AVN-Z01 のみ）.....	32
目的地にセットする.....	33
自宅を目的地に設定する （自宅に帰る）.....	33
ルートを選ぶ・道案内を 始める	34
全ルート図の見方	34
ルートを選ぶ.....	35
案内を開始する	36
周辺施設を表示する・探す....	37
周辺施設を表示する.....	37
周辺施設を探す	38
案内画面の見方	39
案内中画面の見方（一般道路）...	39
案内中画面の見方（高速道路）...	40
ルートを再探索する	41
ルートを再探索する.....	41
区間別で探索条件を変更する....	42

渋滞を回避する	43
VICs・交通情報を表示する	43
VICs・交通情報の見方	44
渋滞考慮ルートの設定	45
オンデマンド VICs を使う (AVN-Z01 のみ)	46
オンデマンド VICs の 取得設定をする (AVN-Z01 のみ)	47
通信接続設定をする (AVN-Z01 のみ)	49
オンデマンド VICs を 手動で取得する (AVN-Z01 のみ)	50
場所 (メモリ地点) を 登録する	51
場所 (メモリ地点) を 登録する	51
登録した場所 (メモリ地点) を編集する	52
メモリ地点を移行する	54
メモリ地点の移行について	54
パスワードを設定する	55
ナビ→SD メモリーカードに メモリ地点情報を移す	56
SD メモリーカード→本機に メモリ地点のデータを移す	58
BT ナビ機能を使う (AVN-Z01 のみ)	61
ナビ→携帯電話へ情報を 送信する	61
携帯電話→ナビへ情報を 送信する	62
Yahoo!JAPAN との 連携機能を使う	62
Yahoo! JAPAN 送信 セキュリティ設定をする	64

地図データを差分更新する (マップオンデマンド)	66
地図 SD カードの出し入れ	67
専用のアプリケーション ソフトをインストールする	68
ETC を使う (オプション機能)	70
ETC メニュー画面を表示する	70
ETC システムを設定する	72
エコナビ機能を使う	73
燃費を計算する	73
エコ運転評価を表示する	74
エコドライブインフォメーション の設定をする	75



オーディオ

ラジオの操作	76
放送局を記憶する	76
ラジオを聞く	76
ディスクの操作	78
ディスクの出し入れ	78
CD、MP3/WMA を聞く	78
DVD ビデオ / DVD-VR を見る	82
SD メモリーカードに 音楽 CD を録音する	85
SD メモリーカードを 差し込む	85
音楽 CD を録音する	85
SD メモリーカードに 録音した音楽を聞く	88

TV を見る	91
mini B-CAS カードを 設定する	92
TV を見るために必要な 設定をする	93
TV を見る	95
Bluetooth® オーディオの操作 (AVN-Z01 のみ)	97
Bluetooth® オーディオに ついて	97
ポータブルオーディオの接続	98
Bluetooth® オーディオを聞く	99
USB メモリの操作	102
USB メモリを接続する/ 取りはずす	102
USB メモリを聞く	103
iPod の操作 (オプション機能)	105
iPod について	105
iPod を接続する/ 取りはずす	106
iPod を聞く・映像を見る	107
音質の調整	109
イコライザカーブ (EQ) を 設定する	109
イコライザカーブ (EQ) を 調整、記憶する	110
SFC (音場) を設定する	112
SFC (音場) を調整、 記憶する	112
POSITION の設定	113
FADER/BALANCE の設定	115
DETAILS の設定	116
サブウーファー / X-OVER (クロスオーバー) の 設定について	117

画質の調整	119
画質を調整する	119
画質全体を補正する	119
自動で画面の明るさを 変える	120
タイトルデータベースの 更新について	121
データベースの バージョン情報の表示	121
タイトルデータ ベースの更新	121



デジタルフォト フレーム

デジタルフォト フレームを使う	123
デジタルフォトフレームに ついて	123
デジタルフォトフレームを 再生する	124
写真を切り替える	126
デジタルフォトフレームの 設定をする	126
参照フォルダを指定する	128
写真切り替え方法を 設定する	129



ハンズフリー

電話をかける・受ける (AVN-Z01 のみ)	130
携帯電話の接続	130
電話をかける (ダイヤル発信)	131
電話をかける (電話帳発信)	131
電話を受ける	132



ステアリングスイッチ

ステアリングスイッチを使う (オプション).....	133
ステアリングスイッチを 設定する.....	133
ステアリングスイッチの操作...	135



こんなときは

ESN を設定したいとき.....	136
暗証番号を設定する.....	136
ACC セキュリティの 設定をする.....	137
インジケータの設定をする.....	137
セキュリティを 解除したいとき.....	138
ACC セキュリティを 解除する.....	138
ESN のロックを解除する.....	138
個人情報 を 初期化したいとき.....	140
登録した内容の消去.....	140
バッテリー交換・地図 データ更新をするとき....	141
バッテリー交換や地図データ を全更新する前に.....	141
バッテリーを交換したとき.....	141
やりたいこと検索.....	142
AVN 本体の設定を変えたい....	143
車に合わせて設定を変えたい...	143
セキュリティ機能を使いたい...	143

音の設定を変えたい.....	143
画面の設定を変えたい (共通).....	144
画面の設定を変えたい (地図全般).....	144
画面の設定を変えたい (オーディオ画面).....	145
ルートを調べたい.....	146
音楽を聞きたい.....	146
映像を見たい.....	147
データを管理したい.....	147
情報を見たい.....	148
携帯電話と連携させたい.....	148



ご参考に

アフターサービスに ついて.....	149
アフターサービス.....	149
地図 SD カード有償 書換サービスについて.....	151
お手入れ.....	152
認証.....	153
VICS に関する 問い合わせ.....	161
VICS マーカー一覧.....	162
VICS 情報有料放送 サービス契約約款.....	163
施設表示の凡例.....	164



ごあいさつ

このたびは AVN-Z01/AVN-V01 をご購入いただき、まことにありがとうございます。
AVN-Z01/AVN-V01 をご使用になる前には、この《AVN-Z01/AVN-V01 クイックガイド》を
お読みいただき、正しくお使いください。



クイックガイドでは、AVN の基本的な使い方を説明しています。
いつでも見られるよう、大切に保管してください。
本書はやさしく取り扱ってください。無理に広げたり引っ張ったり
すると、ページがバラバラになってしまう場合があります。

■ オンラインマニュアル／どこでもサポート

操作説明は、パソコンや携帯電話からご覧いただくことができます。「オンラインマニュアル」を
ご覧の際は、パソコンから下記 URL を入力してアクセスしてください。「どこでもサポート」をご
覧の際は、携帯電話から 2 次元バーコードを読み取る、もしくは下記 URL を入力してアクセスして
ください。

【AVN-Z01 をご購入のお客様】



【オンラインマニュアル】



【どこでもサポート】

- ・ パソコン：<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/manual/avnz01/>
- ・ 携帯電話：<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/mobile/avnz01/>



【AVN-V01 をご購入のお客様】



【オンラインマニュアル】



【どこでもサポート】

- ・ パソコン：<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/manual/avnv01/>
- ・ 携帯電話：<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/mobile/avnv01/>



ワンポイント

- 「オンラインマニュアル」や「どこでもサポート」にアクセスする場合の通信料は、お客様のご負担になります。
- 「どこでもサポート」は 2005 年 6 月以降発売のインターネット対応携帯電話を対象に提供しています。



まずはじめに —My Page に登録しよう—

「My Page」は、ECLIPSE 製品を購入いただいたお客様に、各種情報を提供する WEB サービスです。

お使いになる前に

まずはじめに「My Page」に登録しましょう



【My Page】

【My Page 登録のおすすめ】

「My Page」では、お客様のカーライフをサポートするため、ご利用製品に関する便利なサポート情報のお知らせや、ご登録いただいたお客様限定のキャンペーンなどを実施しております。ぜひ、「My Page」にご登録をお願いいたします。

■「My Page」にご登録いただくと



ご利用製品に関連する製品・サービス・サポートの情報をお知らせいたします。



ご登録いただいたお客様限定のキャンペーンにご応募いただけます。



アンケート(不定期に実施)にお答えいただいたお客様には、プレゼントを差し上げます。

■ 登録の方法

「My Page」には、次の方法でご登録いただけます。ご登録いただいたお客様の情報は「My Page」で確認・変更することができます。

【ECLIPSE ホームページから】

「お客様サポート」から「My Page」にアクセスしてください。

【URL を入力する】

<https://www.e-iserv.com/jp/MyPage/Index.do> を入力してアクセスしてください。



重要

当社は、お客様個人に関する情報の重要性を認識し、厳重な管理を行っております。



安全にお使いいただくために

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。

その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容



重要

機器の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと
機器が故障したときにしていただきたいこと



ワンポイント

知っておいていただきたいこと

画面や手順の補足説明

- ・ 製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。
これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- ・ 本書で使用されている画面は機能説明のための画面であり、実際の画面とは表示が異なることがあります。
- ・ 本書では、一部を除きオプション機器が接続されている AVN-Z01 画面で説明しています。
ナビゲーションは、一部を除きノースアップ 1 画面・2D のリアルワイドマップ表示の画面で説明しています。また、GPS マーク、VICS 情報が表示されていない地図画面を使用しています。
- ・ GPS マークが表示されてから走行してください。
測位状態が不十分なときに走り出すと自車マークの位置がずれる場合があります。
- ・ 安全のため、走行中は地図画面に細街路が表示されません。
ただし、細街路を走行している場合は、走行中も表示されます。



注意

表示画面のタッチスイッチ内側に結露が発生した場合、正しく動作しないことがありますので無理に使用せず、結露がなくなるまで操作をしないようにしてください。



安全上のご注意




⚠ 警告

- 本機はDC 12 V⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24 V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に音量調整などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中にディスクの切り替えをしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオなどを見る時は必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- ディスクおよびSDメモリーカード差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。
- 車内に直射日光が差し込んだ場合、製品に光が反射する場合があります。十分に注意して運転頂きますようお願い致します。
- 運転中は、絶対にヘッドホン・イヤホンを使用しないでください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。
- 走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

⚠ 注意

- 本機はエンジンスイッチが ON または ACC のとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源 ON 時は、ボリュームに注意してください。電源 ON 時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスクおよび SD メモリーカード差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをすることがあります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって廃棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。

📖 重要

- ディスク等を取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。
 - < **A / T 車の場合** >
 - ・ディスク等を取り出す際、P レンジで干渉する場合は N レンジに切り替えてから操作してください。(コラム A / T の場合は P または N レンジで操作してください。)
 - ・チルト位置を設定する際、P または 、N レンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)
 - < **M / T 車の場合** >
 - ・ディスク等を取り出す際、1・3・5・ ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
 - ・チルト位置を設定する際、1・3・5・ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)

- 本機は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護されたコピー防止技術を採用しています。リバース・エンジニアリングまたは分解は禁止されています。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 地図データを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害にも、弊社はその責任を負いかねます。
- 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等表記又は内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 地図データに含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
- お客様がSDメモリーカード内に保存したデータは、いかなる記録媒体にも転送できません。
- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD及びDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態では放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPSの測位によって表示位置などが修正されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。お買いあげ後、お客様が本機、およびSDメモリーカードに記録されるデータにつきましては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。
 - ① 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電氣的なノイズの影響を受けたことにより、お客様が記録されたSDメモリーカード内のデータ等が変化・消失した場合。
 - ② お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、SDメモリーカード内の地図データや基本プログラム、お客様がSDメモリーカードに記録されたデータ等が変化・消失した場合。
 - ③ 本機の故障・修理に際し、お客様が記録されたSDメモリーカード内のデータ等が変化・消失した場合。

※ なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
- 本機は他の電製品からの電氣的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっておりますが、強力なノイズを発生する電製品があり、本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合は、原因と思われる電製品の使用をやめてください。



ナビゲーションシステムについて

ナビゲーションは、あくまでも走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときには、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

<地図データベースについて>

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

渋滞考慮探索機能（交通情報予測機能）はアイシン・エイ・ダブリュ株式会社の提供です。
地図データの詳細につきましては、**設定**（ナビ）の**地図更新**の**使用データ**をご覧ください。

- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。
 - この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、5万分の1地形図、2万5千分の1地形図、1万分の1地形図及び数値地図50mメッシュ（標高）を使用しました。（測量法第30条に基づく成果使用承認 平22業使第427-002号）
 - この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
 - この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認 06-052T）
 - この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータをもとに作成しました。
 - この地図に使用しているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省のデータを基に作成しました。
 - スマートIC（ETC専用）について
スマートICはETC専用のインターチェンジのため、実際の走行の際にはETCを使用できる状態でなければご利用頂けません。また、スマートICは乗降方向（上り下り）や時間帯、車種が限定される箇所がありますので、必ず現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
 - 交通規制データの出典について
この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、（株）トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。
 - 道路交通規制の優先について
このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
 - 道路交通情報データについて
道路交通情報データは、財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。
データ作成には、財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）の技術が用いられています。
 - 統計交通情報について
統計交通情報データは、JARTIC/VICS および独自で収集した交通情報を基にトヨタメディアサービス株式会社が統計処理をしたデータを使用しています。

©2007 財団法人 日本デジタル道路地図協会

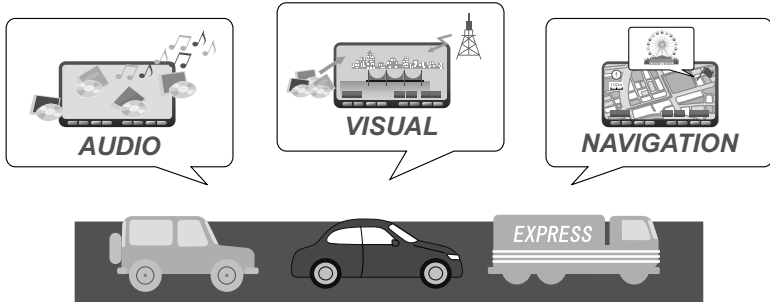
©アイシン・エイ・ダブリュ(株) & ZENRIN CO.,LTD. &(株)トヨタマップマスター&(株)昭文社

本製品のデータ格納機能として、株式会社ACCESSのAVE-File(TM)を搭載しています。
Copyright © 2000-2004 ACCESS CO., LTD.



AVN とは

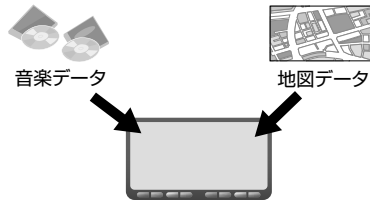
“AVN”とは、“AUDIO VISUAL NAVIGATION”の略称であり、ラジオ／CD／音質調整などのオーディオ機能、テレビ／DVDなどのビジュアル機能、地図表示／ルート案内などのナビゲーション機能を一体型にした製品です。



このタイプのカーナビゲーションを最初に開発したのは富士通テン株式会社です。“AVN”は、日本や米国の他、数十ヶ国において商標登録されています。

■ SD ナビゲーション

AVN-Z01/AVN-V01は、SDナビゲーションを搭載したAVNです。地図データはAVN内の地図SDカードに収録されており、パソコンを使って最新の地図データをダウンロードして地図SDカードに書き込むことで、地図データを更新することができます。さらにAVN-Z01/AVN-V01では、音楽用SDメモリーカードをご用意いただくことで、音楽データをSDカードへ録音することもできます。



ワンポイント

安全のため、走行中は利用できる機能が制限されます。AVNを操作するときは、必ず安全な場所に車を停めてください。

■ システムアップ製品とアクセサリ

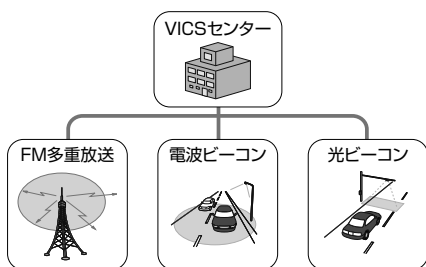
AVN には様々なシステムアップ製品（別売）や、アクセサリ（別売）が用意されています。システムアップ製品や、アクセサリの取り付けについては、販売店にご相談ください。

【2メディア／3レベル対応 VICS ユニット】

光ビーコンや電波ビーコンから情報を受信します。

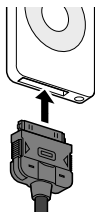
渋滞情報を考慮したルート探索やリアルタイムな割り込み情報の表示が可能になります。

※ FM 多重放送からの情報は、2メディア／3レベル対応 VICS ユニートを接続していない場合も受信できます。



【iPod 接続コード】

AVN に iPod を接続するためのコードです。接続した iPod は AVN のスイッチで操作できます。

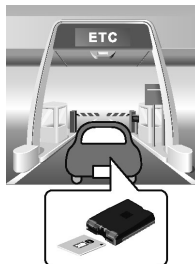


【拡張配線コード】

AVN でポータブルオーディオを再生するときやビデオを見るときに、対応機器と AVN を接続するためのコードです。

【ETC ユニット】

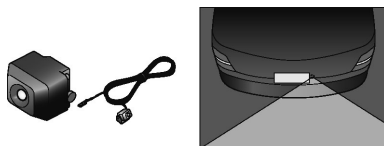
有料道路の料金を自動で精算します。



【バックアイカメラ】

AVN の画面に車の後方を映すためのカメラです。車幅や距離の感覚を補うガイド線を表示します。

俯瞰機能付きバックアイカメラでは、カメラ映像の視点も切り替えられます。



【フロントアイカメラ】

AVN の画面に車の左右を映すためのカメラです。

見通しの悪い交差点や T 字路などでも進行方向の安全を確認できます。





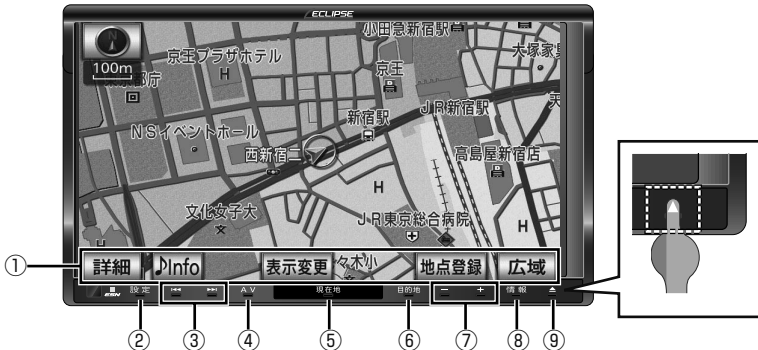
本機について

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

重要

タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。

各部の名称



番号	スイッチ	内容
①	タッチスイッチ	画面上にあるスイッチです。画面に直接タッチして操作します。
②	設定	いろいろな設定をするときや、画質の調整をしたり画面を消すときに押します。
③	◀▶	TV・ラジオの選局、音楽用CDの選曲、DVDのチャプター選択などを行うときに押します。
④	AV	オーディオの操作画面を表示するときや、オーディオの電源を入れるとき、切るときに押します。
⑤	現在地	<ul style="list-style-type: none"> ナビゲーション画面／現在地を表示するときを押します。 現在地を表示している状態で押すと、現在地点の情報と、現在地の緯度経度を表示するスイッチ（座標）が地図上に表示されます。 別売のフロントカメラ装着時は、音が鳴るまで押すと、フロントカメラ映像が表示されます。
⑥	目的地	ナビゲーションで目的地を設定するときを押します。
⑦	-、+	オーディオやハンズフリー機能の音量を調整するときを押します。
⑧	情報	各情報機能やハンズフリー機能を使用するときを押します。音楽の録音開始や停止をするときにも押します。
⑨	▲	ディスプレイを開くときや、画面の角度調整をするときに押します。

ワンポイント

- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- 液晶画面に保護フィルム（保護フィルター）等を貼り付けしないでください。タッチスイッチが正常に操作できなくなります。
- パネルスイッチは、イラストの様に、赤い突起部のみを押さずにスイッチ全体（文字）を押してください。



電源の入れ方と各機能の使用条件

本機は、車のエンジンをかけると自動的に電源が入ります。車両の状態により、使用できる機能が異なります。

■ 電源の入れ方



エンジンスイッチを ACC、または ON にする。



【オープニング画面】



初めて本機を起動したときは、カンタン初期設定画面が表示されます（17 ページ参照）。

■ 使用条件一覧

本機の機能は、次の条件（車両のエンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○…操作可 ×…操作不可

各機能	エンジンスイッチ OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中※2	ON 走行中	ディスプレイが オープン状態
GPS ボイスナビゲーション ／情報	×	○	○	※3	×
オーディオ※1 (映像を伴わないオーディオソース)	×	○	○	※3	×
オーディオ※1 (映像を伴うオーディオソース)	×	○	○	※3、4	×
FM 多重放送 (FM 多重文字情報)	×	○	○	※5	×
ハンズフリー (AVN-Z01のみ)	×	○	○	※3	○
ディスク、SD メモリーカード の出し入れ/ ディスプレイの角度調整	ディスプレイ部 閉口可	○	○	○	ディスプレイの 角度調整不可

※1 映像を伴わないオーディオソース：AM、FM、CD、MP3/WMA、SD メモリーカード、Bluetooth オーディオ (AVN-Z01 のみ)、AUX、USB メモリ、iPod

映像を伴うオーディオソース：DVD、TV、VTR

※2 パーキングブレーキがかかっている状態

※3 安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。

※4 安全上の配慮などから、音声のみになります。

※5 一部の番組を除き、ご使用になれません。

はじめに

電源の入れ方と各機能の使用条件



画面の操作

■ リスト画面を切り替える



※上記は、施設検索の画面で説明しています。

番号	スイッチ	内容
①	項目の切り替え	▼、または ▲ をタッチすると、1項目ずつリストが動きます。
②	ページの切り替え	▼、または ▲ をタッチすると、1ページずつリストが動きます。
③	文字の表示範囲の切り替え	▶、または ◀ をタッチするとリストに表示されている名称の文字数が多い場合、表示範囲を切り替えることができます。
④	行の切り替え	あ行 ~ わ行 のいずれかをタッチすると、行を切り替えることができます。続けてタッチすると、行の中で「あ→い」と音ごとにリストが動きます。

上記以外にも、マークや種類、地域、施設などの項目を切り替えることができます。

■ タブを切り替える



番号	スイッチ	内容
①	タブの切り替え	設定・編集画面やオーディオ操作画面など画面下部にタブが表示されている場合、タブを表示したまま画面を切り替えることができます。
②	タブ表示の切り替え	▶、または ◀ をタッチすると、表示されていないタブに切り替えることができます。



カンタン初期設定で基本設定

Step 1 開始画面の操作

カンタン初期設定

基本的な設定を簡単に行うことができます

カンタン初期設定を開始する

次回起動時に設定する

設定しない

● **カンタン初期設定を開始する** をタッチ。

初めて本機を起動したときに、自動でカンタン初期設定画面が表示されます。画面に従って操作をすることで、自宅や車両などの情報を登録することができます。

ワンポイント

設定しない を選択した場合でも、ナビ詳細設定の **その他** から、再度カンタン初期設定を行うことができます（詳細は、26 ページを参照）。

Step 2 自宅の登録

自宅登録

未登録

自宅の登録を行います

現在地周辺から登録

住所から登録

◀前へ 1/6 次へ▶

終了

現在地周辺から登録する

① **現在地周辺から登録** をタッチ。

② **セット** をタッチ。



③ **次へ▶** をタッチ。

住所から登録する

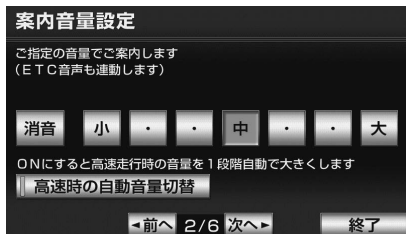
① **住所から登録** をタッチ。

② 画面にしたがって住所を入力(31 ページ参照)。

③ **セット** をタッチ。

④ **次へ▶** をタッチ。

はじめに
カンタン初期設定で基本設定

Step 3 案内音量の設定

- 1 希望の案内音量をタッチ。
- 2 **次へ▶** をタッチ。

ワンポイント

高速時の自動音量切替 をタッチすると、車速が約 80km/h 以上の場合、音量が自動的に 1 段階上がります（車速が約 70km/h 以下の場合、もとの音量にもどります）。

Step 4 車両情報の設定

- 1 お車のナンバープレートの分類番号、車両寸法を設定。
- 2 **次へ▶** をタッチ。

車両情報は、以下のときの検索、及び料金を計算する基準として設定します。

- 提携駐車場の検索
- 全ルート図の料金表示
- ルート情報の料金表示
- 全行程一覧表（5 ルート同時表示）の料金表示
- 現在地（目的地案内中）画面の料金案内

Step 5 ECO 設定

ワンポイント

- お車のラジオアンテナがオートアンテナの場合：
ラジオアンテナの設定を **下げる** にしておくと、エンジンスイッチを OFF (LOCK) にした場合、次にエンジンスイッチを ACC、または ON にしてもラジオアンテナを下がったままの状態にすることができます。(詳細は、オンラインマニュアル「ご使用前に」-「本機の設定」-「ラジオアンテナの設定」を参照)。
- 車両寸法については、車検証を参照してください。
- 以下、入力できる車両寸法の範囲です。
長さ 450～500cm (5cm 単位)、
500～600cm (10cm 単位)
幅 160～200cm (5cm 単位)、
200～250cm (10cm 単位)
高さ 150～200cm (5cm 単位)、
200～300cm (10cm 単位)



- 1 **<** または **>** をタッチして、各道路の燃費を入力。
- 2 **次へ** をタッチ。

- 入力できる燃費設定は、0.1km/L～99.9km/Lです。
- AVN-V01 ご購入のお客様は、Step 5 終了後、**完了**、**はい** の順にタッチして、カンタン初期設定を終了します。AVN-Z01 ご購入のお客様は、Step 6 へ進みます。

ワンポイント

燃費を設定すると、目的地を設定したときの5ルート同時表示のルートごとに燃料消費量を推定し、最もエコなルートにアイコンを表示することができます (35 ページ参照)。

Step 6 Bluetooth® の設定

※ AVN-Z01 のみ



- 1 **登録** をタッチ。
- 2 Bluetooth 接続画面に表示される案内にしたがって、携帯電話を操作します。
- 3 **次へ** をタッチ。

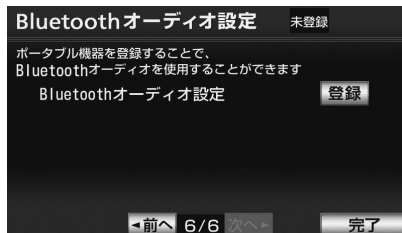
- 携帯電話の登録操作は、Bluetooth 接続画面が表示されているときにを行います。

[Bluetooth 接続画面]

- 携帯電話登録時の操作方法は、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 本機に一番新しく登録した携帯電話が、使用する機器として選択されます。複数登録している場合、他の機器に切り替えることができます（詳細は、オンラインマニュアル「ハンズフリー」-「設定・編集」-「ハンズフリーの設定」-「使用する携帯電話を選択する」を参照）。

Step 7 Bluetooth® オーディオの設定

※ AVN-Z01 のみ



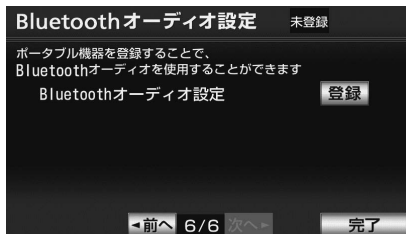
- 1 **登録** をタッチ。
- 2 Bluetooth オーディオ接続中画面に表示される案内にしたがって、ポータブルオーディオを操作します。

- ポータブルオーディオの登録操作は、Bluetooth オーディオ接続中画面が表示されているときにを行います。

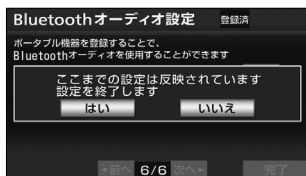
[Bluetooth オーディオ接続中画面]

- ポータブルオーディオ登録時の操作方法は、ポータブルオーディオの取扱説明書をご覧ください。
- 本機に一番新しく登録したポータブルオーディオが、使用する機器として選択されます。複数登録している場合、他の機器に切り替えることができます（詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ポータブルオーディオ機器接続時の操作」-「Bluetooth® オーディオの使い方」-「Bluetooth® オーディオの設定」参照）。

完了



- 1 **完了** をタッチ。
- 2 **はい** をタッチ。





地図の見方・操作の仕方

地図画面の見方（一般道路）

地図画面には自転車位置を示した現在地画面と、地図を動かしたときに表示されるスクロール画面があります。

ナビゲーション


地図の見方・操作の仕方



現在地画面

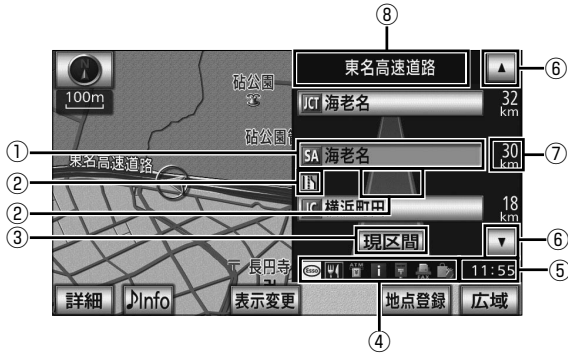


スクロール画面

番号	表示	内容
①	方位マーク	地図の向きを表しています。タッチすると、向きを切り替えることができます。
②	スケール表示	地図のスケールを表しています。この場合、  の長さが 100 m です。
③	GPS マーク	3 個以上の GPS 衛星から情報を受信して、自転車位置を正確に計測していることを表しています。
④	VICS タイムスタンプ	VICS 情報が提供された時刻を表しています。渋滞・規制音声案内がある場合は、スイッチになります（44 ページ参照）。
⑤	時計	GPS 衛星から受信した現在の時刻です。
⑥	自転車マーク	自転車の現在地と向きを表しています。
⑦	走行軌跡 [*]	自転車が通った道を表しています。
⑧	現在地からの距離	自転車位置からカーソルまでの直線距離を表しています。
⑨	カーソル	表示している地図の中心を表しています。タッチした方向に移動します。
⑩	地名表示	カーソルの中心の地名を表しています。

※ 走行軌跡は、初期設定では非表示です。表示設定にするときは、オンラインマニュアル「ナビゲーション」-「基本操作」-「地図の表示」-「走行軌跡の表示」を参照してください。

地図画面の見方（高速道路）



番号	表示/スイッチ	内容
①	施設名称	これから通過する施設の名称が表示されます。
②	VICS マーク・表示	受信した VICS 情報（44 ページ参照）が表示されます。
③	現区間スイッチ	タッチすると、現在地からの最寄の施設表示に切り替わります。
④	設備マーク	選択した施設にある設備（下記）が最大 6 つ（+ガソリンスタンド）まで表示されます。
⑤	通過予想時刻	選択した施設を通過する予定時刻が表示されます。
⑥	施設切り替えスイッチ	タッチすると、施設を切り替えることができます。
⑦	施設までの距離	現在地から施設までの距離が表示されます。
⑧	道路名称	現在走行している、または選択した施設のある道路の名称が表示されます。

設備マーク	内容	設備マーク	内容
	レストラン		F A X
	ドラッグストア		ショッピングコーナー
	仮眠施設		休憩所
	お風呂		スナックコーナー
	キャッシュコーナー		トイレ
	ハイウェイ情報ターミナル		ハイウェイオアシス
	郵便局・ポスト		スマートインターチェンジ

地図画面の操作

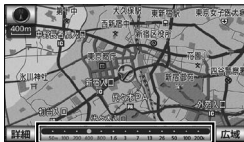
■ 縮尺を切り替える

1 現在地 を押す。

2



- **広域** …より広い範囲の地図が表示されます。
- **詳細** …より詳しい地図が表示されます。
- タッチするごとに、1段階ずつ縮尺が切り替わります。
- タッチし続けると、連続して縮尺が切り替わります。
- スケールバーにタッチすると、タッチした縮尺に切り替わります。



スケールバー

- 市街図が収録されている地域では、50m スケール図にした場合、**詳細** が **市街図** に切り替わります。

■ 向きを切り替える

1 現在地 を押す。

2



- **ノースアップ表示**
車の進行方向に関係なく、北をつねに上向きにした地図が表示されます。



- **ヘディングアップ表示**
車の進行方向をつねに上向きにした地図が表示されます。

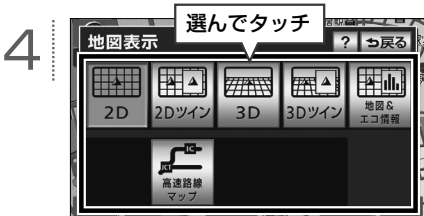


ワンポイント

3D 表示にしている場合、地図の向きを切り替えることはできません。

■表示を切り替える

1 現在地 を押す。



● 2D：真上から見た地図



● 2D ツイン：2つに分割した地図縮尺などを異なる設定にすることができます。



● 3D：斜め上から見た立体的な地図



● 3D ツイン：2つに分割した地図（左画面は3D）縮尺などを異なる設定にすることができます。



● 地図&エコ情報：エコ情報を右画面に表示した地図



● 高速路線マップ：簡略化した高速道路の地図（一般道路は表示されません）。





ナビの設定をする

ナビの詳細を設定する

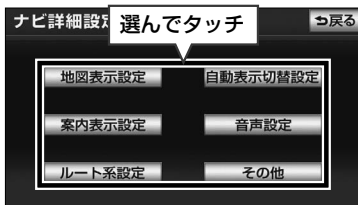
1

設定 を押す。

2



3



各項目の詳細は..... P.27

4




ワンポイント

初期状態 にタッチすると、**する**、または**しない** の設定を初期状態に戻すことができます。詳細は、オンラインマニュアル「ナビゲーション」-「基本操作」-「設定・編集画面・リスト画面について」-「ナビゲーションの設定」を参照してください。

■ ナビ詳細設定画面の見方と操作内容



【地図表示設定】

項目	機能概要
右画面設定	2画面表示の場合、右画面の地図縮尺や向きなどを切り替えることができます。
2D  時フロントワイド	ノースアップ表示の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。
2D  時フロントワイド 右画面の地図で表示	2画面表示の右画面がノースアップ表示の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。
2D  時フロントワイド	ヘディングアップ表示の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。
2D  時フロントワイド 右画面の地図で表示	2画面表示の右画面がヘディングアップ表示の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。
3D  時のルート方向 アップ	3D表示の場合、ルートが表示されている前方方向の地図を広く表示することができます。
3D 地図表示設定	3D表示の見下ろす角度を調整することができます。
昼の地図色	昼画の地図色を変更することができます。
夜の地図色	夜画の地図色を変更することができます。
自転車マーク変更	地図に表示される自転車マークを変更することができます。
リアルワイドマップ表示	地図マークのイラスト表示や道路の太さを、実際の道路に近づけて表示することができます。
地図の文字サイズ変更	地図に表示されている名称（文字）の大きさを切り替えることができます。
周辺施設表示	地図に表示する施設ランドマークを設定することができます。
立体ランドマーク表示	地図に立体的な施設マーク（立体ランドマーク）を表示することができます。
シーズンレジャーランド マーク表示	地図にシーズンが限定される観光スポット（桜の名所など）のマークを表示することができます。
地図スクロール時の 地名表示	地図スクロール時に地図中心（ )の地名を表示することができます。

【自動表示切替設定】

項目	機能概要
交差点拡大図自動表示	目的地案内中に分岐する交差点に近づくと、自動で交差点拡大図を表示することができます。
リアル交差点拡大図自動表示	(目的地案内中に) 分岐する交差点に近づくと、リアルな交差点拡大図を表示することができます。
高速分岐モード図自動表示	目的地案内中にインターチェンジやジャンクション等の分岐点に近づくと、自動で高速分岐モード図を表示することができます。
レーンリスト自動表示	目的地案内中に分岐する交差点に近づくと、自動でレーンリストを表示することができます。
ターンリスト自動表示	目的地案内中に最終目的地まで走行する道路名称や曲がる方向、距離のリスト図を自動で表示することができます。
都市高マップ自動表示	目的地案内中に都市高速道路を走行すると、都市高マップを自動で表示することができます。
高速路線マップ自動表示	高速道路を走行している場合、自動で高速路線マップを表示することができます。

【案内表示設定】

項目	機能概要
縮尺切替メッセージ表示	縮尺を切り替えたとき、縮尺切り替えメッセージを表示することができます。
料金案内	目的地案内中に料金所に近づいたとき、料金を画面に表示し、音声で案内させることができます。
料金所レーン案内	(目的地案内中に) 料金所に近づくと、料金を画面と音声で案内することができます。
県境案内	都道府県の境をこえたとき、マークと音声で案内することができます。
3D 交差点拡大図	目的地案内中に分岐する交差点に近づくと、3D で交差点拡大図を表示することができます。
到着予想時刻表示	平均車速を変更することができます。(目的地までの到着予想時刻を計算する基準となります) また、画面左に表示される到着予想時刻を、アナログ/デジタル表示で切り替えることができます。

【音声設定】

項目	機能概要
VICS 渋滞・規制 音声自動発声	目的地案内中に、ルート上の VICS 情報を自動で音声案内させることができます。
自動音声案内	目的地案内中に交差点や分岐点、目的地に近づいたとき、自動で音声案内をさせることができます。
他モード時の案内	ナビゲーション以外の画面を表示しているときに、ナビゲーションの音声案内をすることができます。
操作説明音声	表示している画面の概要を音声で案内させることができます。
ハートフル音声	その日、初めてエンジンスイッチを ACC、または ON にしたとき、日付や挨拶などを音声で案内させることができます。
エコドライブ インフォメーション	エコドライブに役立つアドバイスを、約 1 週間に 1 回、音声で案内することができます。

【ルート系設定】

項目	機能概要
自動再探索	ルートからはずれたとき、自動的にルートを再探索することができます。
季節規制メッセージ表示	季節規制区間（冬期通行止め道路など）を含むルートを探索した場合、メッセージを表示することができます。
渋滞考慮探索設定	渋滞考慮探索、新旧ルート比較表示の設定をすることができます。

【その他】

項目	機能概要
スイッチ表示設定	地図画面に表示するタッチスイッチを設定することができます。
目的地メニューカスタマイズ	目的地設定画面、目的地追加画面の1ページ目に表示するスイッチを設定することができます。
周辺施設 走行中呼出ジャンル	走行中に簡易操作で表示できる施設ランドマークを設定することができます。
車両情報設定※ ¹	車両情報（ナンバープレートの分類・車両寸法・モーターアンテナ車）を設定することができます。
目的地履歴の消去	過去に設定した目的地の履歴を消去することができます。
時計表示	地図画面に時計を表示することができます。
ナビ補正	現在地と自車マークの位置がずれているときは、現在地の位置や方位を修正したり、現在地の進み方を調整することができます。
VICS 割込設定※ ²	ビーコンから受信した VICS 情報の自動表示と、表示時間を設定することができます。
ユーザーカスタマイズ	ユーザーごとに異なるナビ設定の記憶や呼び出しをすることができます。
カンタン初期設定	カンタン初期設定の設定や、設定した内容を修正することができます。

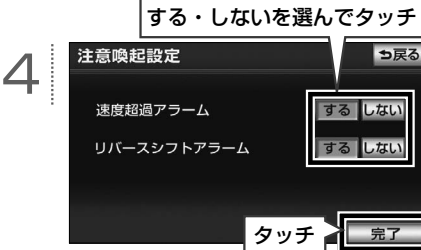
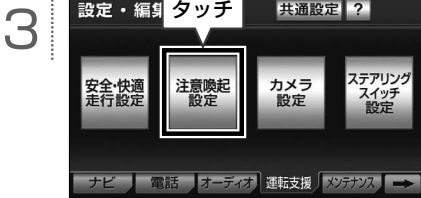
※¹ 目的地が設定されているときは、トーンダウンし、タッチしても操作できません。

※² 別売の2メディア/3レベル対応 VICS ユニートを接続していない場合、表示されません。

注意喚起の設定をする

運転中、走行速度が約 100km/h になったときや車両をバックさせているときに、音声や画面表示で注意喚起させることができます。

1 設定 を押す。



- 速度超過アラーム：走行時、車速が約 100km/h になったとき、速度に注意するよう音声で案内
- リバースシフトアラーム：車両のチェンジレバーを R にしたときに、画面表示と音声で案内

ワンポイント

バックアイカメラ接続時にリバースシフトアラームを **する** にした場合、音声のみ案内されます。



目的地を探す・セットする

目的地を探す

■ 名称から探す

1 目的地 を押す。



● チェーン店など、該当施設に複数店舗がある場合は、施設名称の右側に検索された施設の店舗数が表示されます。

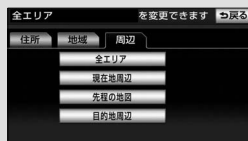


● 店舗数が表示されている施設名称をタッチすると、リストが表示されます。

ワンポイント

同じ名称の施設が複数ある場合、**エリアで絞る**、または**ジャンルで絞る**で、施設の絞り込みを行うことができます。

● **エリアで絞る**：住所、地域、周辺の3タイプからエリアを絞り込みます。



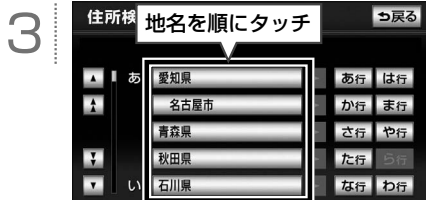
● **ジャンルで絞る**：探している施設のジャンルを選んで絞り込みます。



■ 住所から探す

1 目的地 を押す。





都道府県名、市区町村名、町名、丁目(字)の順にタッチします。



〇〇主要部 をタッチすると、地名の広域図が表示されます



携帯電話で目的地を設定する (AVN-Z01 のみ)

Bluetooth 携帯電話で検索した場所の情報を本機へ転送して、その場所の地図を呼び出すことができます。

専用のアプリケーションを携帯電話へダウンロードする必要があります。

⚠ 警告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

1 目的地 を押す。



3

📍 ワンポイント

- 本機で動作確認済みの機種については ECLIPSE ホームページ「お客様サポート」(<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>) をご確認ください。また、携帯電話の設定や利用方法については、各携帯電話会社にお問い合わせください。
- ハンズフリーに接続中の携帯電話のみ、使用することができます。
- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリーに接続中の携帯電話から、走行中は地点を受信することができません。
- 表示される地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。

目的地にセットする

1



本機で設定した場合



携帯電話で設定した場合 (AVN-Z01のみ)

すでに目的地が設定されている場合、**新規目的地**、または**追加目的地**をタッチします。

全ルート図が表示される

2



🗨️ ルートを選ぶときは P.35

🗨️ 案内を開始するときは P.36

自宅を目的地に設定する (自宅に帰る)

1

目的地 を押す。

2



自宅の地図が表示された後、
全ルート図が表示される

3



自宅に目的地がGマークで表示され、
ルート探索が開始されます。

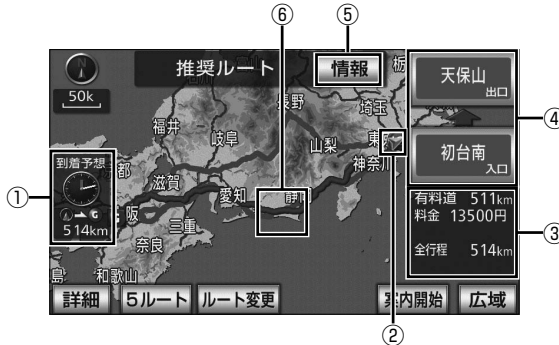
🗨️ ルートを選ぶときは P.35

🗨️ 案内を開始するときは P.36



ルートを選ぶ・道案内を始める

全ルート図の見方



番号	スイッチ/表示	内容
①*	到着予想時刻	最終目的地に到着する予想時刻が表示されます。 目的地案内開始後に案内ルートからはずれた場合、目的地の方向を矢印で表示します。
	残距離表示	最終目的地までの残りの距離が表示されます。 目的地案内開始後に案内ルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
②	IC マーク	有料道路を通る場合、入口と出口のインターチェンジに表示されます。
③	有料道路距離	目的地までに走行する有料道路の距離が表示されます。
	有料道路料金	目的地までに走行する有料道路の料金が表示されます。
	全走行距離	最終目的地までの距離が表示されます。
④	インターチェンジ名称	有料道路を通る場合、入口と出口のインターチェンジ名称が表示されます。 タッチすると、インターチェンジを指定することができます。
⑤	情報	タッチすると、ルート情報（案内道路情報）を表示することができます。
⑥	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。ルートは種類により色が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 青色…現在地から次の目的地までの道路 青枠の水色…目的地が複数設定されているときの、現在地から次の目的地以外の道路 水色…細街路（幅が 5.5 m 未満の道路） 青枠の橙色…季節規制区間

※ 目的地が複数設定されている場合、タッチするとそれぞれの目的地の内容に切り替えることができます。

ワンポイント

- 料金は設定した車両情報から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定した場合や、高速道路走行中にルートを変更した場合、料金は案内されません。

ルートを選ぶ

1 お好みの方法で目的地を探し、セットする (31 ページ参照)。



5つのルートが色分けされて表示されます。



燃費を設定している場合 (19 ページ参照)、最もエコなルートにエコアイコンが表示されます。



- **推奨** …一般的なルートが探索されます。
- **有料優先** …有料道路を優先したルートが探索されます。
- **一般優先** …一般道路を優先したルートが探索されます。
- **距離優先** …走行距離の短いルートが探索されます。
- **別ルート** …上記とは別のルートが探索されます。
- タッチしたルート名称の全ルート図が表示されます。

ワンポイント

- 所要時間は設定した平均車速から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
平均車速の設定については、オンラインマニュアル「ナビゲーション」-「ナビゲーション案内」-「目的地案内について」-「到着予想時刻表示の設定」を参照してください。
- 渋滞考慮探索(45 ページ参照)が“する”に設定されていると、渋滞を考慮したルートを探ることができます。
- 次の場合、5 ルートの同時表示はできません。
 - ・目的地が2カ所以上設定されている場合
 - ・通過する地点[乗降インターチェンジ(IC)・通過道路]を指定している場合
 - ・目的地案内を開始したあと

案内を開始する



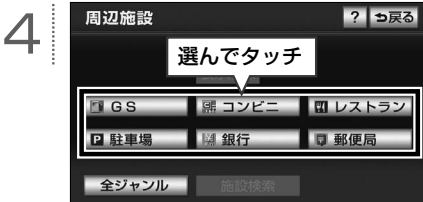
現在地の地図が表示され、案内が開始されます。



周辺施設を表示する・探す

周辺施設を表示する

1 現在地 を押す。



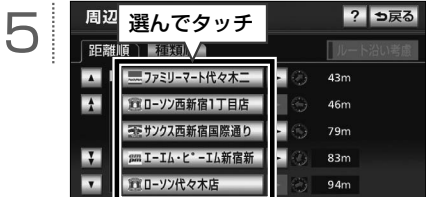
- タッチした周辺施設のマーク（施設ランドマーク）が表示されます。
- 再度タッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。

ワンポイント

- 800m スケール図以下の詳細な地図に表示することができます（全ルート図を除く）。
- ①または②から半径約 10km 以内にある施設を表示することができます（最大 200 件まで）。
- 高速路線マップ、または駐車場マップを表示している場合、施設ランドマークは表示することができません。

周辺施設を探す

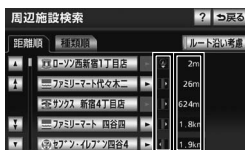
1 現在地 を押す。



- 選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- のとき前方に施設がある場合、 (矢印上) で表示されます (車の進行方向から見える位置)。
- **情報** が表示されたときは、タッチすると、施設の情報を表示することができます。



- 目的地を設定している場合、**ルート沿い考慮** をタッチすると、距離や方向のリストをルートに連動した表示にすることができます。距離とマークは以下を表しています。



マーク
距離

- ・マーク：施設の位置を表します。

- ...ルートの左側
- ...ルートの右側
- ...現在地より後方

- ・距離：現在地から施設までの道なり距離を表します。

ワンポイント

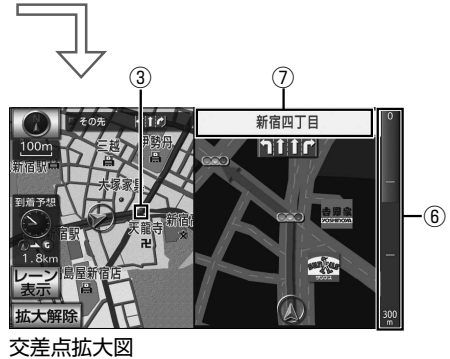
または から半径約 10km 以内にある施設を検索することができます (最大 200 件まで)。



案内画面の見方

案内中画面の見方（一般道路）

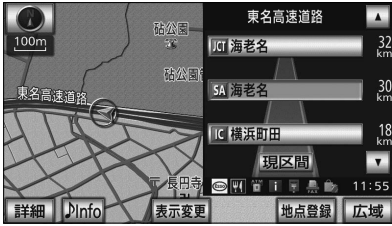
目的地への案内中、状況に応じて案内図や拡大図などを表示します。



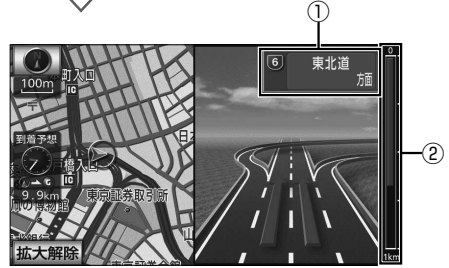
番号	表示	内容
①	レーン表示	通過・分岐する交差点の車線が表示されます。走行を推奨するレーンが青色で表示されます。
②	到着予想時刻 目的地方向マーク	到着予想時刻…目的地へ到着する予想時刻が表示されます。 目的地方向マーク…ルートからはずれた場合、目的地の方向が表示されます。
	残距離表示	現在地から目的地までの距離が表示されます。ルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
③	案内ポイント	交差点案内が表示される地点です。マークごとに案内方法が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> ● (赤) …交差点拡大図が表示されます。 ●●● (白) …信号機がある交差点名称、レーンが表示されます。 ● (灰) …レーンが表示されます。
④	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。
⑤	道路名称 交差点名称	走行中の道路名称、または通過、分岐する交差点の名称が表示されます。
⑥	残距離表示	交差点までの距離が表示されます。
⑦	交差点名称	通過、分岐する交差点の名称が表示されます。

案内中画面の見方（高速道路）

目的地への案内中、状況に応じて案内図や拡大図などを表示します。



案内画面



高速分岐模式図

番号	表示	内容
①	分岐点および方面名称	インターチェンジ、ジャンクション、サービスエリア、パーキングエリアおよび方面の名称が表示されます。
②	残距離表示	分岐点までの距離が表示されます。



ルートを再探索する

ルートを再探索する

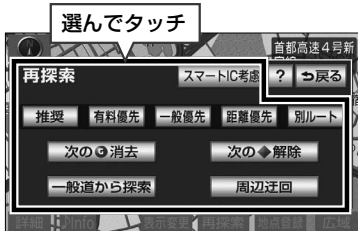
1

現在地 を押す。

2



3



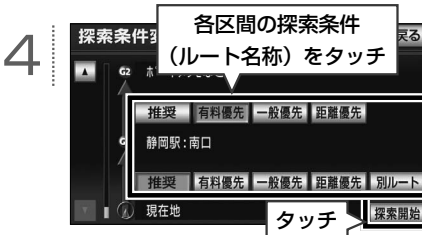
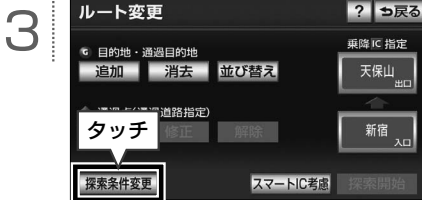
- **推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**別ルート** …各条件でルート探索されます。
- **次の○消去** …次の目的地を消去してルートが探索されます。
- **指定IC解除** …インターチェンジの指定を解除して、ルートが探索されます。
- **次の◆解除** …次の通過道路の指定を解除して、ルートが探索されます。
- **一般道から探索**、または**有料道から探索** …タッチした道路を通るルートが探索されます。
- **周辺迂回** …前方の案内ルート周辺を迂回したルートが探索されず。
- **スマートIC考慮** …スマートICを考慮したルートが探索されます。

ワンポイント

一般道路と有料道路が並行して続くような場所でルートを探索した場合、走行しているルートを間違えることがあります。その場合、**一般道から探索**、または**有料道から探索** をタッチして、正しいルートに修正します。

区間別で探索条件を変更する

1 設定 を押す。



推奨 …一般的なルートが探索されま
す。

有料優先 …有料道路を優先したルー
トが探索されます。

一般優先 …一般道路を優先したルー
トが探索されます。

距離優先 …走行距離の短いルートが
探索されます。

別ルート …上記とは別のルートが探
索されます。

ワンポイント

別ルート は、現在地から最初の目的地まで
の区間のみに表示されます。



渋滞を回避する

VICS・交通情報を表示する

1 現在地 を押す。

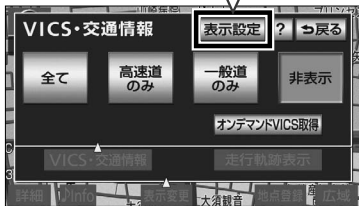
2



3



4



5



● 現況情報 (VICS 情報)

渋滞・混雑 …VICS から受信した渋滞・混雑情報を表示

空き道 …VICS から受信した空いている道の情報を表示

規制情報 …VICS から受信した事象・規制情報を表示

駐車場 …VICS から受信した駐車場情報を表示

● 統計情報

渋滞・混雑 …収録されている渋滞・混雑情報を表示

空き道 …収録されている空いている道の情報を表示

● 作動表示灯が点灯している情報が地図上に表示されます。再度タッチすると、表示が解除されます。

ワンポイント

● 現況情報 (VICS 情報)

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、道路交通情報通信システムのことです。渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面などに情報 (44 ページ参照) を表示することができます。

● 統計情報

統計情報とは、本機に収録された渋滞や混雑の情報のことです。地図への表示以外にも、ルート探索時に考慮されます。

● VICS マーク (162 ページ参照) は、**規制情報**、または **駐車場** を設定していないと表示されません。

VICS・交通情報の見方



番号	表示	内容
①	タイムスタンプ	<ul style="list-style-type: none"> ● VICS 情報が提供された時刻を表示します。状況や受信情報により、表示が切り替わります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ …表示中の地図にレベル3（地図表示）の VICS 情報がある場合 ・ …VICS 情報を受信していない場合 ● ルート上、約 10km 以内に VICS 情報がある場合、情報の種類により、以下の色に切り替わります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤色…渋滞 ・ 橙色…混雑 ・ 黄色…交通規制 ● 渋滞・規制音声案内がある場合は、タイムスタンプがタッチスイッチ に切り替わります。タッチスイッチに切り替わった場合、タッチすると音声案内を聞くことができます。
②	渋滞情報	<p>渋滞の長さや混雑状況が、矢印の長さや色で表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤色…渋滞 ・ 橙色…混雑 ・ 水色…順調 <p>先頭</p>
③	VICS マーク	<p>規制情報や駐車場の混雑情報などがマークで表示されます。</p> <p>表示されるマークの種類によって、情報の内容が異なります。</p> <p>VICS マークの一覧は、VICS マークの表示一覧（162 ページ）を参照してください。</p>
④	交通情報	<p>収録された渋滞統計情報と走行した道路情報から渋滞を予測し、地図上に破線と色で表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤色…渋滞 ・ 橙色…混雑 ・ 水色…順調

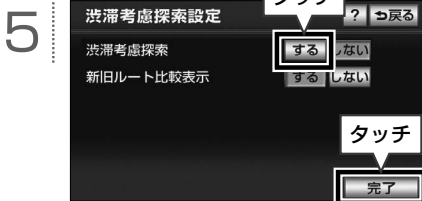
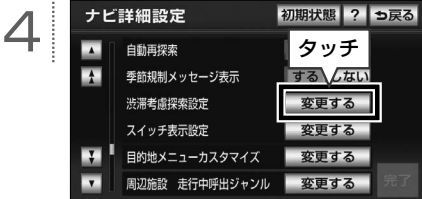
ワンポイント

- 渋滞情報は、1.6km スケール図以下の地図に表示することができます。
- VICS マークによっては、200m スケール図以下の詳細な地図で表示するマークもあります。

渋滞考慮ルートの設定

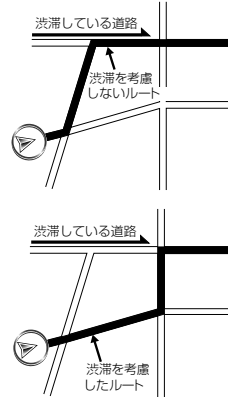
受信した VICS 情報や渋滞統計情報などから、探索した曜日や時間帯の交通状況を考慮して、ルートを探ることができます。

1 **設定** を押す。



渋滞考慮ルート

ビーコンから受信した VICS 情報を利用して、現在地から約 10km 以内の渋滞・規制情報を考慮したルートを探ることができます。



ナビゲーション
渋滞を回避する

ワンポイント

別売の 2 メディア / 3 レベル対応 VICS ユニットを接続した場合は、渋滞考慮探索を **する** にすると、ビーコンからの VICS 情報を受信するたびに、受信された渋滞・規制情報が考慮されたルートを探索、表示をさせることができます。

オンデマンド VICS を使う (AVN-Z01 のみ)

オンデマンド VICS は、MapFan[®] が提供する「渋滞チャンネル」のサービスを利用し、Bluetooth 機能を搭載した携帯電話を介して、交通情報（渋滞情報）を本機へ配信する機能です。



ワンポイント

- 渋滞情報を取得するには、インクリメントP株式会社が運営するケータイ向け「MapFan[®]」への有料会員登録が必要になります（47 ページ参照）。取得した交通規制情報は、ルート探索時に反映することができますが、渋滞情報はルート探索への反映はできません。
- ケータイ向け「MapFan[®]」ではオンデマンド VICS 以外にも、お出かけ時のさまざまなシーンにお応えする便利な機能を搭載しています。
- ケータイ向け「MapFan[®]」の使用には別途、携帯電話の通信料（パケット料金）が必要になります。パケット通信料が高額となる場合があるため、パケット定額サービス等のご加入を強く推奨します。
- オンデマンド VICS を利用する場合、外部機器と接続したデータ通信となるため携帯電話向けパケット定額サービスにおける上限額は適用外になります。別途、ご使用の携帯電話料金プランを必ずご確認ください。
- 取得 1 回あたり平均パケット使用量と料金目安は下記を参照ください。
 - ・都市部では、約 175 パケット：約 4 円
 - ・地方部では、約 10 パケット：約 1 円(月に 40 時間運転・20 分に 1 回取得したとすると、都市部では約 480 円、地方部では約 120 円)
※上記金額はあくまでも目安になります。データ量（＝パケット料）は、取得する地域、および日時によって上下します。パケット料金単価は、お客様の加入プランや携帯電話会社に依存します。上記目安金額は NTT ドコモのパケットし放題プラン適用です。(2010 年 9 月現在 1 パケット [128byte] = 0.021 円で計算)
- オンデマンド VICS を試用期間[※]後も続けてご利用される場合、ケータイ向け「MapFan[®]」利用料として、月額 315 円が課金されます（2010 年 10 月現在）。
※試用期間は 30 日間です（2010 年 10 月現在）。詳細は、ケータイ向け「MapFan[®]」にアクセスしてご確認ください。

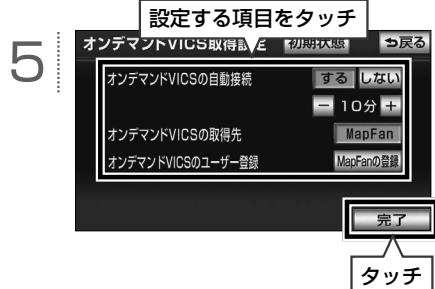
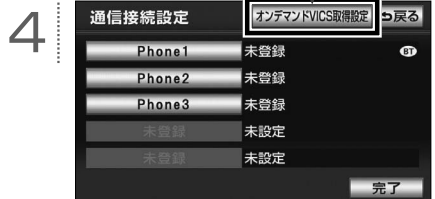
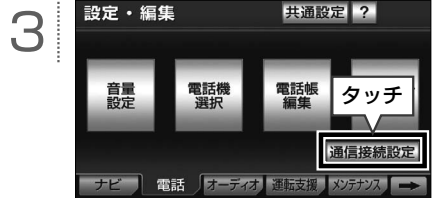
ワンポイント

- オンデマンド VICS をご利用になれる携帯電話は、Bluetooth でインターネット接続できる機種に限られます。詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。
(<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>)
- 渋滞情報は、インクリメントP株式会社が運営する「インクリメントP交通情報サービス」からの提供です。道路交通情報データは、財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。また、データ作成には財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICS センター）の技術が用いられています。
- 使用できる Bluetooth 対応機器について

仕様	Bluetooth Specification Ver.1.1 以上 (Ver.2.0+EDR 以上を推奨)
プロフィール	DUN (Dial-up Networking Profile) Ver.1.1

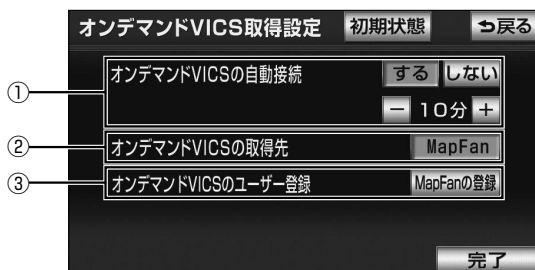
オンデマンド VICS の取得設定をする (AVN-Z01 のみ)


1 設定 を押す。



各項目の詳細は..... P.48

■ オンデマンド VICS 取得設定画面の見方と操作内容



番号	項目	内容
①	オンデマンド VICS の自動接続	<ul style="list-style-type: none"> ・ する … 自動で VICS 情報を取得します。 -、または + にタッチすると、取得時間の間隔を 5 分～ 30 分の間で設定することができます。 ・ しない … 手動で VICS 情報を取得します。(50 ページ参照)
②	オンデマンド VICS の取得先	取得先として MapFan が選択されています。
③	オンデマンド VICS のユーザー登録	<p>表示された 2 次元バーコードを携帯電話で読み込み、画面にしたがってユーザー登録します。</p> 

ワンポイント

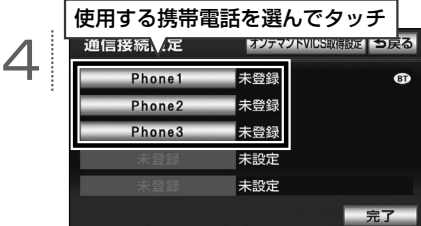
- オンデマンド VICS は、ユーザー登録をしないとサービスを利用することができません。事前に MapFan[®] にユーザー登録をしてください。
- オンデマンド VICS の自動接続を **する** に設定する場合、事前に通信接続設定 (49 ページ参照) を行ってください。

通信接続設定をする (AVN-Z01のみ)

オンデマンド VICS を受信するために使用する携帯電話と本機の通信接続設定をします。

事前に携帯電話の登録 (20 ページ参照) と Bluetooth 接続 (130 ページ参照) をする必要があります。

1 **設定** を押す。

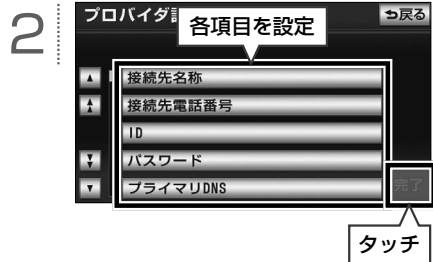


5



その他のプロバイダを選択する場合は、「その他のプロバイダを使用する場合」(49 ページ)を参照してください。

■ その他のプロバイダを使用する場合



設定内容の詳細は、携帯電話の取扱説明書を参照してください。

オンデマンド VICS を手動で取得する (AVN-Z01 のみ)

事前に携帯電話の登録 (20 ページ参照) と Bluetooth 接続 (130 ページ参照) をする必要があります。

1 現在地 を押す。





場所（メモリ地点）を登録する

場所（メモリ地点）を登録する

ワンポイント

- 場所（メモリ地点）の消去については、オンラインマニュアル「ナビゲーション」-「地点の登録」-「メモリ地点の登録・修正・消去」-「メモリ地点の消去」を参照してください。
- 迂回メモリ地点については、オンラインマニュアル「ナビゲーション」-「地点の登録」-「迂回メモリ地点の登録・修正・消去」を参照してください。

■ 現在表示している場所を登録する

- 1 現在地 を押す。



- (A) (または ⊕) の位置にメモリ地点が で表示されます。
- 現在地以外を登録する場合、地図上をタッチして地図を動かします。

■ 離れた場所を登録する

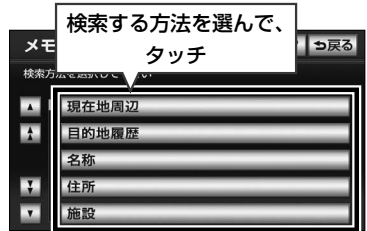
- 1 設定 を押す。



- 3



- 4



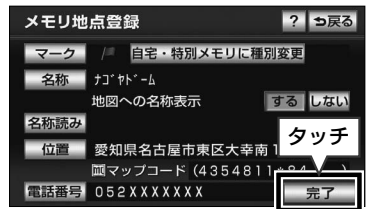
- 5

指定した方法で、場所を検索する。

- 6

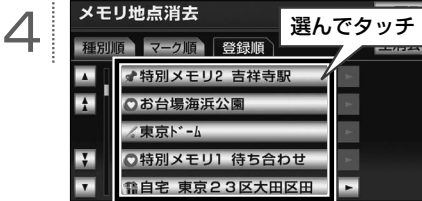
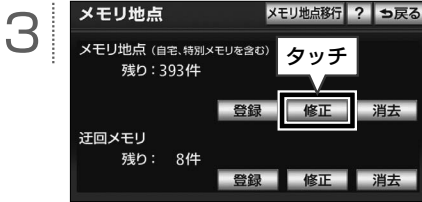
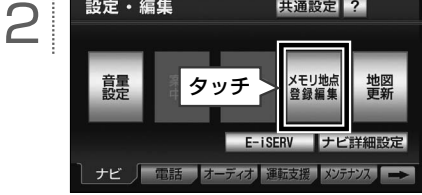


- 7



登録した場所（メモリ地点）を編集する

1 設定 を押す。

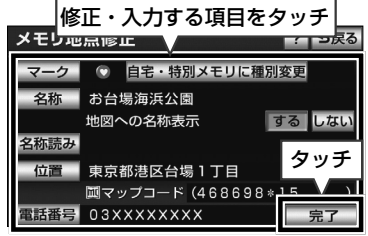


種別順 …自宅、特別メモリ地点、メモリ地点

マーク順 …マークの種類別

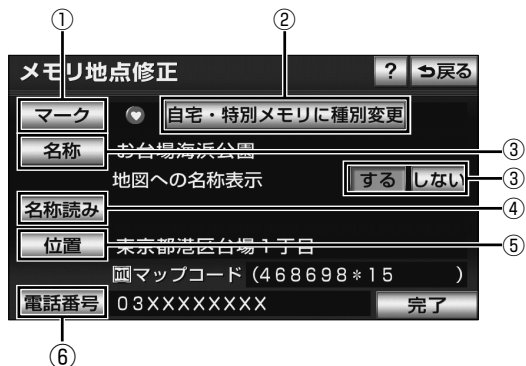
登録順 …メモリ地点の登録順

5



各項目の詳細は……………P.53

■ メモリ地点編集画面の見方と操作内容



番号	スイッチ	内容
①	マーク	地図上に表示するマークを選ぶことができます。
②	自宅・特別メモリに種別変更	地点を、自宅や特別メモリとして設定することができます。
③	名称	名称を入力することができます。 「地図への名称表示」 ・ する …入力した名称を表示することができます。 ・ しない …入力した名称を非表示にすることができます。
④	名称読み	名称の読みを入力することができます。
⑤	位置	地点の位置を修正することができます。
⑥	電話番号	電話番号を入力することができます。

ワンポイント

- 地図に表示できる文字数は、最大 15 文字（半角 30 文字）までです。
- メモリ地点に電話番号を入力した場合、そのメモリ地点は電話番号で地図を呼び出すことができます。



メモリ地点を移行する

メモリ地点の移行について

本機に登録したメモリ地点と迂回メモリ地点を、SD メモリーカードに保存することができます。本機から新しいナビに買い替える場合、そのナビがメモリ地点移行機能に対応していると、SD メモリーカードに保存されたメモリ地点と迂回メモリ地点を移し替えることができます。

ワンポイント

- メモリ地点のデータ移行操作時は、他の操作をすることができません。
- 使用できる SD メモリーカード

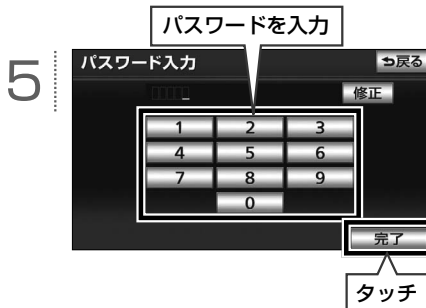
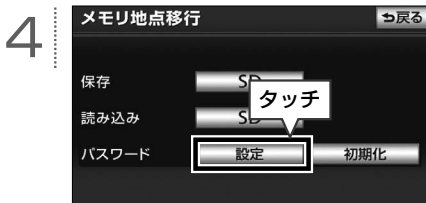
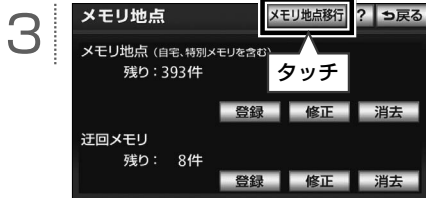
SD メモリーカードの種類	 <ul style="list-style-type: none"> ・ SD Logo is a trademark of SD-3C,LLC. ・ miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC. ・ microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC. ・ miniSDHC カード、または microSDHC カードを使用する場合、専用のアダプターが必要です。
容量	<ul style="list-style-type: none"> ・ SD : 2GB まで ・ SDHC : 4GB ~ 32GB

- メモリ地点移行に使用する SD メモリーカードは、Panasonic 製の Class2 ~ 6 を推奨します。
- SD メモリーカード、miniSD カード、microSD カードのフォーマット (初期化) は、次のソフトを使用しフォーマットします。次のソフトでフォーマットしていない SD メモリーカード miniSD カード、microSD カードで、SD 規格に準拠していない場合、本機で使用できないことがあります。
 - ・ Panasonic SD-Jukebox V5 以降
 - ・ Panasonic SD メモリーカードフォーマットソフトウェア V2.0
- FAT ファイルシステムのみ対応しています。NTFS ファイルには対応していません。

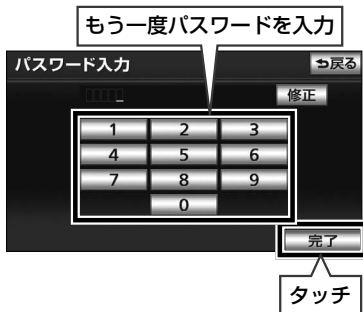
パスワードを設定する

メモリ地点を移行する前に、数字4桁のパスワードを設定する必要があります。

1 設定 を押す。



6



ワンポイント

- 設定したパスワードは、メモリ地点をSDメモリーカードに移行する際や、対応のナビにSDメモリーカードからメモリ地点を移行する際に必要です。パスワードを忘れた場合、メモリ地点の移行を行うことができません。また、一度移行したメモリ地点の情報は、復元することができません。パスワードは忘れないように、メモしておくことをおすすめします。
- パスワードを忘れた場合、パスワードの初期化が必要です。初期化すると、本機に登録しているメモリ地点も消去されますのでご注意ください。詳細は、オンラインマニュアル「ナビゲーション」-「地点の登録」-「メモリ地点の移行」-「パスワードの設定」を参照してください。

ナビ→SDメモリーカードに メモリ地点情報を移す



重要

SDメモリーカードにデータを保存中はエンジンスイッチをOFF (LOCK) にしないでください。データが破損する恐れがあります。

メモリ地点をSDメモリーカードに保存すると、本機に登録しているメモリ地点は全て消去されます。また、設定したパスワード(55ページ参照)も初期化されます。

すでにメモリ地点のデータを保存しているSDメモリーカードを使用した場合、上書き保存となり、保存していたデータは消去されます。消去したデータは保証できませんので注意して保存してください。

1 **設定** を押す。

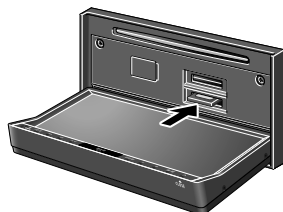


4



5

地図SDカードを軽く押して取り出す。



差し込み口の横に「地図」と書いてあるSDスロットから、地図SDカードを取り出してください。

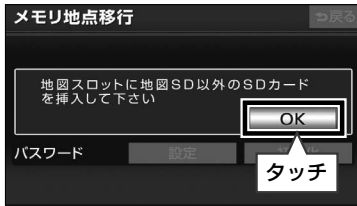
6

お手持ちのSDメモリーカードを“カチッ”と音がするまで差し込む。



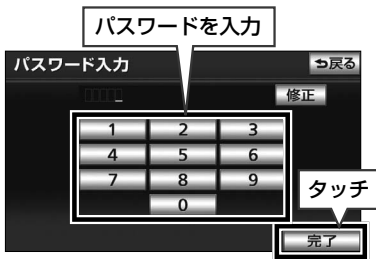
- 差し込み口の横に「地図」と書いてあるSDスロットへSDメモリーカードをいれてください。
- SDメモリーカードは、ロックせずに差し込んでください。

7



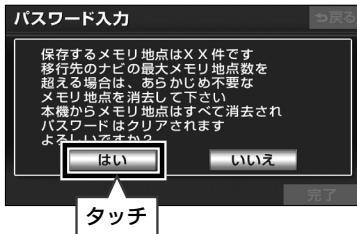
すでにSDメモリーカード内にメモリ地点データがある場合、確認メッセージが表示されます。**はい** にタッチして、次の手順に進みます。

8

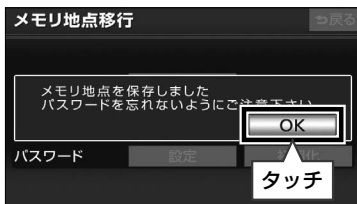


事前に設定したパスワードを入力します。

9

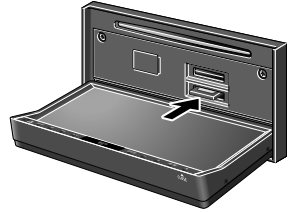


10



11

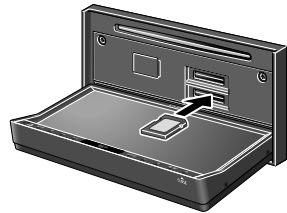
SDカードを軽く押し取り出す。



差し込み口の横に「地図」と書いてあるSDスロットから、SDカードを取り出してください。

12

地図SDカードを“カチッ”と音がするまで差し込む。



- 差し込み口の横に「地図」と書いてあるSDスロットへ、地図SDカードを入れてください。
- 地図SDカードは、ロックせずに差し込んでください。



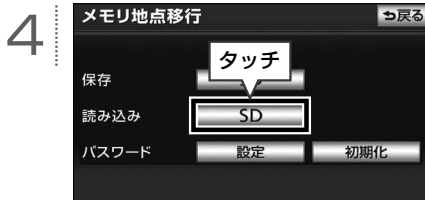
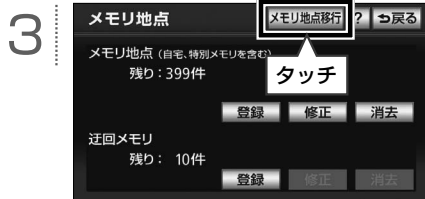
ワンポイント

手順4の画面で、パネルスイッチを押しても、操作することができません。**戻る** にタッチして、手順3の画面から操作します。

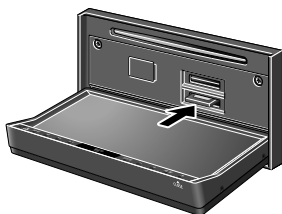
SDメモリーカード→本機にメモリ地点のデータを移す

メモリ地点を移すと、SDメモリーカードに保存していたメモリ地点のデータは全て消去されます。メモリ地点を移すには、保存するときに入力したパスワードが必要です(56ページ参照)。

1 **設定** を押す。

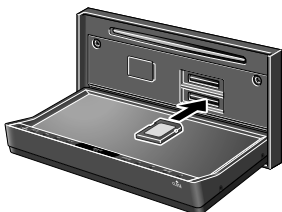


5 地図 SD カードを軽く押して取り出す。

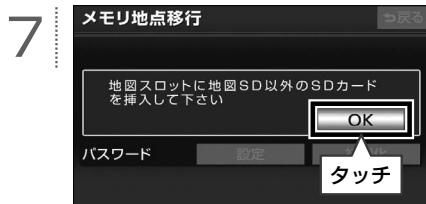


差し込み口の横に「地図」と書いてある SD スロットから、地図 SD カードを取り出してください。

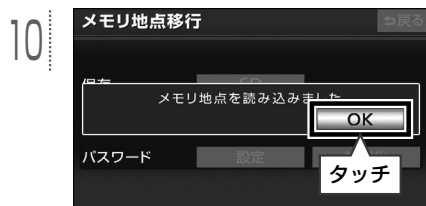
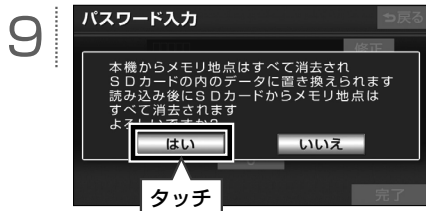
6 メモリ地点が保存された SD メモリーカードを“カチッ”と音がするまで差し込む。



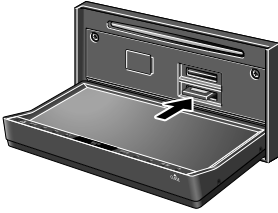
- 差し込み口の横に「地図」と書いてある SD スロットへ SD メモリーカードをいれてください。
- SD メモリーカードは、ロックせずに差し込んでください。



保存時のパスワードを入力

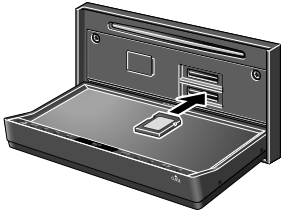


- 11 SD カードを軽く押し取り出す。



差し込み口の横に「地図」と書いてある SD スロットから、SD カードを取り出してください。

- 12 地図 SD カードを“カチッ”と音がするまで差し込む。



- 差し込み口の横に「地図」と書いてある SD スロットへ、地図 SD カードを入れてください。
- 地図 SD カードは、ロックせずに差し込んでください。

- 13



ワンポイント

- ナビにより、保存できるメモリ地点の件数は異なります。詳しくは、データを映すナビの取扱説明書を参照してください。
- メモリ地点を移すと、ナビに登録しているメモリ地点のデータはすべて消去され、SDメモリーカードに保存したメモリ地点、迂回メモリ地点のデータに置き換えられます。



BT ナビ機能を使う (AVN-Z01 のみ)

■ BT ナビについて

BT ナビとは、Bluetooth 通信を使って携帯電話とナビをつなぎ、目的地などの地点情報を交信できる機能です。

⚠ 警告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

📖 ワンポイント

受信した地点をメモリ地点として登録する場合、コンテンツによっては著作権で保護されているため地点情報を登録することはできません。

■ BT ナビを使う前に

- ・ 本機で動作確認済みの機種については ECLIPSE ホームページ「お客様サポート」をご確認ください。また、携帯電話の設定や利用方法については、各携帯電話会社にお問い合わせください。
 - ・ 本機に登録された Bluetooth 携帯電話のみ、使用することができます。
- ※ 携帯電話の登録方法は、オンラインマニュアル「ハンズフリー」 - 「ハンズフリーの準備」 - 「携帯電話の登録」 - 「携帯電話を登録する」を参照してください。

📖 ワンポイント

- データ転送中は、Bluetooth オーディオやハンズフリーおよびオンデマンド VICS の接続が切断されます。その場合、転送が終了すると、再接続されます（機種により、再接続に時間がかかることや再接続できないことがあります）。
- 表示される地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。

ナビ→携帯電話へ情報を送信する

専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります(61 ページ「BT ナビを使う前に」を参照)。

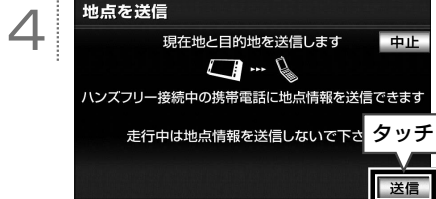
1 情報 を押す。



情報 が選択されている場合、BT ナビ をタッチします。

3 携帯電話を、データ受信ができる状態にする。

- ハンズフリーに接続中の携帯電話のみ、使用することができます。
- 携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書を確認してください。



現在地や目的地（設定されている場合のみ）の情報が送信されます。

携帯電話→ナビへ情報を送信する

専用のアプリケーションを携帯電話へダウンロードする必要があります(61 ページ「BTナビを使う前に」を参照)。

1 **情報** を押す。

2



情報 が選択されている場合、**BTナビ** をタッチします。

3

携帯電話から位置情報を送信する。

- ハンズフリーに接続中の携帯電話のみ、使用することができます。
- 携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書を確認してください。

送信した位置の地図が表示される

4



- **目的地セット**、**新規目的地**、**追加目的地** のいずれかをタッチすると、目的地に設定することができます。
- **地点登録** をタッチすると、メモリ地点として登録することができます。
- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリーに接続中の携帯電話から、走行中は地点を受信することができません。

Yahoo!JAPAN との連携機能を使う

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。詳細は次のホームページを参照してください。

【路線・地図アプリ紹介ページ】

・パソコン

<http://transit.map.yahoo.co.jp/mobile/app/info.html>

・モバイル

<http://map.mobile.yahoo.co.jp/dl>

※ Yahoo! JAPAN のサービスや専用のアプリケーションについては予告なく変更、終了する場合があります。

なお、2012年12月20日で「ドライブルート(ドライブルートの情報を車載機へ送信する)」、「走行軌跡(車載機に保存されている走行軌跡の情報を携帯電話に送信し、Yahoo! JAPAN のサービスでの活用)」のサービスは終了しました。

1

情報 を押す。

2



情報 が選択されている場合、**BTナビ** をタッチします。

■ Yahoo! JAPAN と連携画面の見方と操作内容



番号	スイッチ	内容
①	目的地受信	Yahoo! JAPAN のサービスで設定した目的地の情報を、携帯電話を使って本機へ送信することができます。
②	ドライブルート	Yahoo! JAPAN のサービスで作成したドライブルートの情報を、携帯電話を使って本機へ送信することができます。
③	地点情報	Yahoo! JAPAN のサービスで設定した地点情報（最大 100 件）を、携帯電話を使って本機へ送信することができます。
④	目的地履歴を送信	本機に保存されている目的地履歴の情報を、携帯電話へ送信することができます。
⑤	送信セキュリティ設定	本機に保存された地点情報（メモリ地点や目的地履歴）を、携帯電話へ送信できないように設定したり、セキュリティのロック No. を変更することができます（64 ページを参照）。
⑥	メモリ地点を送信	本機に保存されているメモリ地点の情報を、携帯電話へ送信することができます。
⑦	アプリダウンロード	Yahoo! JAPAN のモバイルサイトにアクセスして、アプリケーションを携帯電話へダウンロードすることができます。 携帯電話で 2 次元バーコードを読み取り、モバイルサイトへアクセスします。
⑧	走行軌跡を送信	本機に保存されている走行軌跡の情報を、携帯電話へ送信することができます。



ワンポイント

Yahoo! JAPAN と連携機能の詳細は、オンラインマニュアル「ナビゲーション」-「携帯連携機能」-「Yahoo! JAPAN と連携」を参照してください。

Yahoo! JAPAN 送信 セキュリティ設定をする

第3者が、個人に関わる情報（メモリ地点や目的地履歴など）を、勝手に外部へ持ち出せないように設定することができます。

■ セキュリティ設定をする

1 **情報** を押す。

2

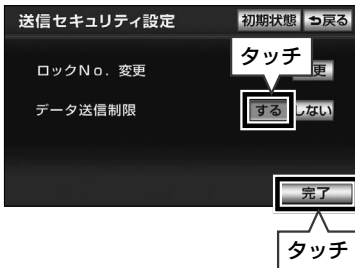


情報 が選択されている場合、**BTナビ** をタッチします。

3



4



5



初期状態は、「0000」です。

■ セキュリティのロック No. を変更 する

1

情報 を押す。

2

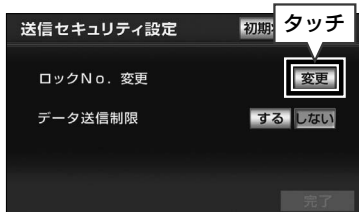


情報 が選択されている場合、**BTナビ** をタッチします。

3

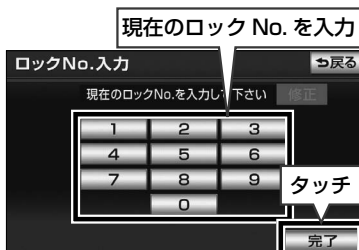


4



データ送信制限を“する”に設定している場合、ロック No. を変更することはできません。

5

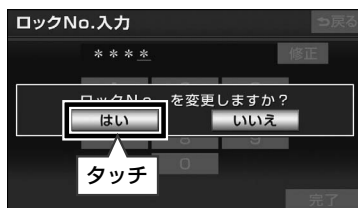


初期状態は、「0000」です。

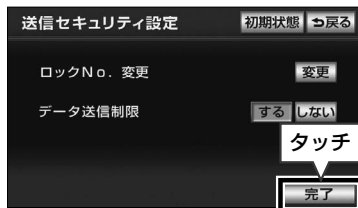
6



7

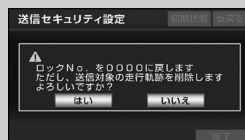


8



ワンポイント

- 初期状態 をタッチすると、以下の画面が表示されます。



はい をタッチすると、ロック No. を初期状態に戻すことができます。

同時に、送信対象の走行軌跡情報が消去されます。

- 設定した暗証番号は、送信セキュリティの設定を変更するときに必要です。確認用にメモしておくことをおすすめします。



地図データを差分更新する（マップオンデマンド）

■ 更新方法について

地図の更新には、「差分更新（マップオンデマンド）」と「全更新」の2つの方法があります。

① 差分更新（マップオンデマンド）

部分的に地図データを更新する方法。
更新の手順は以下です。

- ① 地図 SD カードを本機から取り出す。
- ② パソコンに専用のアプリケーションソフト（製品同梱）をインストールする。
- ③ マップオンデマンドダウンロードサイトより、地図データをパソコンにダウンロードする。
URL: <https://g-book.com/mapondemand/Top.aspx>
- ④ インストールした専用のアプリケーションソフトを使って、ダウンロードした地図データを更新し、地図 SD カードに書き込む。
- ⑤ 地図 SD カードを本機へ差し込む。
※ 詳細は、67 ページ「地図 SD カードの出し入れ」と68 ページ「専用のアプリケーションソフトをインストールする」を参照してください。

② 全更新

全国の地図データを更新する方法。
販売店で最新版地図ソフトを購入した後、
地図データを更新します。

- ※ 詳細は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

ワンポイント

- マップオンデマンドは、G-BOOK でおなじみの、カーナビゲーション用地図更新サービスです。
- G-BOOK はトヨタ自動車株式会社が開発し、トヨタメディアサービス株式会社が運営するテレマティクスサービスです。
- 全国的高速道路、有料道路、主要国道、道路、施設情報が更新対象となります。市街図、音声案内データについては、更新対象外です。
- 施設情報のうち、更新対象となるのは、立体ランドマーク相当の著名な施設に限られます。（コンビニやガソリンスタンドなどの一般施設は対象となりません）
- 本機を購入後3年間は、差分更新にかかる費用は無料*です。4年目以降は、最新版地図ソフトを購入して全更新をすることで、さらに2年間サービスを利用することができます。
※ インターネットの通信にかかる実費はお客様のご負担になります。
- インターネットに接続が可能な環境にないお客様につきましては、有償で地図データの差分更新を承ります。詳細は、151 ページ「地図 SD カード有償書換サービスについて」を参照してください。

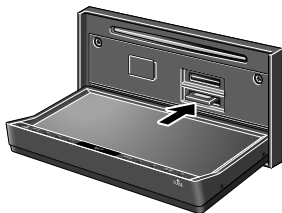
地図 SD カードの出し入れ

■ 地図 SD カードを取り出す

1 ▲ を押す。



3 地図 SD カードを軽く押して取り出す。



差し込み口の横に「地図」と書いてある SD スロットから、地図 SD カードを取り出してください。

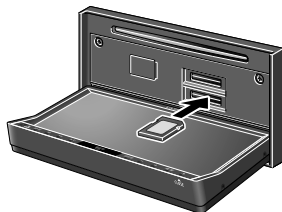
4 **CLOSE** をタッチ、または ▲ を押す。

■ 地図 SD カードを入れる

1 ▲ を押す。



3 地図 SD カードを“カチッ”と音がするまで差し込む。



- 差し込み口の横に「地図」と書いてある SD スロットへ、地図 SD カードを入れてください。
- 地図 SD カードは、ロックせずに差し込んでください。

4 **CLOSE** をタッチ、または ▲ を押す。

専用のアプリケーションソフトをインストールする

■ 専用のアプリケーションソフトの動作環境

- ・ OS…Microsoft Windows XP (Home/Professional)、Microsoft Windows Vista (32bit/64bit)、Microsoft Windows 7 (32bit/64bit)
- ・ メモリ容量…256MB 以上 (OS が規定している容量以上)
- ・ HDD 容量…1 ユーザーあたり約 18GB 以上の空き容量 (最大 10 ユーザーまで登録可能)

■ 必要なもの

- ・ SDHC メモリーカードリーダー/ライター
 - ・ 地図 SD カード (製品同梱)
 - ・ DVD-ROM ドライブ
 - ・ インターネット接続可能な環境
 - ・ GAZOO の ID とパスワード※
- ※ GAZOO ホームページから取得してください (無料)。

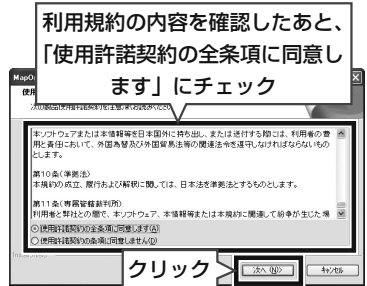
- 1 専用のアプリケーションソフトのディスク (製品同梱) をパソコンへ差し込む。

- インストールを行うには、「コンピュータの管理者」など、管理者権限を持つユーザーとしてログオンしてください。
- インストールを実行する前に、すべての Windows プログラムを終了してください。
- 自動でインストール画面が表示されない場合は、セットアップディスクが差し込まれている DVD ドライブを選択して、「setup.exe」を実行します。

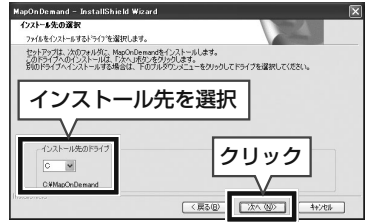
2



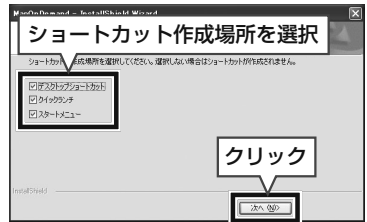
3



4



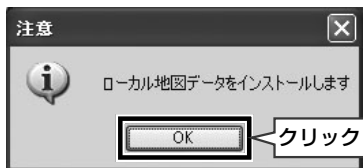
5



6



7



8



ワンポイント

- 最新版地図ソフトをご購入されたお客様は、同梱の専用のアプリケーションソフトのディスクを使って再度インストールを行ってください。
- 専用のアプリケーションソフトの使い方については、画面のヘルプを参照してください。
- 掲載している画面は、マイクロソフト社の Windows XP の画面を使用しています。操作説明に使用している画面は実際の画面と異なることがあります。また、お客様が使用されている OS やアプリケーションソフトのバージョンによっても画面が異なることがあります。

※ Microsoft、Windows、Windows Media は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標および商標です。



ETC を使う (オプション機能)

■ 案内について

【ETC カードの有効期限について】

⚠ 注意

ETC カードの有効期限が切れている場合でも、AVN にエラーメッセージなどは表示されません。有効期限は、事前に確認してください。有効期限切れの ETC カードでは、開閉バーが開かず、ETC レーンが通行できません。

【走行中の案内】

走行中、ETC ゲートを通る手前で、ETC ゲートの通行の可否を案内します。料金の支払いがされると、「支払い料金は〇〇円です」と音声および画面表示で案内します。



ワンポイント

センターからの情報がない場合、通行可の案内は行われません。

ETC メニュー画面を表示する

1 情報 を押す。



BTナビ が選択されている場合、情報 をタッチします。

ETC メニュー画面が表示される



📖 ETC メニュー画面の詳細は P.71

■ ETC メニュー画面の見方と操作内容



番号	表示/スイッチ	内容																		
①	ETC カードメッセージ	ETC カードの挿入状態や、システムの状態を ETC メニュー画面に表示されるメッセージ（下記）で確認することができます。																		
②	履歴情報表示	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>ETC履歴表示 戻る</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>履歴</th> <th>利用日</th> <th>料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011年 12月 27日</td> <td>10000円</td> <td>詳細</td> </tr> <tr> <td>2011年 12月 24日</td> <td>2400円</td> <td>詳細</td> </tr> <tr> <td>2011年 12月 22日</td> <td>900円</td> <td>詳細</td> </tr> <tr> <td>2011年 12月 20日</td> <td>12300円</td> <td>詳細</td> </tr> <tr> <td>2011年 12月 13日</td> <td>700円</td> <td>詳細</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div> <p>タッチすると、ETC を使用した履歴を最大 100 件まで確認することができます。*¹</p> </div> </div>	履歴	利用日	料金	2011年 12月 27日	10000円	詳細	2011年 12月 24日	2400円	詳細	2011年 12月 22日	900円	詳細	2011年 12月 20日	12300円	詳細	2011年 12月 13日	700円	詳細
履歴	利用日	料金																		
2011年 12月 27日	10000円	詳細																		
2011年 12月 24日	2400円	詳細																		
2011年 12月 22日	900円	詳細																		
2011年 12月 20日	12300円	詳細																		
2011年 12月 13日	700円	詳細																		
③	登録情報表示	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>ETC登録情報 戻る</p> <p>車載器管理番号 01234 01234567 012345</p> <p>車載器登録番号 012 01234567</p> <p>セットアップカード発行年月日 2011年 12月 20日</p> <p>セットアップカード情報有効年月日</p> <p>統一エラーコード 02</p> </div> <div> <p>タッチすると、ETC 車載器の機器情報や統一エラーコードを確認することができます。*²</p> </div> </div>																		

メッセージ	状態
ETC カード挿入済み	ETC カードの挿入を確認できた。
ETC カード未挿入	ETC カードが挿入されていない。
ETC カード確認中	ETC カードを読み込んでいる。
ETC カード異常	ETC カードを読み込めなかった。
システム異常	ETC システムに異常がある（アンテナはずれなど）。
未セットアップ	ETC セットアップが完了していない。
セットアップ完了	ETC セットアップが完了している。

*¹ 履歴情報表示の詳細はオンラインマニュアル「ナビゲーション」-「オプション機能」-「ETCシステムの操作」-「履歴の表示」を参照してください。

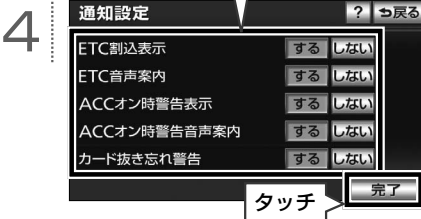
*² 登録情報表示の詳細はオンラインマニュアル「ナビゲーション」-「オプション機能」-「ETCシステムの操作」-「登録情報の表示」を参照してください。

ETC システムを設定する

1 設定 を押す。



する・しないを選んでタッチ



● ETC 割込表示

画面にメッセージを表示することができます。道路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、画面表示で案内します。

● ETC 音声案内

音声で案内することができます。道路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、音声で案内します。

● ACC オン時警告表示

エンジンスイッチを OFF(LOCK) から ACC の位置にした場合、ETC カードや ETC 機器の異常を画面に表示して警告することができます。

● ACC オン時警告音声案内

エンジンスイッチを OFF(LOCK) から ACC の位置にした場合、ETC カードや ETC 機器の異常を音声で警告することができます。

● カード抜き忘れ警告

エンジンスイッチを ACC から OFF(LOCK) の位置にした場合、カードの抜き忘れを案内することができます。



エコナビ機能を使う

■ エコナビ機能の紹介

エコナビ機能とは、燃料消費量の少ないルートにアイコンを表示したり、運転内容をエコな観点で評価したりすることで、環境にやさしい運転をサポートする機能です。

■ エコナビ機能の燃費の算出方法

正確な燃費を計算するためには下記の手順を行ってください。

【計測開始時】

- ① 満タンで給油する。
- ② 走行距離のリセットをする(73 ページ参照)。

【燃費確認時】(2 回目以降の計測)

- ① 満タンで給油する。
- ② 給油量を入力*する(73 ページ参照)。

*給油量を入力すると走行距離は自動的にリセットされません。



ワンポイント

満タンに給油しない場合、燃費が正確に計算されません。

燃費を計算する

- 1 情報 を押す。

2



BTナビ が選択されている場合、**情報** をタッチします。

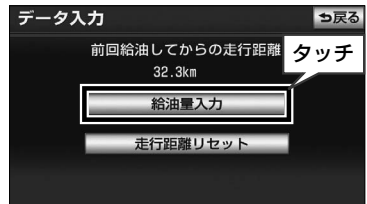
3



4

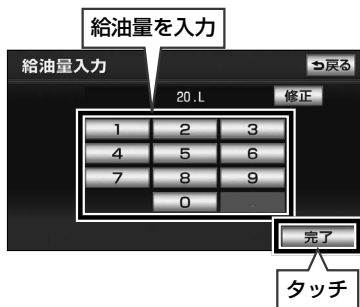


5



走行距離リセット …前回給油時に給油量を入力しなかった場合、正しい燃費は計算されません。その場合、満タンに給油した後、**走行距離リセット**、**はい** の順にタッチして走行距離をリセットします。次回給油時に再度、給油量を入力してください。

6



給油量を入力すると、自動的に走行距離はリセットされます。

エコ運転評価を表示する

全体のドライブ時間のうち、エコ運転ができた時間の割合を計算し、評価結果を表示することができます。

■ 最新の評価を表示する

1

現在地 を押す。

2



3



4



ワンポイント

- 最新の評価が 5 段階で表示されます。



- 評価をする上で十分な走行時間が経過していない場合は、エコ評価表示欄に「判定中」と表示されます。
- エコ運転の評価期間は、1 日です。日付が変わった時点でリセットされます。
- リセットされた評価は最大 10 日間 (当日含む)、履歴情報を確認することができます (75 ページ参照)。

■ エコ運転評価の履歴を表示する

1 情報 を押す。



BTナビ が選択されている場合、**情報** をタッチします。



ワンポイント

10日間のエコ運転評価を、グラフで確認することができます。

■ エコドライブインフォメーションの設定をする

エコ運転をするために役立つアドバイスを、音声で案内することができます(26ページ参照)。

■ エコドライブインフォメーション音声の例

- ・「急発進を行うと1度に15cc以上の燃料を浪費します。」
- ・「エンジブレーキを使うと燃費がよくなります。」
- ・「タイヤの空気圧が低くなると数%燃費が悪くなります。」

ワンポイント

- エコドライブインフォメーションの音声は一般的なものであり、運転環境やご使用の車により該当しないことがあります。
- エコドライブインフォメーションは、約1週間に1回のペースで案内されます。



ラジオの操作

放送局を記憶する

1 AV を押す。



3 ◀◀、または ▶▶ を“ピッ”と音がするまで押し、記憶したい放送局を受信する。



ラジオを聞く

1 AV を押す。



■ 基本操作

ラジオ放送を聞いているときに **AV** を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	プリセット スイッチ	タッチすると、記憶されている放送局が受信されます。
②	AUTO.P スイッチ	“ピーッ”と音がするまでタッチすると、放送局を一時的に記憶することができます。 再度タッチすると、記憶した放送局は消去され、手で記憶した放送局が表示されます。
③	エリアスイッチ	タッチすると、自分がいる地域の放送局を表示し、選局することができます。 再度タッチすると、手で記憶した放送局が表示されます。
④	◀▶	押すごとに、1ステップ※ ¹ ずつ周波数が切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。 再度押すと、解除されます。
⑤	交通情報呼び出し スイッチ※ ²	タッチすると、あらかじめ記憶されている交通情報局（1620kHz）が受信されます。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、受信中の周波数を交通情報呼び出しスイッチに記憶することができます。

※¹ AM は 9kHz ずつ、FM は 0.1MHz ずつ切り替わります。

※² AM ラジオのみ操作することができます。



ディスクの操作

オーディオ
ディスクの操作

ディスクの出し入れ

■ ディスクを入れる

1 ▲ を押す。



3 ディスクを差し込む。



■ ディスクを取り出す

1 ▲ を押す。



3 **CLOSE** をタッチ、または ▲ を押す。

CD、MP3/WMA を聞く

CD が入っていない場合

1 ▲ を押す。



3 CD を差し込む。



CD が入っている場合



1 AV を押す。



■ CD 操作画面 基本操作

CD を再生中に **AV** を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①*	曲一覧表示スイッチ	タッチすると、ディスク内の曲の一覧が表示されます。 曲名にタッチすると、その曲が再生されます。
②*	スキャン再生スイッチ	タッチすると、全ての曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度タッチすると、その曲で再生が続けられます。
③*	ランダム再生スイッチ	タッチすると、全ての曲がランダムに再生されます。 再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
④*	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑤*		押すと、次の曲に切り替わります。 “ビツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
		押すと、曲が頭出しされます。 連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ビツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。

※ 音楽用 SD メモリーカードへ録音中は、録音が完了した曲のみ操作することができます（ただし、曲の早送り、早戻しの操作はすることができません）。

ワンポイント

●再生できる CD

ディスクの種類				
大きさ	12cm、8cm			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーオーディオ CD (SACD) はハイブリッドディスクの CD 層のみ再生することができます。 ・CD-EXTRA は音楽 CD として再生することができます。 ・Mixed Mode CD は音楽トラックのみ再生することができます。 			

- CD-TEXT 機能は市販の CD-TEXT 対応 CD のみ表示されます。CD-R や CD-RW の CD-TEXT は表示されないことがあります。
- CD-R (CD-Recordable)、CD-RW (CD-ReWritable) は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。また、ファイナライズ処理されていない CD-R や CD-RW は再生することができません。
- 記録部分に透明または半透明部分がある CD、C-thru Disc は、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- Video-CD は再生することができません。
- DualDisc には対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- インクジェットプリンタでのレーベル印刷に対応しているディスクは、正常に出し入れできない場合があります。
- CCCD (Copy Control CD) は正式な CD 規格に準拠していないため再生できないことがあります。





- Mixed Mode CD のデータトラックの音声や、DTS が混在している Mixed Mode CD は、再生することができません。
- 故障の原因となるため、8cm CD を再生する場合、アダプタ等を使用せず、そのまま差し込んでください。

■ MP3/WMA 操作画面 基本操作

MP3/WMA データを再生中に **AV** を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	フォルダー一覧表示スイッチ	タッチすると、ディスク内のフォルダの一覧が表示されます。フォルダ名にタッチすると、そのフォルダ内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
②	フォルダ切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
	フォルダ切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
③	ファイル一覧表示スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の音楽ファイルの一覧が表示されます。音楽ファイル名にタッチすると、その音楽ファイルが再生されます。
④	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての音楽ファイルが 10 秒間ずつ再生されます。聞きたい音楽ファイルが再生されている間に再度タッチすると、その曲で再生が続けられます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、CD 内の各フォルダの最初の音楽ファイルが 10 秒間ずつ再生されます。聞きたい音楽ファイルが再生されている間に再度タッチすると、その曲で再生が続けられます。
⑤	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての音楽ファイルがランダムに再生されます。再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、CD 内の全ての音楽ファイルがランダムに再生されます。再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑥	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の音楽ファイルが繰り返し再生されます。再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、選択中のフォルダ内の全ての音楽ファイルが繰り返し再生されます。再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑦		押すと、次の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
		押すと、音楽ファイルが頭出しされます。連続で押すと、前の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。

DVD ビデオ / DVD-VR を見る

⚠ 注意

本機は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護されたコピー防止技術を採用しています。リバース・エンジニアリングまたは分解は禁止されています。

DVD が入っていない場合

1 ▲ を押す。



3 DVD を差し込む。



DVD が入っている場合

1 AV を押す。







■ DVD ビデオ / DVD-VR 操作画面 基本操作

DVD を再生中に **AV** を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



※上記は、DVD ビデオの画面で説明しています。

番号	スイッチ	内容
①	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。 映像をタッチしても、全画面の映像が表示されます。
②	早送りスイッチ	タッチし続けている間、映像が早送りされます。 一時停止中にタッチし続けると、スローで再生されます。
③	一時停止/再生スイッチ	再生中にタッチすると、映像が一時停止します。 一時停止中にタッチすると、映像が再生されます。
④	停止スイッチ	タッチすると、映像が停止します。
⑤	早戻しスイッチ	タッチし続けている間、映像が早戻しされます。
⑥	各種切替スイッチ	タッチすると、音声や字幕などの設定を切り替える画面が表示されます。
⑦	DVD ビデオ	 押すと、次のチャプターに切り替わります。 “ビツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早送りされます。
		 押すと、チャプターが頭出しされます。 連続で押すと、前のチャプターに切り替わります。 “ビツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早戻しされます。
	DVD-VR	 押すと、次のチャプターに切り替わります。 “ビツ”と音がするまで押すと、次のプログラム (プレイリスト ^{※1}) に切り替わります。
		 押すと、チャプターが頭出しされます。 連続で押すと、前のチャプターに切り替わります。 “ビツ”と音がするまで押すと、プログラム (プレイリスト ^{※1}) が頭出しされます。
⑧	マルチウィンドウ スイッチ	ナビゲーションの画面と DVD の操作画面を左右に分割して同時に表示することができます。 ^{※2}
⑨	ディスクメニュー 表示スイッチ ^{※3}	タッチすると、ディスクに収録されているメニューが操作できます。 メニューのアイコンには、直接タッチして選択することができます。
⑩	選択スイッチ ^{※3}	

※1 プレイリストを切り替える場合、再生モードをプレイリストに設定します。詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ビジュアルの操作」-「DVD プレーヤーの使い方」-「画面表示・音声の切り替え」を参照してください。

※2 詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「マルチウィンドウの操作」-「マルチウィンドウ機能」を参照してください。

※3 DVD ビデオを再生している場合のみ、操作することができます。

●再生できる DVD
市販されている DVD

ディスクの種類	  "DVD Logo" is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.	
大きさ	12cm、8cm	
リージョンコード	 	
その他のディスク	Dolby Digital に対応しており右のマークのついたディスクが使用できます。  Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.	

家庭で録画した DVD

ディスクの種類 ／データ形式	DVD ± R DVD ± RW DVD ± R DL	DVD ビデオフォーマット (ビデオモード)
	CPRM 対応 DVD - R DVD - RW DVD - R DL	DVD ビデオレコーディングフォーマット (VR モード)

- DVD ビデオディスクにより、一部機能が使用できないことがあります。
- DualDisc には対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- DVD ± R/RW/R DL (DVD ± Recordable/ReWritable/Recordable Dual Layer) は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。また、ファイナライズ処理されていない DVD ± R/RW/R DL は再生することができません。パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定や環境により再生できないことがあります。
- 故障の原因となるため、8cm DVD を再生する場合、アダプタ等を使用せず、そのまま差し込んでください。
- インクジェットプリンタでのレーベル印刷に対応しているディスクは、正常に出し入れできない場合があります。

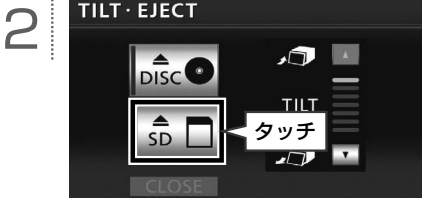


SD メモリーカードに音楽 CD を録音する

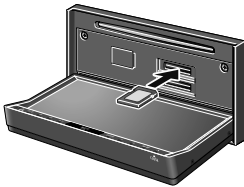
オーディオ
SDメモリーカードに音楽 CD を録音する

SD メモリーカードを差し込む

1 ▲ を押す。



3 差し込み口に音楽用 SD メモリーカードを「カチッ」と音がするまで差し込む。



差し込み口の横に「音楽」と書いてある SD スロットへ差し込んでください。

4 **CLOSE** をタッチ、または ▲ を押す。

音楽 CD を録音する

⚠ 注意

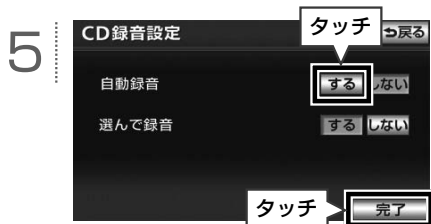
エンジンスイッチを ON にした状態で録音してください。録音中に車両のエンジンスイッチを OFF (LOCK) にしないでください。音楽用 SD メモリーカード内のデータが破損するおそれがあります。録音中にエンジンスイッチを OFF (LOCK) にする場合は、録音を停止してください。

■ 自動で録音する

1 音楽用 SD メモリーカードを差し込む (85 ページ「SD メモリーカードを差し込む」を参照)。

2 **設定** を押す。





6 ▲ を押す。



8 録音したいCDを差し込む。



■ 手で録音する

1 音楽用SDメモリーカードを差し込む(85ページ「SDメモリーカードを差し込む」を参照)。

2 設定 を押す。



自動録音の **しない**、選んで録音の **する** にタッチすると、CDの中から好みの曲を選んで録音することもできます。(詳細は、オンラインマニュアル「オーディオビジュアル」・「SDメモリーカードの操作」・「SDメモリーカードへの録音」・「SDメモリーカードへ録音する」を参照)。

6 ▲ を押す。



8 録音したいCDを差し込む。



9 AV を押す。



ワンポイント

【録音可能なデータ】

- 音楽用SDメモリーカードに録音することができるデータは、CD（アルバム／シングルディスク）の音楽データのみです。
- SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）に対応しているため、次のCDからは録音できません。
 - ・ オーディオ機器を使用して録音したCD-RやCD-RW（パソコンを使用して作成、または複製したCD-RやCD-RWは、ライティングソフトウェアの仕様依存されます。）
 - ・ 録音が禁止されている音楽CD

【録音の仕様】

- 録音中は録音された音楽を時間差で再生するため、CD再生時と異なって聞こえることがあります。
- 録音中に他のオーディオに切り替えることができます。オーディオを切り替えても録音は継続されます。
- 音楽用SDメモリーカードの容量がなくなった場合、録音が中止され録音途中の曲は削除されます。

【録音についての注意】

- 録音された音楽は暗号化されてSDメモリーカードに記録されるため、パソコンや他の機器では再生できません。
- 録音したデータは、パソコンに保存することができます。保存したデータは、録音時に使用したSDメモリーカードであれば、同じフォルダ構成で再度データを保存することができます。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽作品は、著作権法により保護されています。したがって、本機で録音したSDメモリーカードを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)等権利者に直接お尋ねください。

SDメモリーカードに録音した音楽を聞く

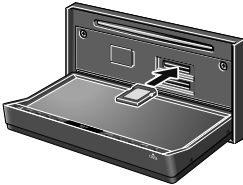
本機で音楽を録音した音楽用SDメモリーカードのみ、再生することができます。

SDメモリーカードが入っていない場合

- 1 ▲ を押す。



- 3 差し込み口に音楽用SDメモリーカードを“カチッ”と音がするまで差し込む。



差し込み口の横に「音楽」と書いてあるSDスロットへ差し込んでください。

- 4 **CLOSE** をタッチ、または ▲ を押す。

SDメモリーカードが入っている場合

- 1 **AV** を押す。



■ 基本操作

音楽用 SD メモリーカードを再生中に **AV** を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	アルバム一覧表示スイッチ	タッチすると、音楽用 SD メモリーカードに録音されているアルバムの一覧が表示されます。 アルバム名にタッチすると、そのアルバム内の先頭の曲が再生されます。
②	アルバム切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
	アルバム切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
③	トラック一覧表示スイッチ	タッチすると、選択中のアルバム内の曲の一覧が表示されます。 曲名にタッチすると、その曲が再生されます。
④	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲が 10 秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度タッチすると、その曲で再生が続けられます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、再生中のプレイモード内の各アルバムの最初の曲が 10 秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度タッチすると、その曲で再生が続けられます。
⑤	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、録音済みの全ての曲がランダムに再生されます。 再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑥	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲が繰り返し再生されます。 再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑦	▶▶	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	◀◀	押すと、曲が頭出しされます。 連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。

● 使用できる SD メモリーカード

SD メモリーカードの 種類	  
容量	<ul style="list-style-type: none"> ・ miniSDHC カード、または microSDHC カードを使用する場合、専用のアダプターが必要です。 ・ SD Logo is a trademark of SD-3C,LLC. ・ miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC. ・ microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
	4GB ~ 32GB

- 録音する音楽用 SD メモリーカードは、Panasonic / 東芝 / Sandisk 製の Class4 ~ 10 の SD メモリーカードのご使用を推奨します。ご使用になる SD メモリーカードによっては、再生時の音飛びなどが発生する場合があります、その場合、弊社は保証することができません。
- 他の機器で使用した SD メモリーカード、miniSD カード、microSD カードを使用する場合は、次のソフトでフォーマット（初期化）してください。
フォーマット（初期化）すると、SD メモリーカード、miniSD カード、microSD カード内に記録されたデータは消去されます。
次のソフトでフォーマットしていない SD メモリーカード、miniSD カード、microSD カードで、SD 規格に準拠していない場合、本機で使用できないことがあります。
 - ・Panasonic SD-Jukebox V5 以降
 - ・Panasonic SD メモリーカードフォーマットソフトウェア V2.0
- FAT ファイルシステムのみ対応しています。NTFS ファイルには対応していません。



TV を見る

■ 地上デジタル TV 放送について

本機は地上デジタルTVチューナーを内蔵しており、地上デジタルTV放送およびワンセグ放送をご覧になることができます。地上デジタルTV放送は、安全上の配慮から以下の条件の時にご覧になることができます。*

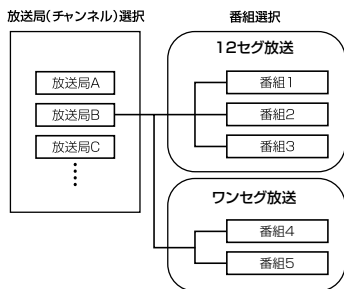
- ・ 車両のエンジンスイッチがON、またはACC
 - ・ 車を完全に停止し、パーキングブレーキがかかっている
- ※ 走行中は音声のみ聞くことができます。

本書に記載されている操作以外にも、いろいろな操作をすることができます（詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ビジュアルの操作」-「TVの操作」を参照）。

【地上デジタル TV 放送のチャンネル構成について】

地上デジタルTV放送は、1つのチャンネル（放送局）で複数の番組（サービス）を同時に放送することができます*。違うチャンネルの番組に切り替えたい場合、チャンネルを選択した後、番組を切り替えます。

※ 1つのチャンネルで同じ番組を放送している場合もあります。



【緊急警報放送(EWS)を受信したときは】

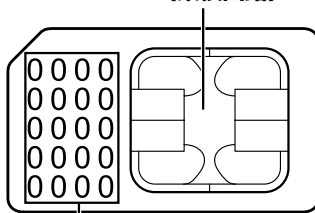
EWS (Emergency Warning System) とは、放送局が緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせするシステムです。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されま

す。緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとの番組に戻ります。

■ mini B-CAS カードについて

mini B-CAS カードは、デジタル放送番組の著作権保護などに利用するカードです。地上デジタルTV放送を受信するときは、必ずmini B-CAS カードを本機に差し込んでください。

IC (集積回路)



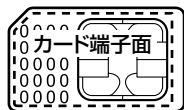
B-CAS カード番号

カードを運用・管理するための番号です。問い合わせの際に必要です。

【カード取り扱いについての注意】

- 使用許諾契約約款をお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを本機に正しく差し込んでください。
- mini B-CAS カードの説明書をよくお読みのうえ、お使いください。
- 使用許諾契約約款をお読みのうえ、お使いください。
- mini B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送を視聴することができません。（ワンセグ放送は視聴することができます）
- 重いものをのせないでください。

- 水をかけたり、濡れた手で触らないでください。
- カード端子面には手を触れないでください。



- カード端子面を手で触れた場合、手に付着している目に見えない異物が端子面に付着し、カードの読み取り不良が発生する恐れがあります。
 - 端子面に触れてしまい、カードの読み取り不良が発生した場合には、工業用アルコール（純度の高いエタノール）を染み込ませた綿棒で、端子面全体を直線でもぞるように、まんべんなく拭き取ってください。拭き取り後も同様の症状が発生する場合には、お買い上げの販売店にご相談いただくか、カードを交換してください。
 - 分解、改造はしないでください。
 - 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
 - 高温になるところにカードを放置しないでください。
 - バス・タクシーなど、不特定または多数の人の視聴を目的とした業務用途には使用できません。
- より詳しい情報は、<http://www.b-cas.co.jp>をご覧ください。

[mini B-CAS カードに関する問い合わせ]

mini B-CAS カードの所有権は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。mini B-CAS カードに関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。

- カードの故障については、コピー制御お問合せセンターへお問い合わせ下さい。

電話番号 0570-000-288
受付時間 AM10:00 ~ PM8:00 (年中無休)

- カードの故障や車載機の廃棄などにより mini B-CAS カードの交換、廃棄が必要になったときは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターに連絡して交換、返却の手続きをしてください。

電話番号 0570-000-250
受付時間 AM10:00 ~ PM8:00 (年中無休)

mini B-CAS カードを設定する

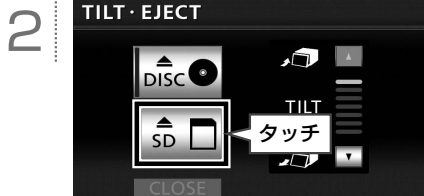
警告

mini B-CAS カードを取り出している場合、カードを乳幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと窒息、またはけがの恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

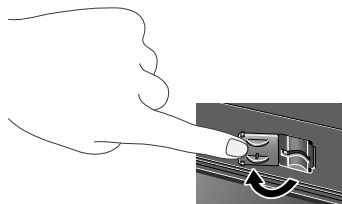
重要

- mini B-CAS カード以外のものを差し込まないでください。故障や破損の原因となります。
- mini B-CAS カードは、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。しっかり差し込まれていないと、受信不良などの原因になります。
- mini B-CAS カードを抜き差しするときなどに、落として紛失しないように注意してください。
- mini B-CAS カードを抜き差ししたときは、3 秒以上経ってから mini B-CAS カードの動作確認を行ってください。
- ご使用中は mini B-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

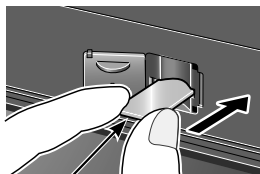
1 ▲ を押す。



3 カードスロットカバーを開ける。



4 カードスロットに mini B-CAS カードを“カチッ”と音がするまで差し込む。




mini B-CAS カードはラベル貼付面を上、IC 側を下にする

- mini B-CAS カードを差し込むときはカード側面を挟むように持って、端子面に指が被らないように注意してください。
- mini B-CAS カードを差し込むときや取り出すときは、指などがディスプレイに触れないように注意してください。不意に **CLOSE** をタッチした場合、ディスプレイが閉じます。
- mini B-CAS カードの取り出し方の詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ビジュアルの操作」-「TV をお使いになる前に」-「mini B-CAS カードの差し込み・取り出し方について」を参照してください。

5 カードスロットカバーを閉じる。

カードスロットカバーを確実に閉じた後でディスプレイを閉じてください。

6 **CLOSE** をタッチ、または  を押す。

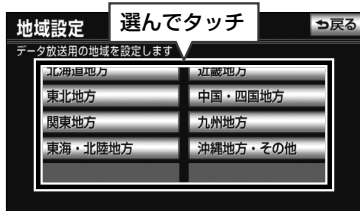
TV を見るために必要な設定をする

■ チャンネルを記憶する

1 **AV** を押す。



5



東京都島部（伊豆・小笠原諸島）と鹿児島県島部（南西諸島の鹿児島県域）にお住まいの方は、**沖縄地方・その他**をタッチします。

6



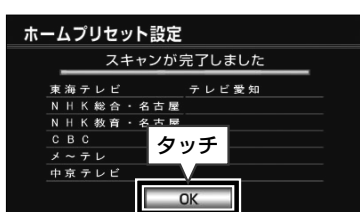
7



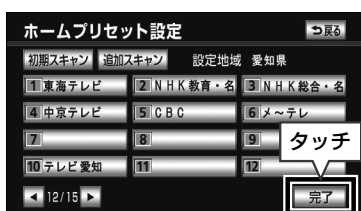
8



9



10



最大 36 局まで受信し、受信した放送局のうち 12 局がプリセットスイッチに表示されます。

ワンポイント

- 受信する地域により、放送局を表示するまで約5分程度かかる場合があります。
- 引越しなどでお住まいの地域や都道府県が変わった場合は、再度設定する必要があります。詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ビジュアルの操作」-「TV の設定」-「初期設定を変更する」を参照してください。

mini B-CAS カードの動作確認をする

1

AV を押す。

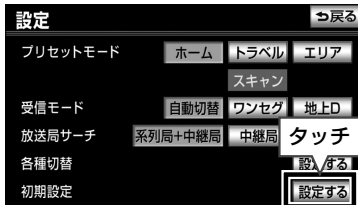
2



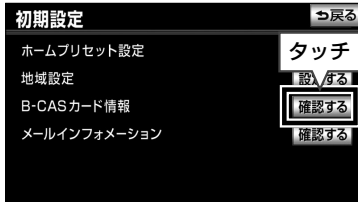
3



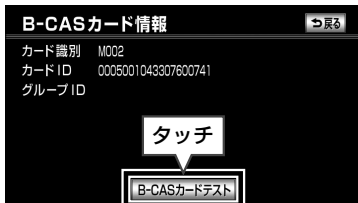
4



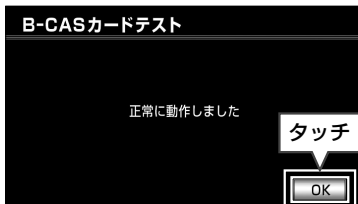
5



6



7



ワンポイント

テストで異常を検出した場合、mini B-CAS カードの抜き差しを行ってください。抜き差しにて読み取れない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、カードを交換してください。

TV を見る

1

AV を押す。

2



■ 基本操作

地上デジタルTV放送を視聴中に **AV** を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



番号	表示/スイッチ	内容
①	アンテナインジケータ	 受信不可 受信状態が悪い ← → 受信状態が良い
②	d 操作スイッチ	タッチすると、データ放送の操作スイッチが表示されます。
③	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。 映像をタッチしても、全画面で表示することができます。
④	設定画面表示スイッチ	タッチすると、プリセットモードや受信モードなどの設定を切り替える画面が表示されます。
⑤	放送局リスト表示スイッチ	タッチすると、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルの放送局の一覧が表示されます。 放送局名、 全画面 の順にタッチすると、その放送局が表示されます。
⑥	プリセットスイッチ	タッチすると、記憶されているチャンネルが受信されます。
⑦		押すごとに、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルが順に切り替わります。
⑧	マルチウィンドウスイッチ	ナビゲーション画面と TV の操作画面を左右に分割して同時に表示することができます。*
⑨	サービス切替スイッチ	タッチするごとに、番組が切り替わります。 ご覧のチャンネルが複数の番組を同時に放送している場合に使用できます。

※詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「マルチウィンドウの操作」-「マルチウィンドウ機能」を参照してください。



Bluetooth® オーディオの操作(AVN-Z01のみ)

Bluetooth® オーディオについて

⚠ 注意

- 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・化学・医療用機器のほか、工場製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。（上記3種の無線局を以下「他の無線局」と略します。）
本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合は、速やかに場所を変更して電波干渉を回避してください。
- 本機の使用周波数は 2.4GHz 帯です。
- 変調方式として FH-SS 変調方式を採用しています。
- 想定干渉距離は 10 m以下です。
- 本機は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。
- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。
- 本機で Bluetooth オーディオを使用しているときにポータブルオーディオのデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- ポータブルオーディオを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。その場合、弊社は補償することができません。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。また、車を離れるときは、車内に放置しないでください。
- ポータブルオーディオを本機に近づけすぎないでください。音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。

📍 ワンポイント

- ポータブルオーディオと他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。

Bluetooth®

Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する商標であり、富士通テン株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有者が所有する財産です。

本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。

- Bluetooth 対応機器の機種により一部機能が制限される場合があります。
- 使用できる Bluetooth 対応機器について

仕様	Bluetooth Specification Ver. 1.1 以上 (Ver. 2.0 + EDR 以上を推奨)
プロファイル	<ul style="list-style-type: none"> ・ A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) Ver. 1.0 以上 ・ AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) Ver. 1.0 以上 (Ver. 1.4 以上推奨)

■ ポータブルオーディオの接続

■ ポータブルオーディオを自動で接続する

- 1 ポータブルオーディオの電源を ON にするなど、本機と接続できる状態にする。
- 2 車両のエンジンスイッチを ACC、または ON にする。

- カンタン初期設定ですでに Bluetooth オーディオの登録がされている場合 (20 ページ参照)、自動で接続されます。
- Bluetooth オーディオの登録が済んでいない場合、登録が必要です (詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ポータブルオーディオ機器接続時の操作」-「Bluetooth® オーディオの使い方」-「Bluetooth® 対応機器を登録する」を参照)。
- 接続が完了すると、メッセージが表示されます。

ワンポイント

ポータブルオーディオの自動接続の設定 (オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ポータブルオーディオ機器接続時の操作」-「Bluetooth® オーディオの使い方」-「Bluetooth® オーディオの設定」を参照) が「しない」に設定されている場合や機器により接続できない場合、手動で接続します。

■ ポータブルオーディオを手動で接続する

- 1 ポータブルオーディオの電源を ON にするなど、本機と接続できる状態にする。
- 2 **AV** を押す。



接続が完了すると、メッセージが表示されます。

Bluetooth® オーディオを聞く

- 1 本機とポータブルオーディオが接続された状態で、**AV** を押す。





ワンポイント

- Bluetooth オーディオを再生中に音量を調整した場合、Bluetooth オーディオ用の音量レベルとして記憶することができます。記憶した音量レベルは、ポータブルオーディオを接続していないときに初期設定値に戻ります。
- ポータブルオーディオに収録されている音楽ファイル数、ソフトウェアバージョンによっては、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しないことがあります。
- ポータブルオーディオにより、機能に対応していないため、タッチスイッチが表示されなかったり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。

■ 基本操作

Bluetooth オーディオを再生中に **AV** を押すと、次の画面が表示されます。




番号	スイッチ	内容
①	ライブラリ表示スイッチ	タッチすると、ポータブルオーディオ内のフォルダの一覧が表示されます。
②	アルバム切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
	アルバム切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
③	再生リスト表示スイッチ	タッチすると、再生中のフォルダ内の音楽ファイルの一覧が表示されます。
④	ランダム再生スイッチ	タッチすると、ポータブルオーディオに収録されている全ての音楽ファイルがランダムに再生されます。再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の音楽ファイルが繰り返し再生されます。再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑥	一時停止スイッチ	再生中にタッチすると、音楽ファイルが一時停止します。
⑦	再生スイッチ	一時停止中にタッチすると、音楽ファイルが再生されます。
⑧		押すと、次の音楽ファイルに切り替わります。 “ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
		押すと、音楽ファイルが頭出しされます。連続で押すと、前の音楽ファイルに切り替わります。 “ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。


ワンポイント


- 画面に表示されるマークは、以下を表しています。



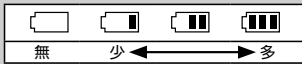
① ポータブルオーディオの Bluetooth 接続状態：

 (青色)：接続良好。

 (黄色)：接続不良。表示が青になる位置へポータブルオーディオを移動する。

 (灰色)：接続されていない。ポータブルオーディオの再選択が必要（詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ポータブルオーディオ機器接続時の操作」-「Bluetooth® オーディオの使い方」-「Bluetooth® オーディオの設定」を参照）。

② ポータブルオーディオの電池残量の目安*：



* ポータブルオーディオの電池残量表示は目安です。ポータブルオーディオの表示と一致しないことがあります。また、接続した機種により、表示されないことがあります。

- Bluetooth オーディオ再生中に携帯電話の接続操作を行った場合、Bluetooth オーディオの音声が途切れることがあります。
- ポータブルオーディオにより、機能に対応していないためにタッチスイッチが表示されなかったり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。



USBメモリの操作

USBメモリを接続する／ 取りはずす

同梱の「USB 接続コード」で USB メモリを接続すると、本機で操作することができます。

⚠ 注意

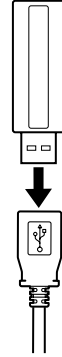
USB メモリを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。その場合、弊社は補償することができません。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。また、車を離れるときは、車内に放置しないでください。

📄 重要

- 必ず本機に同梱されている「USB 接続コード」をご使用ください。
- 本機で USB メモリを使用しているときに USB メモリのデータが消失しても、消失したデータについては補償できません。
- オーディオソースを USB にしているときは、USB メモリを取りはずさないでください。USB メモリ内のデータが破損するおそれがあります。

■ USBメモリを接続する

- 1 USBメモリを USB 接続コードに接続する。



📖 ワンポイント

- 使用する USB メモリの種類によっては本機が正しく認識できない、または曲を正しく再生できない場合があります。
- USB メモリ以外 (USB 扇風機や USB クリーナーなど) は接続しないでください。接続して使用すると、ノイズなどが発生する場合があります。
- 本機は市販の USB ハブやマルチカードリーダー、外付けのハードディスク、USB 端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。
- 本機は市販の USB 充電コード (携帯電話充電コード) を使用することができますが、コードの種類によっては正しく認識できない場合があります。
- 本機と USB メモリを接続しても、オーディオソースは自動で USB に切り替わりません。
- 接続した USB メモリが本機で正しく認識できないことがあります。USB メモリを取り外し再度接続してください。
- 使用する USB メモリによって本機で正しく認識できない場合があります。別の USB メモリで再度接続してください。

■ USB メモリを取りはずす

- 1 USB 接続コードから USB メモリを取りはずす。



■ USB メモリを聞く

- 1 本機と USB メモリを接続する (102 ページ「USB メモリを接続する／取りはずす」を参照)。

- 2 **AV** を押す。

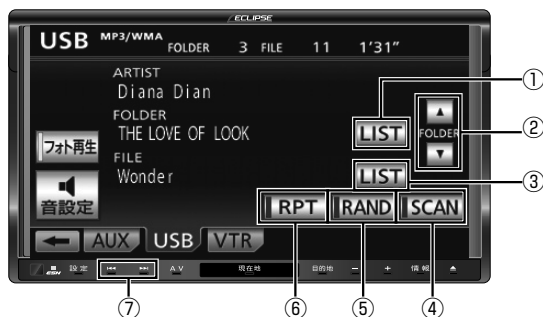




ワンポイント

- MP3/WMA の再生に使用できる USB メモリは以下です。
 - ・対応クラス: マスストレージクラス (SCSI 対応)
 - ・対応 USB Ver.: USB2.0、USB1.1
 - ・最大消費電流: 1A 未満
 - ・ファイルフォーマット: FAT 16/32 (Windows®)
- USB メモリに MP3/WMA 以外のファイルを保存した場合、再生するまでに時間がかかったり、再生できないことがあります。
- USB メモリの特性により読み取れない場合があります。
- 本機で表示されるリストの順番が USB メモリと異なる場合があります。

■ 基本操作

USB メモリを再生中に **AV** を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	フォルダ一覧表示スイッチ	タッチすると、USB メモリ内のフォルダの一覧が表示されます。フォルダ名にタッチすると、そのフォルダ内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
②	フォルダ切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
	フォルダ切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の音楽ファイルから再生されます。
③	ファイル一覧表示スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の音楽ファイルの一覧が表示されます。音楽ファイル名にタッチすると、その音楽ファイルが再生されます。
④	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての音楽ファイルが10秒間ずつ再生されます。聞きたい音楽ファイルが再生されている間に再度タッチすると、その曲で再生が続けられます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、USB メモリ内の各フォルダの最初の音楽ファイルが10秒間ずつ再生されます。聞きたい音楽ファイルが再生されている間に再度タッチすると、その曲で再生が続けられます。
⑤	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての音楽ファイルがランダムに再生されます。再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、USB メモリ内の全ての音楽ファイルがランダムに再生されます。再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑥	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の音楽ファイルが繰り返し再生されます。再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
		“ピーツ”と音がするまでタッチすると、選択中のフォルダ内の全ての音楽ファイルが繰り返し再生されます。再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑦		押すと、次の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
		押すと、音楽ファイルが頭出しされます。連続で押すと、前の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。



iPod の操作 (オプション機能)

iPod について

同梱の「USB 接続コード」に、別売の「iPod 接続コード」をつないで iPod を接続すると、iPod の音楽ファイルやビデオ映像を再生することができます。

ワンポイント

- AVN-Z01/AVN-V01 に対応している iPod や「iPod 接続コード」については、ECLIPSE ホームページ「お客様サポート」(<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>) をご確認ください。
- iPod および iTunes は、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod のソフトウェアバージョンは、iPod 本体で確認することができます。詳しくは iPod の取扱説明書をご覧ください。
- 最新の iPod ソフトウェアにてお使いください。最新の iPod ソフトウェアは、アップル社の Web サイトからバージョンアップすることができます。
- iPod の写真表示・オーディオブック機能には対応していません。
- iPod の機種およびソフトウェアバージョンにより正しく動作しなかったり、反応しない場合があります。
- 走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。
- ポッドキャスト機能に対応していますが、iPod/iPhone 本体と異なる動作になる場合があります。
- “Made for iPod” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.

Made for



iPod



iPhone

- iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

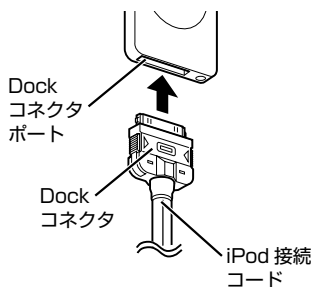
iPod を接続する／取りはずす

⚠ 注意

- 本機で iPod を使用しているときに iPod のデータが消失しても、消失したデータについては補償できません。
- iPod を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。その場合、弊社は補償することができません。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。また、車を離れるときは、車内に放置しないでください。

■ iPod を接続する

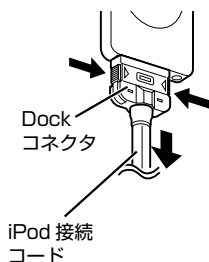
- 1 iPod 接続コードを使用して、USB 接続コードに iPod を接続する。



iPod に接続されているアクセサリを、すべて取りはずしていることを確認します。

■ iPod を取りはずす

- 1 Dock コネクタを、矢印の方向に押しながら取りはずす。



ワンポイント

- 本機と iPod を接続しても、オーディオソースは自動で iPod に切り替わりません。
- iPod を本機に接続すると、iPod に「ECLIPSE」が表示され、表示されている間は iPod を操作することができません。
- iPod の電源を OFF にしたまま接続すると、「ECLIPSE」は表示されず「充電済」マークが表示されることがあります。
- エンジンスイッチが ON または ACC になっている場合、接続した iPod のバッテリーが充電されます。ただし、電池残量により iPod が起動するまでに時間がかかる場合があります。
- エンジンスイッチを OFF (LOCK) にした後は、必ず iPod を取りはずしてください。iPod を接続したままにすると、iPod の電源が切れず、iPod のバッテリーを消費する場合があります。
- 本機で表示されるリストの順番が iPod と異なる場合があります。
- iPod が操作不能になった場合は、iPod の接続をはずし、iPod をリセットしてから再度接続してください。iPod のリセット方法については、iPod の取扱説明書を参照してください。

iPod を聞く・映像を見る

1 本機と iPod を接続する
(106 ページ「iPod を接続する／
取りはずす」を参照)。

2 AV を押す。



iPod で最後に再生していたファイル
の再生を始めます。



ワンポイント

- 収録されている音楽ファイルにジャケット写真のデータが収録されている場合、ジャケット写真を表示することができます。再生中の音楽ファイルに複数ジャケット写真のデータが収録されている場合は、先頭に収録されている画像のみ表示することができます。
- ジャケット写真のデータによっては、表示できない場合があります。
- iPod に収録されているファイル数、ソフトウェアバージョンによっては、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しない場合があります。
- iPod 本体に「接続を解除できます。」が表示されますが、再生中は iPod 保護のため、iPod を取りはずさないでください。

■ 基本操作

iPod を再生中に **AV** を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	ファイル一覧表示スイッチ	タッチすると、選択中のリスト内の音楽ファイルの一覧が表示されます。音楽ファイル名にタッチすると、その音楽ファイルが再生されます。
②	ミュージックメニュースイッチ※1	選曲モードからリストを表示して、聞きたい音楽ファイルを探すことができます。
③	ビデオメニュースイッチ※1、※2	カテゴリ別のリストで表示して、見たい映像ファイルを探すことができます。
④	リスト切り替えスイッチ (上側)※1、※3	タッチすると選択した選曲モード (またはビデオ映像のカテゴリ) 内で次のリストに切り替わり、リスト内の先頭の音楽ファイル (映像ファイル) から再生されます。
	リスト切り替えスイッチ (下側)※1、※3	タッチすると選択した選曲モード (またはビデオ映像のカテゴリ) 内で前のリストに切り替わり、リスト内の先頭の音楽ファイル (映像ファイル) から再生されます。
⑤	映像スイッチ※2	タッチすると、全画面の映像が表示されます。映像をタッチしても、全画面で表示することができます。
⑥	ランダム再生スイッチ	タッチすると、再生中のリスト内にある全ての音楽ファイルがランダムに再生されます。“ピーツ”と音がするまでタッチすると、リスト単位でランダムに再生されます。(ただし、リスト内の音楽ファイルは、先頭から再生されます。)再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑦	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の音楽ファイルが繰り返し再生されます。再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑧	選曲スイッチ (右側)	タッチすると次の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、音楽ファイルが早送りされます。
	選曲スイッチ (左側)	タッチすると音楽ファイルが頭出しされます。連続で押すと、前の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、音楽ファイルが早戻しされます。
⑨	一時停止・再生スイッチ	再生中にタッチすると、一時停止します。一時停止中にタッチすると、音楽ファイル (映像ファイル) が再生されます。
⑩		押すと次の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、音楽ファイルが早送りされます。
		押すと音楽ファイルが頭出しされます。連続で押すと、前の音楽ファイルに切り替わります。“ピツ”と音がするまで押すと、押し続けている間、音楽ファイルが早戻しされます。

※1 詳細は、オンラインマニュアル「オーディオ ビジュアル」-「ポータブルオーディオ機器接続時の操作」-「iPod プレーヤーの使い方」-「再生したいファイルをリストから探す」を参照してください。

※2 ビデオ機能に対応していない iPod を接続した場合は表示されません。

※3 選曲モードで SONGS が選択されている場合は、操作することができません。



音質の調整

イコライザカーブ (EQ) を設定する

あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、お好みの音質に設定することができます。

1 AV を押す。



● 以下、5つのイコライザに設定することができます。

EQ1 …高域を強調したパターン



EQ2 …低域高域を強調したパターン



EQ3 …低域を強調したパターン



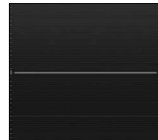
EQ4 …低域高域を少し強調したパターン



EQ5 …ボーカル帯域を強調したパターン



FLAT …EQ 補正なし

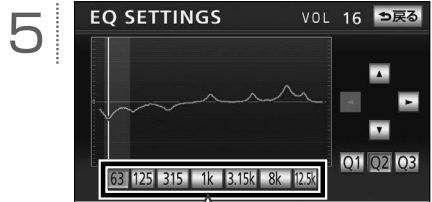




イコライザカーブ(EQ)を調整、記憶する

イコライザカーブをお好みのレベルに調整、記憶することができます。

1 AV を押す。



調整するバンドを選んで、タッチ

グラフに直接タッチしても、中心周波数や周波数レベルを調整することはできません。手順5～8の操作で調整してください。

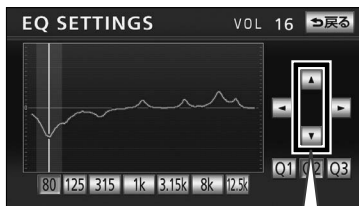


タッチして中心周波数を調整

各バンドの中心周波数は以下のように切り替わります。

- 63 ...63 ⇄ 80 ⇄ 100
- 125 ...125 ⇄ 160 ⇄ 200
- 315 ...250 ⇄ 315 ⇄ 400 ⇄ 500
- 1k ...630 ⇄ 800 ⇄ 1k ⇄ 1.25k
- 3.15k ...1.6k ⇄ 2k ⇄ 2.5k ⇄ 3.15k
- 8k ...4k ⇄ 5k ⇄ 6.3k ⇄ 8k
- 12.5k ...10k ⇄ 12.5k ⇄ 16k

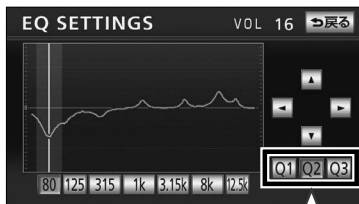
7



タッチして周波数レベルを調整

- 各バンドの周波数レベルは-10～+10の21段階です。
- 隣りあうバンドの中心周波数の値が近い場合、周波数レベルが-10～+10の範囲を超えた値になることがあります。

8



選んで、タッチ

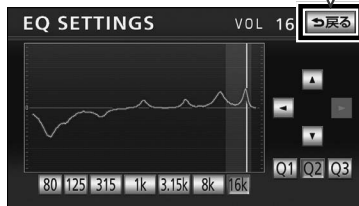
各バンドごとのQカーブパターンを選択することができます。

- Q1** …緩い（帯域幅：広い）
- Q2** …中間（帯域幅：中間）
- Q3** …鋭い（帯域幅：狭い）

9

各バンドごとに手順5～8の操作を繰り返す。

10



タッチ

11



記憶させたいスイッチを
“ピーツ”と音がするまでタッチ

FLAT を “ピーツ” と音がするまでタッチすると、記憶した **EQ1** ～ **EQ5** の調整値が初期値(109ページ参照)に戻ります。

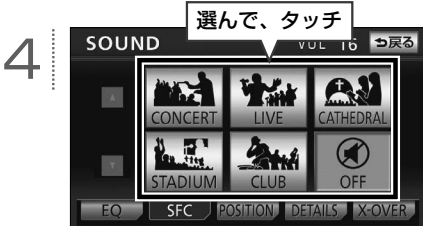
12



SFC（音場）を設定する

様々な会場の臨場感を擬似的に再現することができます。

1 AV を押す。



CONCERT …コンサートホール
LIVE …ライブハウス
CATHEDRAL …残響音の多い教会
STADIUM …野外スタジアム
CLUB …ディスコ、クラブ
OFF …設定を解除



SFC（音場）を調整、記憶する

各 SFC（音場）をお好みのレベルに調整、記憶することができます。

1 AV を押す。



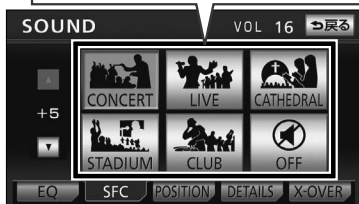
5



調整レベルは-5～+5の11段階です。

手順4で選んだ音場を“ピーツ”と音がするまでタッチ

6



OFFを“ピーツ”と音がするまでタッチすると、調整したSFC(音場)レベルを初期値にもどすことができます。

7



POSITION の設定

車室内で音の中心となる位置を選択することができます。

1

AV を押す。

2



3

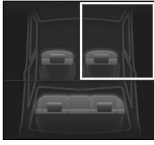


4

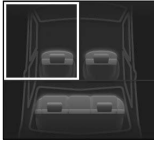


- 以下、4つのポジションに設定できます。設定されたポジションに白色の枠が表示されます。

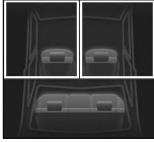
【右座席側を中心にしたポジション】



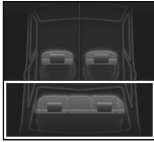
【左座席側を中心にしたポジション】



【前席を中心にしたポジション】

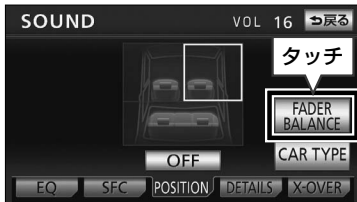


【後席を中心にしたポジション】

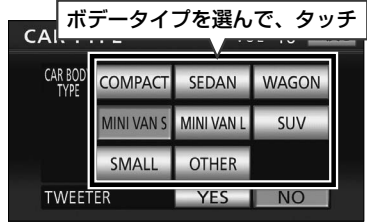


- 設定されたポジションをもう一度タッチする、または **OFF** をタッチすると、設定が解除されます。
- **OFF** にタッチした場合、CAR TYPE の設定をすることができません。(手順5以降の操作)

5



6



COMPACT …コンパクト車

SEDAN …セダン

WAGON …ワゴン車

MINI VAN S …小さいミニバン

MINI VAN L …大きいミニバン

SUV …スポーツ・ユーティリティ・ピックアップ

SMALL …軽自動車

OTHER …その他

7



YES …ツイータ有り

NO …ツイータ無し

8



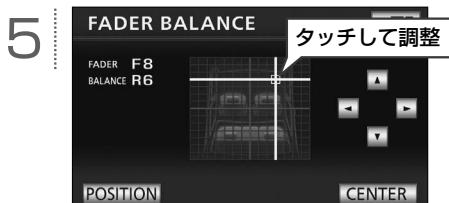
ワンポイント

POSITION (ポジションングセレクター) は、FADER BALANCE(音量バランス)(115 ページ参照) と同時に設定できません。

FADER/BALANCE の設定

前後・左右のスピーカーの音量バランスを別々に調整することができます。

1 AV を押す。



- 微調整するときは、▲、▼、◀、▶ にタッチします。
- タッチし続けると連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度、▲、▼、◀、▶ にタッチしてください。
- 調整レベルは F(フロント)側、R(リヤ)側、L(左)側、R(右)側各 15 段階です。
- **CENTER** にタッチすると、音量バランスの設定がリセットされます。(設定値が 0 になります。)



ワンポイント

FADER BALANCE (音量バランス) は、POSITION (ポジションセレクター) (113 ページ参照) と同時に設定できません。

DETAILS の設定

次の3つの項目を設定することができます。

- ・ HARMONIZER… 圧縮音源 (MP3/WMA、iPod、USBメモリ、SDメモリーカード、Bluetoothオーディオ) をできるだけ原音に戻して再生することができます。
- ・ E-VOLUTION… 録音条件の異なる圧縮音源 (MP3/WMA、iPod、USBメモリ) の曲ごとの音量レベルの差を少なくすることができます。
- ・ LOUDNESS… 小音量時の低・高音域を強調することができます。

1 AV を押す。



4



以下の設定をすることができます。

● HARMONIZER :

Low …補正効果が小さい

Hi …補正効果が大きい

OFF …補正なし

● E-VOLUTION :

ON …E-VOLUTION を設定

OFF …補正なし

・ VOL LEVEL…

補正する音量レベルを設定

Low < **Mid** < **Hi**

音量レベル 小 ←→ 音量レベル大

・ PATTERN…

補正の変化パターンを設定

1 < **2** < **3**

楽曲の音量変化 ←→ 楽曲の音量変化
にあわせて にあわせて

素早く補正^{*1}

緩やかに補正^{*2}

※1 音量変化が小さい曲向け

※2 音量変化が大きい曲向け

● LOUDNESS :

ON …LOUDNESS を設定

OFF …補正なし

5



ワンポイント

【E-VOLUTION について】

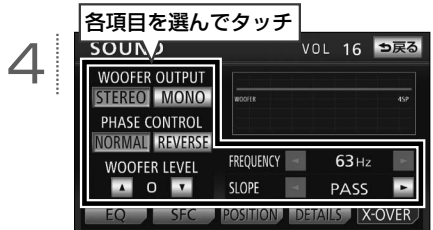
- E-VOLUTION は再生中に音量補正を行うため、楽曲や設定状況により、原曲のイメージと異なる場合があります。必要に応じて設定を調整してください。
- 本機能は曲の出だしで補正レベルを算出します。レベルを算出後は音量レベルを下げる方向に補正します。
- 音源や早送り／早戻しのタイミングによって、補正レベルが継続される場合があります。

サブウーファー／X-OVER (クロスオーバー) の設定について

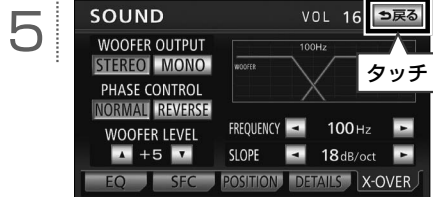
サブウーファーの設定や、X-OVER (クロスオーバー) の設定をすることができます。X-OVER (クロスオーバー) は、フロント/リヤスピーカー (中高域) とサブウーファー (低域) の再生する周波数帯域を分割して、音のつながりを改善する機能です。サブウーファーを接続する場合は、別売の接続コードをお買い求めください。

■ サブウーファー／X-OVER 設定画面を表示する

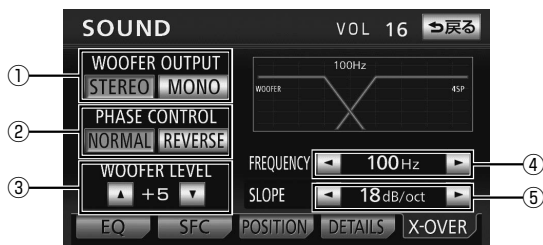
1 AV を押す。



🔊 サブウーファー／X-OVER 設定画面の詳細は P.118



■ サブウーファー／X-OVER 設定画面の見方と操作内容



【サブウーファーの設定】

番号	項目／表示	内容
①	WOOFER OUTPUT	サブウーファーの出力方式を設定することができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ STEREO …ステレオ方式 ・ MONO …モノラル方式
②	PHASE CONTROL	サブウーファーの位相を切り替えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ NORMAL …フロント／リヤスピーカーと同じタイミングで出力 ・ REVERSE …フロント／リヤスピーカーからずらしたタイミングで出力
③	WOOFER LEVEL	<ul style="list-style-type: none"> ・ サブウーファーの出力レベルを調整することができます。 ・ 出力レベルは -6 ～ +6 の 13 段階の範囲で切り替えることができます。

【X-OVER (クロスオーバー) の設定】

番号	項目／表示	内容
④	FREQUENCY	<ul style="list-style-type: none"> ・ X-OVER (クロスオーバー) のカットオフ周波数を変更することができます。 ・ カットオフ周波数は 63/80/100/125/160/200(Hz) の中から選択できます。
⑤	SLOPE	<ul style="list-style-type: none"> ・ X-OVER (クロスオーバー) の出力レベルを変更することができます。 ・ 6dB/oct ～ 24dB/oct …スロープの傾きを変更 (数値が大きいくほど、スロープの傾きが急になり、フロント／リヤスピーカーとサブウーファーとの音の混ざりが少なくなります。) ・ PASS …X-OVER の効果を OFF に設定



画質の調整

画質を調整する

1 設定 を 1 秒以上押す。



画質調整画面



画質調整画面 (DVD や TV などの映像画面を表示している場合)

- 強** … コントラスト (鮮明度) が強くなります。
- 弱** … コントラスト (鮮明度) が弱くなります。
- 明** … 画面が明るくなります。
- 暗** … 画面が暗くなります。
- 緑** … 緑色が強くなります。
- 赤** … 赤色が強くなります。
- 濃** … 色が濃くなります。
- 淡** … 色が淡くなります。

画質全体を補正する

1 設定 を 1 秒以上押す。

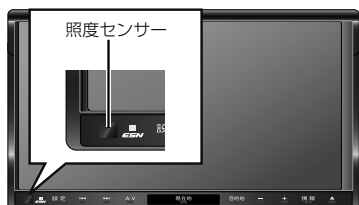


タッチすることにより補正レベルが切り替わります。

Mid → Hi → Off → Low
 ↑—————↓

自動で画面の明るさを変える

ディスプレイに光が直接当たると画面が白っぽくなり、見えにくくなります。この現象を解消するために、元の画像の色味や明るさを自動補正して、見やすくすることができます。



1 **設定** を 1 秒以上押す。



- 作動表示灯が点灯します。
- 再度タッチすると、設定が解除されます。

ワンポイント

- 照度センサーの近くで赤外線リモコンなどを操作すると、誤作動することがあります。
- ディスプレイ前面にある照度センサーへ光が入った時に効果を発揮します。



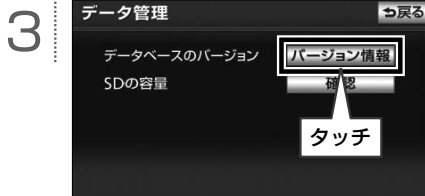
タイトルデータベースの更新について

データベースのバージョン情報の表示

1 情報 を押す。



BTナビ が選択されている場合、**情報** をタッチします。



タイトルデータベースの更新

タイトルデータベース（Gracenote メディアデータベース）の情報は、地図 SD カード内に保存されています。タイトルデータベースは、同梱の、マップオンデマンド専用のアプリケーションソフトを使って更新します。

【タイトルデータベースの更新手順】

- ① 地図 SD カードを本機から取り出します。
- ② パソコンに専用のアプリケーションソフト（製品同梱）をインストールします。
- ③ パソコンのブラウザを使って専用サイトへアクセスし、タイトルデータベースの更新用データをダウンロードします。
- ④ インストールした専用のアプリケーションソフトを使って、ダウンロードした更新用データを地図 SD カードに書き込みます。
- ⑤ 地図 SD カードを本機に差し込みます。

地図 SD カードの出し入れや、専用のアプリケーションソフトのインストール方法については、66 ページ「地図データを差分更新する（マップオンデマンド）」を参照してください。

ワンポイント

Gracenote メディアデータベースの更新時期や、データの提供については、ECLIPSE ホームページの「お客様サポート」(URL: <http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>) をご確認ください。

ワンポイント

- 本機に収録されているデータベース情報は、Gracenote メディアデータベースを使用しています。音楽認識技術と関連情報は Gracenote[®] 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote[®] 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ : copyright © 2000-present

Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所有する 1 つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。Gracenote、CDDb、MusicID、MediaVOCS、Gracenote のロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および / またはその他の国における Gracenote の登録商標または商標です。



- オートタイトリング機能で付与されたタイトル情報は、実際のタイトル情報と異なることがあります。
- 「Gracenote 音楽認識サービス」により提供されたデータについては、内容を 100%保証するものではありません。



デジタルフォトフレームを使う

デジタルフォトフレームについて

デジタルフォトフレームは、USB メモリまたは SD メモリーカードに記録された写真データを表示する機能です。

ワンポイント

● 表示できる画像データ

項目	対応内容	
ファイル拡張子	.jpg (JPEG2000 は対応していません)	
最大画像サイズ	横 5120 × 縦 3840dot	
最大ディレクトリ階層	8 階層	
最大読み込みフォルダ数*	全体	1000
	1フォルダあたり	512
最大読み込みファイル数*	全体	3000
	1フォルダあたり	1024

※ 最大読み込み数を超えた分のフォルダやファイルは再生されません。また、フォルダリスト(128 ページ参照)にも表示されません。

● デコード可能な画像データ

符号化処理方式	画素サンプリング	デコード可能条件
Baseline DCT	4 : 4 : 4	32 × 32 ~ 4096 × 4096
	4 : 2 : 2	32 × 32 ~ 8192 × 8192
	回転 4 : 2 : 2	非対応
	4 : 2 : 0	32 × 32 ~ 8192 × 8192
	4 : 1 : 0	非対応
Progressive	全て	非対応

● 使用できる SD メモリーカード

SD メモリーカードの種類	 <ul style="list-style-type: none"> miniSDHC カード、または microSDHC カードを使用する場合、専用のアダプターが必要です。 SD Logo is a trademark of SD-3C,LLC. miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC. microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
容量	<ul style="list-style-type: none"> SD : 2GB まで SDHC : 4GB ~ 32GB

- デジタルフォトフレームに使用する SD メモリーカードは、Panasonic / 東芝 / Sandisk 製 (全 Class 対応) の SD メモリーカードを推奨します。
- FAT ファイルシステムのみ対応しています。NTFS ファイルシステムには対応していません。
- SD スピードクラスによっては、画像の表示時間が異なります。
- SD メモリーカード、miniSD カード、microSD カードのフォーマット (初期化) は、次のソフトを使用しフォーマットします。次のソフトでフォーマットしていない SD メモリーカード miniSD カード、microSD カードで、SD 規格に準拠していない場合、本機で使用できないことがあります。
Panasonic SD-Jukebox V5 以降
Panasonic SD メモリーカードフォーマットソフトウェア V2.0



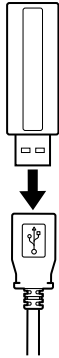
ワンポイント

- 使用できる USB メモリ
 - ・ 対応クラス: マスストレージクラス (SCSI 対応)
 - ・ 対応 USB Ver.: USB2.0、USB1.1
 - ・ 最大消費電流: 1A 未満
 - ・ ファイルフォーマット: FAT 16/32 (Windows®)

デジタルフォトフレームを再生する

USB メモリを使って再生する場合

- 1 USB メモリ を USB 接 続 コード に 接 続 す る 。 (102 ページ「USB メモリを接続する／取りはずす」を参照)



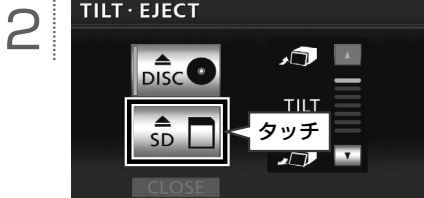
- 2 読み込みメディアを **USB** に設定する。(126 ページ「デジタルフォトフレームの設定をする」を参照)

- 3 **AV** を押す。



SDメモリーカードを使って再生する場合

1 ▲ を押す。



3 差し込み口にSDメモリーカードを「カチッ」と音がするまで差し込む。



差し込み口の横に「音楽」と書いてあるSDスロットへ差し込んでください。

4 **CLOSE** をタッチ、または ▲ を押す。

5 読み込みメディアを **SD** に設定する。(126ページ「デジタルフォトフレームの設定をする」を参照)

6 **AV** を押す。



ワンポイント

- 本機で写真を表示する場合、実際のサイズと異なって表示されることがあります。
- エンジンスイッチをOFF (LOCK) にすると写真の表示は終了しますが、写真が記録されたメディアの状態が同じ場合、再度エンジンスイッチをACCまたはONにすると、自動で写真の表示を再開します。
- 後席ディスプレイ(126ページ参照)を接続している場合、デジタルフォトフレームを後席ディスプレイで表示することができます。
- 後席ディスプレイ接続の設定(126ページ参照)を **あり** にしている場合、**フォト再生** の作動表示灯が点灯し、走行中でもデジタルフォトフレームを再生することができます。作動表示灯が点灯しているときに **フォト再生** にタッチすると、再生を終了します。
- 曲(ファイル)と写真データの両方が記録されたUSBメモリ、またはSDメモリーカードで曲(ファイル)を再生している場合、デジタルフォトフレームは再生されません。
- 以下の場合は、デジタルフォトフレームの再生を終了します。
 - ・オーディオソースをDTV、DVD、iPod Video、VTRに切り替えたとき
 - ・録音を開始したとき
 - ・後席ディスプレイ接続(126ページ参照)を **なし** に設定し、走行中に画面を操作したとき
 - ・後席ディスプレイ接続(126ページ参照)を **あり** に設定し、メディアの参照フォルダ(128ページ参照)を変更したとき
- デジタルフォトフレームを再生中に走行を開始した場合、地図画面へ切り替ります。

写真を切り替える

1



写真の左半分、または右半分の
エリアにタッチ

- 前の写真に切り替えるときは、左半分のエリアにタッチします。
- 次の写真に切り替えるときは、右半分のエリアにタッチします。

ワンポイント

スライドショー(126ページ参照)で再生している場合も、左右のエリアにタッチすることで写真を切り替えることができます。

デジタルフォトフレームの設定をする

画像データの読み込み方法やスライドショーの表示方法を設定することができます。

1

設定 を押す。

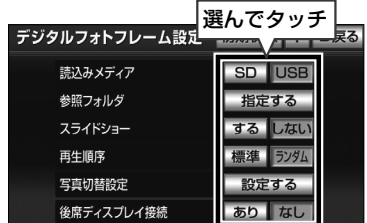
2



3

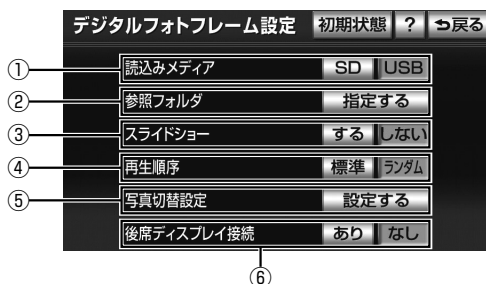


4



設定画面の詳細は..... P.127

■ デジタルフォトフレーム設定画面



番号	項目	内容
①	読み込みメディア	写真表示をするとき、読み込み対象とするメディアを SD 、または USB から選択します。
②	参照フォルダ	指定する にタッチして、表示させるフォルダを指定します。 (128 ページ参照)
③	スライドショー	する …スライドショーで表示されます。 しない …手で画像を切り替えます。(126 ページ参照)
④	再生順序	標準 …メディアに記録されているフォルダの階層順に再生します。 ランダム …再生するフォルダが選択されている場合はそのフォルダ内を、選択されていない場合はメディア内の写真データをランダムに再生します。
⑤	写真切替設定	設定する にタッチして、写真が切り替わる際の表現を選ぶことができます。 (129 ページ参照)
⑥	後席ディスプレイ接続 [※]	別売の後席ディスプレイを接続している場合、接続状態を設定することで、走行中のデジタルフォトフレームの表示方法を変更することができます。 あり …走行中でも後席ディスプレイでデジタルフォトフレームを再生することができます。 なし …走行中はデジタルフォトフレームの再生を一時停止し、後席ディスプレイに黒画面を表示します。

※ 後席ディスプレイ接続の設定にかかわらず、停車中は後席ディスプレイで写真が表示されます。

参照フォルダを指定する

1 設定 を押す。

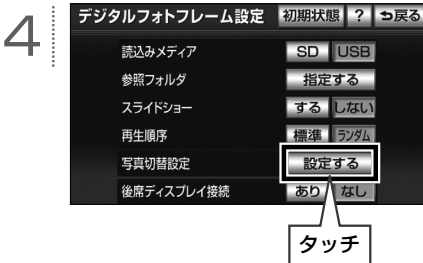


タッチ

- **全選択** にタッチすると、全てのフォルダが選択されます。
- **全解除** にタッチすると、フォルダの選択が全て解除されます。

写真切り替え方法を設定する

1 設定 を押す。



■ 切り替え効果を設定する

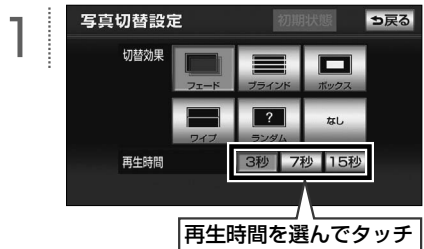
写真の切り替え方法を、6種類から選ぶことができます。



ランダム を選択した場合、**なし** 以外の効果に加え、スライドイン効果を入れた計5種類の効果でランダムに表示されます。

■ 再生時間を設定する

写真1枚当たりの再生時間を設定することができます。



📌 ワンポイント

画像データの容量が大きい、または画像を読み込むことができないデータを再生する場合、設定した時間通りに画像を表示できないことがあります。

電話をかける・受ける (AVN-Z01のみ)

携帯電話の接続

⚠ 警告

- 運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してからかけ直してください。

■ 携帯電話を自動で接続する

- 1 携帯電話の電源を ON にするなど、本機と接続できる状態にする。
- 2 車両のエンジンスイッチを ACC、または ON にする。

- カンタン初期設定ですでに Bluetooth 電話設定の登録をされている場合 (20 ページ参照)、自動で接続されます。
- Bluetooth 電話設定の登録が済んでいない場合、登録が必要です (詳細は、オンラインマニュアル「ハンズフリー」-「ハンズフリーの準備」-「携帯電話の登録」-「携帯電話を登録する」を参照)。
- 接続が完了すると、メッセージが表示されます。

👉 ワンポイント

携帯電話の自動接続の設定 (オンラインマニュアル「ハンズフリー」-「ハンズフリーの準備」-「携帯電話の接続」-「携帯電話を自動で接続する」を参照) が「しない」に設定されている場合や携帯電話の状態により接続できない場合、手動で接続します。

■ 携帯電話を手動で接続する

- 1 携帯電話の電源を ON にするなど、本機と接続できる状態にする。

- 2 **情報** を押す。



BTナビ が選択されている場合、**情報** をタッチします。



電話をかける（ダイヤル発信）

1 情報 を押す。



BTナビ が選択されている場合、**情報** をタッチします。



ワンポイント

ハンズフリーを使用して電話をかけるときの通話料は、お客様のご負担になります。

電話をかける（電話帳発信）

1 情報 を押す。



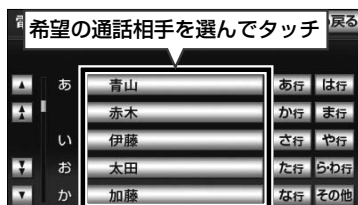
BTナビ が選択されている場合、**情報** をタッチします。

3

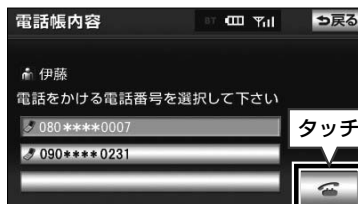


電話帳の登録方法の詳細は、オンラインマニュアル「ハンズフリー」-「設定・編集」-「電話帳の編集」-「携帯電話の電話帳データを転送する」を参照してください。

4



5



電話番号が2つ以上登録されている場合、希望の電話番号をタッチします。

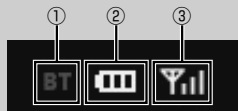
電話を受ける

1 電話がかかってくると着信音が鳴る。



ワンポイント

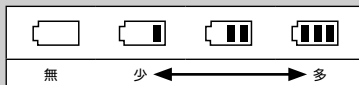
- 画面に表示されるマークは、以下を表しています。



① 携帯電話の Bluetooth 接続状態 :

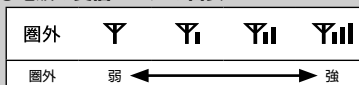
- (青色) : 接続良好。
- (黄色) : 接続不良。表示が青になる位置へ携帯電話を移動する。
- (灰色) : 接続されていない。携帯電話の再選択が必要 (詳細は、オンラインマニュアル「ハンズフリー」-「ハンズフリーの準備」-「携帯電話の接続」-「Bluetooth 接続の再接続について」を参照)。

② 携帯電話の電池残量の目安* :



* 携帯電話の電池残量表示は目安です。携帯電話の表示と一致しないことがあります。また、接続した機種により、表示されないことがあります。

③ 電波の受信レベルの目安 :



● 使用できる Bluetooth 対応機器について

仕様	Bluetooth Specification Ver.1.1 以上 (Ver.2.0+EDR 以上を推奨)
プロファイル	● HFP (Hands Free Profile) Ver.1.0 以上 ● OPP (Object Push Profile) Ver.1.1



ステアリングスイッチを使う (オプション)

■ ステアリングスイッチについて

お車がステアリングスイッチ設定車の場合、オーディオ・ビジュアルの主要機能や、ハンスフリーの音量調整機能をステアリングスイッチで操作することができます。

ステアリングスイッチは次の方法で設定することができます。

- ・自動車メーカーを指定して設定 (お客様の車がトヨタ / ダイハツ / ホンダ / スバル / マツダ製の場合) (133 ページ参照)
- ・自動車メーカーを指定しないで設定 (134 ページ参照)



ワンポイント

対応車両につきましては、ECLIPSE のホームページ「お客様サポート」(<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>) をご確認ください。

ステアリングスイッチを設定する

■ 自動車メーカーを指定して設定する

1

設定 を押す。

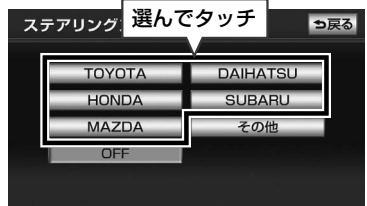
2



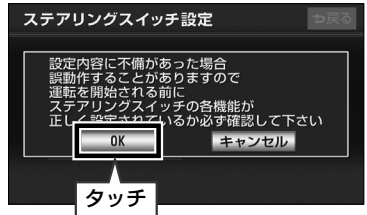
3



4



5



ワンポイント

自動車メーカーを設定しても、車種によっては設定値が合わず、ステアリングスイッチが動作不良を起こす場合があります。その場合、「自動車メーカーを指定しないで設定する」134 ページの手順でステアリングスイッチを設定してください。

ステアリングスイッチ

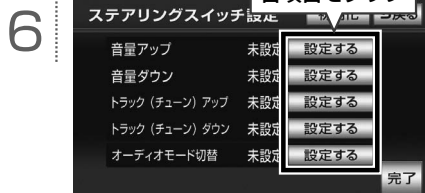
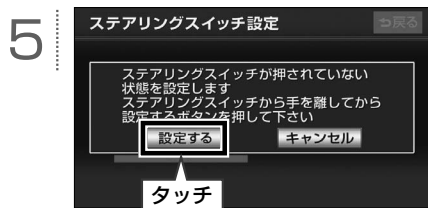
ステアリングスイッチを使う (オプション)

■ 自動車メーカーを指定しないで設定する

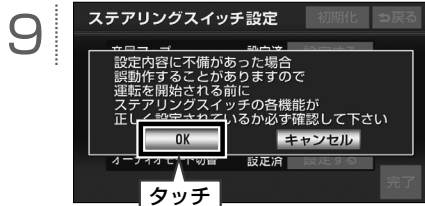
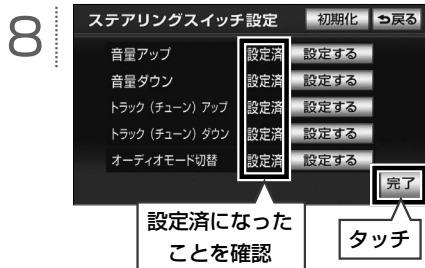
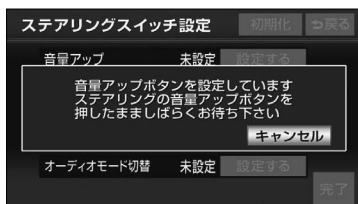
ステアリングスイッチの動作を本機に記憶させることができます。記憶させることができるスイッチは以下です。

- ・音量スイッチ
- ・モード切替スイッチ
- ・選局（選曲）スイッチ

1 設定 を押す。



7 画面の案内に従い、ステアリングスイッチを操作する。



すでにステアリングの設定がされている場合、確認メッセージが表示されます。[はい] にタッチすると、設定ができるようになります。

ステアリングスイッチの操作

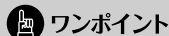
【ハンズフリー*・オーディオ機能共通の操作】

スイッチ名称	スイッチ	機能
音量スイッチ	(+)・(-)	<ul style="list-style-type: none"> ● 押すごとに1ステップずつ音量が変わります。 ● 長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変わります。

【オーディオ機能の操作】

操作項目	スイッチ名称	スイッチ	機能
共通	モード切替 スイッチ	(MODE)	<ul style="list-style-type: none"> ■ オーディオ電源が OFF のとき オーディオの電源が ON になります。 ■ オーディオ電源が ON のとき ● 押すごとにモードが切り替わります。 FM → (CD) → (DVD) → (SD メモリーカード) → TV → (Bluetooth オーディオ*) → (AUX) → (iPod) → (USB) → VTR → AM → FM に戻ります。 () : 再生または視聴できないときは、切り替わりません。 ● 長押しすると、オーディオの電源が OFF になります。
ラジオ	選局 スイッチ	(∧) ・ (∨)	<ul style="list-style-type: none"> ● 押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局が切り替わります。 ● 長押しすると、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。
CD	選曲 スイッチ	(∧) ・ (∨)	押すごとに曲が切り替わります。
USB メモリ	選曲 スイッチ	(∧) ・ (∨)	<ul style="list-style-type: none"> ● 押すごとに音楽ファイルが切り替わります。 ● 長押しすると、音楽フォルダが切り替わります。
SD メモリー カード	選曲 スイッチ	(∧) ・ (∨)	<ul style="list-style-type: none"> ● 押すごとに曲が切り替わります。 ● 長押しすると、アルバムが切り替わります。
TV	選局 スイッチ	(∧) ・ (∨)	押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局が切り替わります。
DVD	チャプター 切り替え スイッチ	(∧) ・ (∨)	押すごとにチャプターが切り替わります。
iPod プレーヤー	選曲 スイッチ	(∧) ・ (∨)	<ul style="list-style-type: none"> ● 押すごとに音楽ファイルが切り替わります。 ● 長押しすると、選択中のプレイモード内でリストが切り替わります。
Bluetooth オーディオ*	選曲 スイッチ	(∧) ・ (∨)	<ul style="list-style-type: none"> ● 押すごとに音楽ファイルが切り替わります。 ● 長押しすると、アルバムが切り替わります。

* AVN-Z01 のみ



ワンポイント

ハンズフリー機能使用中は、(MODE)や(∧)・(∨)スイッチを操作することができません。(AVN-Z01 のみ)



ESN を設定したいとき

■ ESN について

ESN とは、ECLIPSE Security Network の略で、AVN のセキュリティ機能です。暗証番号を設定 (136 ページ) することで、エンジンスイッチを OFF (LOCK) にしたときに本機がロックされる ACC セキュリティ (137 ページ) を設定できたり、本機が車両から持ち出されるなどしてバッテリーターミナルとの接続が断られた場合に、本機をロックして操作できなくなるように設定できたりします。

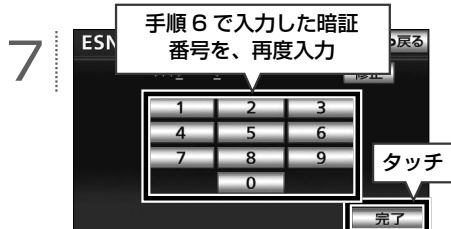
また、ESN 作動中をお知らせするインジケータを点滅させる (137 ページ) 設定にすることもできます。

暗証番号を設定する

1 設定 を押す。



初期設定は「0000」です。

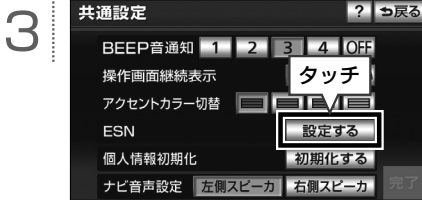


ワンポイント

- 登録した暗証番号は、ESN の設定やロックの解除、ACC セキュリティのロックを解除するときに必要です。確認用にメモしておくことをおすすめします。
- ESN の設定をしている場合、バッテリーの交換などを行うと、ESN のロックがかかります。事前に ESN の設定を解除してください。詳細は、オンラインマニュアル「ご使用前に」-「本機の設定」-「ESN の設定」を参照してください。

ACC セキュリティの設定をする

1 設定 を押す。



ワンポイント

ACC セキュリティを設定する場合、事前に暗証番号を設定する必要があります(136 ページ参照)。

インジケータの設定をする

1 設定 を押す。



ワンポイント

- インジケータを設定する場合、事前に暗証番号を設定する必要があります(136 ページ参照)。
- ESN が設定されていることをインジケータの点滅でお知らせします。



こんなときは ESN を設定したとき

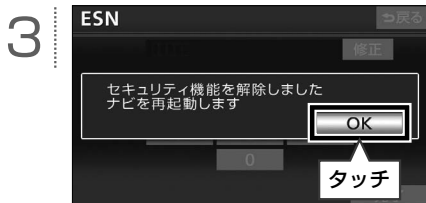


セキュリティを解除したいとき

ACC セキュリティを解除する

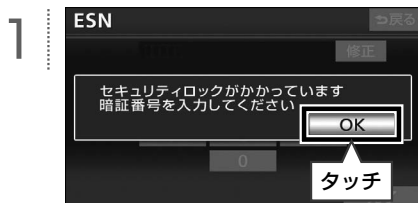
ACC セキュリティを設定している場合、エンジンをかける度に暗証番号入力画面が立ち上がります。設定した数字 4 桁の暗証番号を入力して、ACC セキュリティを解除します。

1 エンジンをかける。



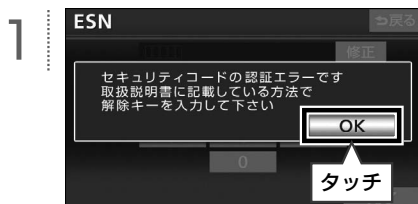
ESN のロックを解除する

本機をお車から取り外す、または、お車のバッテリーを交換時に取り外した場合、ESN を設定していると、ロックがかかります。設定した 4 桁の暗証番号を入力して、ESN のロックを解除します。



■ ESN のロック / ACC セキュリティの解除に 5 回連続で失敗したとき

解除するためには、携帯電話を使って解除用のキー No. を取得する必要があります。



2 下記の2次元バーコードを、携帯電話で読み取り、メーカーを立ち上げる。

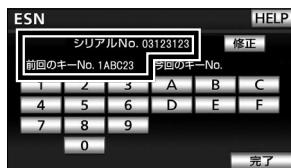
ロック解除依頼用2次元バーコード

セキュリティ保護のため、Web上では公開しておりません。製品に同梱されている「取扱説明書」の同ページを参照してください。

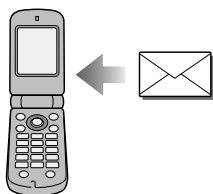
3 メールタイトルのシリアル No. を、本文に前回のキー No. を入力し、送信する。



画面に表示されているシリアル No. と前回のキー No. を入力してください。



4 E-ISERV から今回のキー No. を記載したメールが返信される。



ロックの解除に5回失敗すると、お客様問い合わせ画面が表示され、AVNが操作できなくなります。この場合は、お客様相談窓口 (0120-022210) に連絡してください。

ワンポイント

- キー No. は、ESN の設定時に入力した暗証番号と異なる番号です。暗証番号では、ESN のロックを解除できません。
- 暗証番号の初期設定は「0000」です。
- ESN のロック解除機能は、NTT docomo、au、SoftBank の3キャリアに対応しています。(一部の携帯電話やドメインには対応していません。) 対応機種の詳細は、ECLIPSE ホームページ「お客様サポート」(<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>) をご確認ください。ファイルが添付されているメール(デコメールやHTMLメール)や、携帯電話以外(パソコンなど)から送信されたメールには対応していません。
- E-ISERV (esn_admin@eismail.ten.fujitsu.com) からのメールを受信できるように、携帯電話を設定しておいてください。
- メールサーバーの通信状況やメンテナンス状況によっては、メールの返信に時間がかかる場合があります。
- E-ISERV のメンテナンス等サービスに関する情報は、ホームページでご確認ください。<http://www.e-iserv.jp/top/index.html>
- ACC セキュリティを「する」に設定していた場合、ESN のロックを解除しても、ACC セキュリティの設定は「する」のまま保持されますが、ESN の設定をキャンセルした場合は、ACC セキュリティの設定もキャンセルされます。
- ESN では、解除コード取得の際、お客様の携帯電話から送られたメールや個人情報については、厳重管理のもとサーバーに保存致しますが、警察からの捜査協力依頼があった場合、保存している個人情報を提供します事をご了承ください。

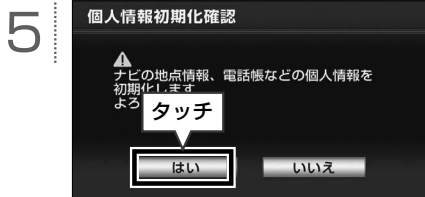
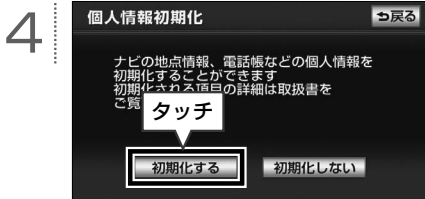


個人情報を初期化したいとき

登録した内容の消去

本機に登録した内容を消去し、本機を初期状態にもどすことができます。

1 設定 を押す。



項目	初期化される内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
	販売店の設定
メモリ地点	登録したメモリ地点
	登録した迂回メモリ地点
目的地履歴	目的地を設定したときに自動で記憶される地点
ユーザーカスタマイズ	ユーザーカスタマイズの設定
走行軌跡	保存した走行軌跡の履歴
ラジオ	プリセットスイッチに記憶した放送局
地上デジタルTV放送	プリセットスイッチに記憶したチャンネル
	地域の設定
Bluetooth オーディオ*	Bluetooth オーディオの登録情報
ハンズフリー*	登録した電話帳データ
	発信履歴および着信履歴
	登録した Bluetooth 携帯電話の情報
	ロック No. の設定
	ハンズフリー関連の設定、編集項目
Yahoo! JAPAN と連携機能*	携帯電話から送信したドライブプラン情報
	携帯電話から送信した地点情報
	ロック No. の設定
	保存した走行軌跡の履歴
オープニング画面	オープニング画面の設定
オンデマンド VICS *	オンデマンド VICS 設定
エコナビ機能	燃費設定、燃費履歴
ステアリングスイッチ	ステアリングスイッチ設定

* AVN-Z01 のみ

ワンポイント

一度初期化（消去）された内容（データ）は元にもどせません。十分注意して初期化作業を行ってください。

こんなときは

個人情報を初期化したいとき



バッテリー交換・地図データ更新をするとき

バッテリー交換や地図データを全更新する前に

お車から本機やバッテリーを取りはずした場合、一部（下記表）を除き、本機に保存されている情報（設定）が初期化（消去）されます。お車の点検やバッテリーの交換、地図データの全更新を行う際は、ご注意ください。

■ 初期化されない情報

項目	内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
メモリ地点	登録したメモリ地点（自宅を含む）
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点
販売店の設定	設定した販売店の情報
ユーザーカスタマイズ	記憶させた各種ナビ設定
地上デジタル TV 放送	プリセットスイッチに記憶されたチャンネル



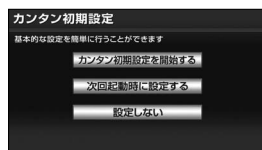
ワンポイント

ESN の設定をしている場合、バッテリーの交換などを行うと、ESN のロックがかかります。ESN のロックを解除する方法は、138 ページを参照してください。

バッテリーを交換したとき

バッテリーを交換したとき（バッテリーの ⊕ ターミナルを接続）は、エンジンスイッチを ON、または ACC にするとプログラムの読み込みが開始されます。プログラム読み込み中は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。

以下のように画面がかわります。



ワンポイント

- 一度初期化（消去）された内容（データ）は元にもどせません。ご注意ください。
- セキュリティを設定している場合や、地図 SD カードが差し込まれていない場合、表示される画面は異なります。
- バッテリー交換の前に地図 SD カードを取り出した場合は、▲ を 10 秒以上押してディスプレイを開き、ロックせずに再度本機へ差し込んでください。*
※ 差し込み口の横に「地図」と書いてある方へ差し込んでください。



やりたいこと検索

自分の目的にあった機能や操作を調べることができます。本書の参照先を案内している項目と、2次元バーコードを記載している項目があります。

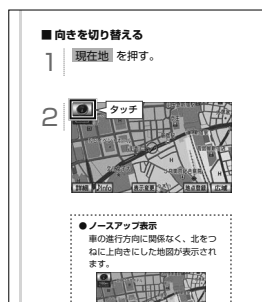
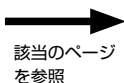
■ 参照先を案内している項目

本文内で説明している内容です。該当のページを参照してください。

例>>

地図の向きを変えたい

 向きを切り替える P.24



■ 2次元バーコードを記載している項目

記載している2次元バーコードを携帯電話で読み取ってください。操作手順を携帯電話の画面で確認することができます。

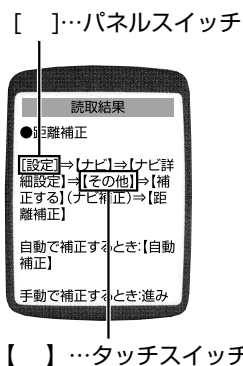
例>>

現在地を示すマークの進む速さを変えたい

バーコードで確認



2次元バーコードを読み取る



こんなときは

やりたいこと検索



ワンポイント

携帯電話で操作手順を見る場合、通信料は必要ありません。

AVN 本体の設定を変えたい

住んでいる地域を登録したい

🔑 TV を見るために必要な
設定をする P.93

車に合わせて設定を変えたい

車の種類や大きさを登録したい

🔑 車両情報の設定 P.18

計算に使う車速を変えたい

バーコードで確認



ラジオのオートアンテナを操作したい

🔑 車両情報の設定 P.18

セキュリティ機能を使いたい

セキュリティ機能を作動させたい

- 車から AVN を取りはずすとロックがかかるようにしたい

🔑 暗証番号を設定する P.136

- 車のエンジンを切るとロックがかかるようにしたい

🔑 ACC セキュリティの
設定をする P.137

ロックを解除したい

- ESN のロックを解除したい

🔑 ESN のロックを
解除する P.138

- ACC セキュリティのロックを解除したい

🔑 ACC セキュリティを
解除する P.138

音の設定を変えたい

オーディオの電源を切りたい

🔑 各部の名称 P.13

オーディオの音量を変えたい

🔑 各部の名称 P.13

スイッチを操作するときの音を変えたい

バーコードで確認



音声案内の設定を変えたい

- 音声案内の音量を変えたい

バーコードで確認



- 音声案内の出力位置を変えたい

バーコードで確認



- ルートを音声で案内して欲しい／欲しくない

音声設定 P.28

画面の設定を変えたい (共通)

画面を見やすくしたい

- ディスプレイの向きを変えたい

各部の名称 P.13

- 昼用の画面と夜用の画面を切り替えない

バーコードで確認



- 画質の設定を変えたい

画質の調整 P.119

画面の設定を変えたい (地図全般)

地図を拡大したい／縮小したい

縮尺を切り替える P.24

地図の向きを変えたい

向きを切り替える P.24

2画面表示や3D表示に変えたい／普通の地図に戻したい

表示を切り替える P.25

施設の位置をマークで表示したい／表示したくない

🔍 周辺施設を表示する P.37

施設の詳しい情報を知りたい

▶ バーコードで確認



現在地を示すマークを変えたい

- 現在地を示すマークの表示位置を変えたい

▶ バーコードで確認



- 現在地を示すマークの進む速さを変えたい

▶ バーコードで確認



地図に時計を表示したい／表示したくない

🔍 その他 P.29

地図に表示する VICS の情報を変えたい

▶ バーコードで確認



地図に渋滞予想を表示したい／表示したくない

🔍 VICS・交通情報を表示する P.43

地図画面を表示させた状態で再生中の曲の情報を確認したい

▶ バーコードで確認



画面の設定を変えたい (オーディオ画面)

DVD の画面表示サイズを変えたい

▶ バーコードで確認



VTR の画面表示サイズを変えたい

▶ バーコードで確認



こんなときは

やりたいこと検索

ルートを調べたい

目的地までの行き方を調べたい

🔍 目的地を探す・
セットする P.31

目的地を追加したい

🔍 バーコードで確認



ルート全体を確認したい

🔍 ルートを選ぶ・
道案内を始める P.34

ルートと違う道を選んだときは、自動
で新しいルートを探して欲しい／元の
ルート案内を続けて欲しい

🔍 ルート系設定 P.29

ルート案内を中止したい／再開したい
／終了したい

・ ルート案内を中止したい

🔍 バーコードで確認



・ ルート案内を再開したい

🔍 バーコードで確認



・ ルート案内を終了したい

🔍 バーコードで確認



音楽を聞きたい

SD メモリーカードに録音した音楽を
聞きたい

🔍 SD メモリーカードに
録音した音楽を聞く P.88

iPod を聞きたい

🔍 iPod を聞く・
映像を見る P.107

映像を見たい

TV を見たい

🔍 TV を見る P.95

DVD を見たい

🔍 DVD ビデオ /
DVD-VR を見る P.82

データを管理したい

場所のデータを管理したい

- 好きな場所を登録したい

🔍 場所 (メモリ地点) を
登録する P.51

- 登録した場所のデータを編集したい

🔍 登録した場所 (メモリ地点) を
編集する P.52

音楽のデータを管理したい

- CD を SD メモリーカードに録音したい

🔍 音楽 CD を録音する P.85

- 曲の情報を編集したい

バーコードで確認



- いらない曲を消したい

バーコードで確認



AVN に登録した個人情報を消したい

🔍 登録した内容の消去 P.140

地図の更新方法を知りたい

🔍 地図データを差分更新する
(マップオンデマンド) P.66

情報を見たい

音楽用 SD メモリーカードの使用状況を確認したい

バーコードで確認



VICS の情報を文字や簡易地図で見たい

バーコードで確認



デパートやホテルの提携駐車場を調べたい

バーコードで確認



TV の番組表が見たい

バーコードで確認



携帯電話と連携させたい

アプリケーションをダウンロードしたい

📞 BT ナビ機能を使う..... P.61

携帯電話で検索した場所を目的地に設定したい

- 本機から携帯電話に位置情報を送信したい

📞 ナビ→携帯電話へ
情報を送信する P.61

- 携帯電話から本機に位置情報を送信したい

📞 携帯電話→ナビへ
情報を送信する P.62

- Yahoo! JAPAN と連携した機能を使いたい

📞 Yahoo!JAPAN との
連携機能を使う P.62



アフターサービスについて

アフターサービス

■ アフターサービスに関するお問い合わせ

販売店またはお客様相談窓口にご連絡してください。

■ 製品の購入や組み合わせに関するお問い合わせ

販売店または販売会社に連絡してください。

【販売会社】

富士通テン東日本（株）	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 (西新宿KFビル)	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、 甲信越地区
北海道支店	〒003-0809 札幌市白石区菊水9条2丁目2番38号	(011)821-2221	北海道全域
北関東支店	〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西4丁目 18番1号	(048)859-2210	栃木、埼玉、群馬、 茨城
東北支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3丁目4番18号 (タカノボル第22ビル)	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部（株）	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3丁目11番10号	(052)581-8621	中部、北陸地区
富士通テン西日本（株）	〒663-8241 西宮市津門大塚町7番35号	(0798)36-7481	兵庫、大阪、京都、 滋賀、奈良、和歌山
中国支店	〒734-0044 広島市南区西霞町2番25号	(082)255-2422	中国地区
四国支店	〒760-0078 高松市今里町1丁目28番13号	(087)863-7020	四国地区
九州支店	〒815-0031 福岡市南区清水4丁目4番34号	(092)511-3210	九州全域、沖縄

■ 修理に関するお問い合わせ

AVN の修理は、販売店にて受け付けています。

保証期間中は、保証書に記載の保証規定にもとづいて無料で修理いたします。製品に保証書を添えて申し込んでください。

- ・ 保証期間は、同梱の保証書でご確認ください。
- ・ 保証書は、販売店名や購入日の記載を確認のうえ、大切に保管してください。
- ・ 保証期間が過ぎている場合は、有料で修理をお引き受けしています。
- ・ 出張による修理や点検は行っていません。
- ・ 製品の機能を維持するために必要な“補修用性能部品”は、製造打ち切り後も最低 6 年間は保有しています。



ワンポイント

修理や点検の際にかかる AVN の取り付け／取り外し費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。

■ メールでのお問い合わせ

ECLIPSE では、メールでのお問い合わせにも対応しています。

お客様サポートページに記載されている注意事項を確認してから「お問い合わせフォーム」にアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。

- ・ URL

<https://www.fujitsu-ten.co.jp/pif/inquiry/select/open.do>

■ 故障とお考えになる前に

使用環境や設定の問題で、AVN を操作できない場合があります。また、故障ではなく製品自体の仕様である可能性も考えられます。

ECLIPSE のお客様サポートページには、詳しい操作手順を説明した「オンラインマニュアル」や、よくある問い合わせ内容をまとめた「FAQ」を準備しています。修理や点検を申し込む前に、お客様サポートページの内容をご確認ください。

- ・ URL

<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>

地図 SD カード有償書換サービスについて

差分更新（マップオンデマンド）をご利用いただくためには、パソコンでインターネットに接続が可能な環境が必要です。上記環境にないお客様につきましては、有償で差分更新データの書換サービスを行います。

■ 地図更新終了日の日付の確認

差分更新（マップオンデマンド）は、本機を購入後 3 年間（最新版地図ソフトをご購入いただいた場合はさらに 2 年間）ご利用いただけます。また、有償書換サービスの受付も上記期間に準じます。サービスのお申し込みには「地図更新終了日の日付」の情報が必要になりますので、本機にて「地図更新終了日の日付」をあらかじめご確認ください。

【地図更新終了日の日付の確認手順】



■ 有償書換サービスのお問い合わせ

有償書換サービスに関しましては、弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。

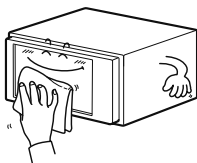
富士通テン株式会社
「お客様相談窓口」
0120 - 022210
携帯電話・PHS からもご利用になれます。
受付時間 午前 10:00 ~ 12:00、午後 1:00 ~ 5:00
(土・日・祝日などを除く)



お手入れ

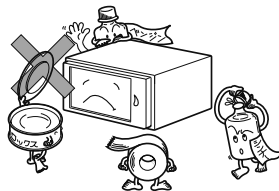
■ 本機のお手入れ

- 汚れをおとす場合、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。



- 汚れがひどい場合、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげます。
- タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。
- 化学ぞうきんをご使用の場合、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

■ アンテナのお手入れ

- フィルムアンテナおよびケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のもののでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下することがあります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。



■ Gracenote メディアデータベースのご利用について

Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽 CD や楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」とする) などの音楽関連情報をオンライン サーバー-或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」とする) から取得するとともに、取得された Gracenote データを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外に Gracenote データを使用することはできません。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的のみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利を Gracenote として直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のまま提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的でないいかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

■ オンデマンド VICS のご利用について

使用許諾条件

本製品には、カリフォルニア大学およびそのコントリビュータによって開発され、下記の使用条件とともに記付されている FreeBSD の一部が含まれています。

@(#)COPYRIGHT 8.2 (Berkeley)3/21/94

All of the documentation and software included in the 4.4BSD and 4.4BSD-Lite Releases is copyrighted by The Regents of the University of California.

Copyright 1979, 1980, 1983, 1986, 1988, 1989, 1991, 1992, 1993, 1994 The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The Institute of Electrical and Electronics Engineers and the American National Standards Committee X3, on Information Processing Systems have given us permission to reprint portions of their documentation.

In the following statement, the phrase "this text" refers to portions of the system documentation.

Portions of this text are reprinted and reproduced in electronic form in the second BSD Networking Software Release, from IEEE Std 1003.1-1988, IEEE Standard Portable Operating System Interface for Computer Environments (POSIX), copyright C 1988 by the Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc. In the event of any discrepancy between these versions and the original IEEE Standard, the original IEEE Standard is the referee document.

In the following statement, the phrase "This material" refers to portions of the system documentation.

This material is reproduced with permission from American National Standards Committee X3, on Information Processing Systems. Computer and Business Equipment Manufacturers Association (CBEMA), 311 First St., NW, Suite 500, Washington, DC 20001-2178. The developmental work of Programming Language C was completed by the X3J11 Technical Committee.

The views and conclusions contained in the software and documentation are those of the authors and should not be interpreted as representing official policies, either expressed or implied, of the Regents of the University of California.

本製品には、カリフォルニア大学バークレイ校において開発されたソフトウェアが含まれています。

Copyright © 1989 Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

本製品には、WIDE の KAME プロジェクトによって開発され、下記の使用条件とともに配付されているソフトウェアが含まれています。

Copyright © 1995, 1996, 1997, and 1998 WIDE Project.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

本製品には、スタンフォード大学によって開発され、下記の使用条件とともに配布されている mouted の一部が含まれています。

The mouted program is covered by the following license. Use of the mouted program represents acceptance of these terms and conditions.

1. STANFORD grants to LICENSEE a nonexclusive and nontransferable license to use, copy and modify the computer software "mouted" (hereinafter called the "Program"), upon the terms and conditions hereinafter set out and until Licensee discontinues use of the Licensed Program.
 2. LICENSEE acknowledges that the Program is a research tool still in the development state, that it is being supplied "as is," without any accompanying services from STANFORD, and that this license is entered into in order to encourage scientific collaboration aimed at further development and application of the Program.
 3. LICENSEE may copy the Program and may sublicense others to use object code copies of the Program or any derivative version of the Program. All copies must contain all copyright and other proprietary notices found in the Program as provided by STANFORD. Title to copyright to the Program remains with STANFORD.
 4. LICENSEE may create derivative versions of the Program. LICENSEE hereby grants STANFORD a royalty-free license to use, copy, modify, distribute and sublicense any such derivative works. At the time LICENSEE provides a copy of a derivative version of the Program to a third party, LICENSEE shall provide STANFORD with one copy of the source code of the derivative version at no charge to STANFORD.
 5. STANFORD MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. By way of example, but not limitation, STANFORD MAKES NO REPRESENTATION OR WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF THE LICENSED PROGRAM WILL NOT INFRINGE ANY PATENTS, COPYRIGHTS, TRADEMARKS OR OTHER RIGHTS. STANFORD shall not be held liable for any liability nor for any direct, indirect or consequential damages with respect to any claim by LICENSEE or any third party on account of or arising from this Agreement or use of the Program.
 6. This agreement shall be construed, interpreted and applied in accordance with the State of California and any legal action arising out of this Agreement or use of the Program shall be filed in a court in the State of California.
 7. Nothing in this Agreement shall be construed as conferring rights to use in advertising, publicity or otherwise any trademark or the name of "Stanford".
- The mouted program is COPYRIGHT 1989 by The Board of Trustees of Leland Stanford Junior University.

本製品には、南カリフォルニア大学およびそのコントリビュータによって開発され、下記の使用条件とともに配布されている pimd の一部が含まれています。

Copyright (c) 1998-2001
University of Southern California/Information Sciences Institute. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

\$Id: LICENSE,v 1.5 2001/09/10 20:31:36 pavlin Exp \$

Part of this program has been derived from mrouted.

The mrouted program is covered by the license in the accompanying file named "LICENSE.mrouted".

The mrouted program is COPYRIGHT 1989 by The Board of Trustees of Leland Stanford Junior University.

本製品には、オレゴン大学によって開発され、下記の使用条件とともに配布されている pimdd の一部が含まれています。

Copyright (c) 1998 by the University of Oregon. All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation in source and binary forms for lawful purposes and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by University of Oregon. The name of the University of Oregon may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THE UNIVERSITY OF OREGON DOES NOT MAKE ANY REPRESENTATIONS ABOUT THE SUITABILITY OF THIS SOFTWARE FOR ANY PURPOSE. THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE, AND NON-INFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL UO, OR ANY OTHER CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WHETHER IN CONTRACT, TORT, OR OTHER FORM OF ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH, THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Other copyrights might apply to parts of this software and are so noted when applicable.

Questions concerning this software should be directed to Kurt Windisch (kurtw@antc.uoregon.edu)

\$Id: LICENSE,v 1.2 1998/05/29 21:58:19 kurtw Exp \$

Part of this program has been derived from PIM sparse-mode pimdd.

The pimdd program is covered by the license in the accompanying file named "LICENSE.pimdd".

The pimdd program is COPYRIGHT 1998 by University of Southern California.

Part of this program has been derived from mrouted.

The mrouded program is covered by the license in the accompanying file named "LICENSE.mrouded".

The mrouded program is COPYRIGHT 1989 by The Board of Trustees of Leland Stanford Junior University.

Copyright (c) 1998 by the University of Southern California. All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation in source and binary forms for lawful purposes and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of Southern California and/or Information Sciences Institute.

The name of the University of Southern California may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THE UNIVERSITY OF SOUTHERN CALIFORNIA DOES NOT MAKE ANY REPRESENTATIONS ABOUT THE SUITABILITY OF THIS SOFTWARE FOR ANY PURPOSE. THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE, AND NON-INFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL USC, OR ANY OTHER CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WHETHER IN CONTRACT, TORT, OR OTHER FORM OF ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH, THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Other copyrights might apply to parts of this software and are so noted when applicable.

Questions concerning this software should be directed to Pavlin Ivanov Radoslavov (pavlin@catarina.usc.edu)

\$Id: LICENSE.pimd,v 1.1 1998/05/29 21:58:20 kurtw Exp \$

Part of this program has been derived from mrouded.

The mrouded program is covered by the license in the accompanying file named "LICENSE.mrouded".

The mrouded program is COPYRIGHT 1989 by The Board of Trustees of Leland Stanford Junior University.

本製品には、RSA Data Security 社が著作権を有している MD5 Message-Digest Algorithm が含まれています。

Copyright (C) 1991-2, RSA Data Security, Inc. Created 1991. All rights reserved.

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc, MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind.

These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

本製品には、Eric Young 氏 (eay@cryptsoft.com) によって記述された暗号ソフトウェアが含まれています。

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product included cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

本製品には、OpenSSL ツールキットを使用するために OpenSSL Project (<http://www.OpenSSL.org/>) によって開発されたソフトウェアが含まれています。

Copyright (c) 1999 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.OpenSSL.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact licensing@OpenSSL.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.OpenSSL.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

■ E-VOLUTION について

E-VOLUTION は、富士通テン株式会社の商標です。



VICS に関する問い合わせ

■ お問い合わせ先と内容について

VICS のお問い合わせについては、以下をご確認ください。

以下の内容は、**お買い上げの販売店**までご連絡ください。

- ・ VICS 車載機の調子や使用方法、受信の可否
- ・ 地図表示（レベル 3）の内容
- ・ VICS 情報の受信エリアや内容の概略

以下の内容は、**サービス・サポート・センター**までご連絡ください。

- ・ 文字表示（レベル 1）の内容
- ・ 簡易図形表示（レベル 2）の内容
- ・ VICS の概念、サービス提供エリア

【サービス・サポート・センターお問い合わせ先】

- ・ 電話受付
電話番号：0570-00-8831（全国）※
受付時間：09：30～17：45（土曜、日曜、祝日を除く）
※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※ PHS、IP 電話等からはご利用できません。
- ・ FAX 受付
FAX 番号：03-3562-1719（全国）
受付時間：24 時間

VICS の最新情報や、FM 多重放送局の周波数の情報などは、下記のホームページでご覧いただけます。

- ・ URL：<http://www.vics.or.jp/>

【オンデマンド VICS のお問い合わせ先（AVN-Z01 のみ）】

オンデマンド VICS に関するお問い合わせは、以下のサイトをご確認ください。

- ・ NTT ドコモ：i モード > メニューリスト > 乗換 / 地図 / 交通 > 地図・ナビゲーション > iMapFan 地図ナビ交通 > サポート > お問い合わせ
- ・ SoftBank：Yahoo! ケータイ > メニューリスト > 交通・グルメ・旅行 > 地図 > ケータイ地図 MapFan > サポート > お問い合わせ
- ・ au(KDDI)：EZweb > カテゴリで探す（メニューリスト） > 地図・交通・旅行 > 地図 > ケータイ地図 Mapfan > サポート > お問い合わせ

■ VICS センター著作権について

1. お客様は、共通ネットワーク仕様書の著作権その他知的所有権を財団法人道路交通情報通信システムセンター、社団法人新交通管理システム協会および財団法人道路新産業開発機構が所有または管理すること、並びに共通ネットワーク仕様書以外の VICS 技術情報等の著作権その他知的所有権および使用許諾権を財団法人道路交通情報通信システムセンターが所有または管理することに同意する。
2. お客様は、財団法人道路交通情報通信システムセンター、社団法人新交通管理システム協会および財団法人道路新産業開発機構の共通ネットワーク仕様書の著作権その他知的所有権の保護に努める、並びに財団法人道路交通情報通信システムセンターの共通ネットワーク仕様書以外の VICS 技術情報等の著作権その他知的所有権および使用許諾権の保護に努める。



ワンポイント

お問い合わせ先の判断に迷うような場合は、まずお買い上げの販売店にご連絡ください。



VICS マーク一覧

VICS 情報を受信した場合、次のマークが表示されます。

表示	情報内容
	事故
	故障車
	路上障害
	注意
	注意 (地震警戒宣言)
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止

表示	情報内容
	駐車場空
	駐車場満
	駐車場混雑
	駐車場不明
	駐車場閉鎖
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入り口閉鎖
	大型通行止め
	入り口規制
	出口規制
	速度規制 30 km/h
	SA PA 情報空
	SA PA 情報満
	SA PA 情報混雑
	SA PA 情報不明
	イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つのマークで表示されることがあります。



VICS 情報有料放送サービス契約約款

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICS デスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第4条 VICS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条

- 1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

- 1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

- 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを承するものとします。
但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表] 視聴料金 315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。



施設表示の凡例

表示①…リアルワイドマップ画面

表示①	表示②	内容
		高速・都市高・有料道路
		国道
		主要地方道
		県道
		その他の道路(巾5.5m 以上)
		その他の道路(巾3.0m 以上)
		トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)
		私鉄
		JR
		水域
		都道府県界
		緑地
		駅舎・敷地
		踏切
		ボトルネック踏切*
		官公庁
		都道府県庁
		市役所・東京23 区役所
		町村・東京以外区役所
		警察署
		消防署
		郵便局
		インターチェンジ
		スマートインターチェンジ
		サービスエリア
		パーキングエリア
		信号機
		駐車場
		駅
		道の駅
		フェリーターミナル

表示②…通常地図画面

表示①	表示②	内容
		港湾
		空港・飛行場
		学校
		幼稚園
		病院・医院
		電力会社・発電所
		電話局
		銀行・信用金庫・農協
		デパートなど
		ホテル・旅館など
		ビル
		工場
		灯台
		神社
		寺院
		教会
		霊園・墓地
		城・城跡
		名所・観光地など
		ゴルフ場
		スキー場
		海水浴場
		アイススケート場
		マリナー・ヨットハーバー
		陸上競技場・体育館
		キャンプ場
		公園
		温泉
		山
		その他の施設

* 列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。
表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

弊社ホームページ・携帯電話からも取扱説明書を閲覧することができます。

<AVN-Z01の場合>

- インターネットによる閲覧（オンラインマニュアル）
<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/manual/avnz01/>
- 携帯電話による閲覧（ECLIPSEどこでもサポート）
<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/mobile/avnz01/>
※通信料に関しましてはお客様負担となります。

<AVN-V01の場合>

- インターネットによる閲覧（オンラインマニュアル）
<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/manual/avnv01/>
- 携帯電話による閲覧（ECLIPSEどこでもサポート）
<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/mobile/avnv01/>
※通信料に関しましてはお客様負担となります。

キリトリ線



お差し支えなければ、下記の項目へのご記入をお願い致します。

①弊社ホームページをご覧になられたことはありますか？
<input type="checkbox"/> 何度もある <input type="checkbox"/> 2,3回程度ある <input type="checkbox"/> ない
②取扱説明書(オンラインマニュアル)を弊社ホームページの製品情報からご覧いただけますが、ご利用になりました？
<input type="checkbox"/> 何度もある <input type="checkbox"/> 2,3回程度ある <input type="checkbox"/> ない 「何度もある」「2,3回程度ある」と答えられたかたは③へ、「ない」とお答えのかたは④へ
③オンラインマニュアルはわかりやすかった(使いやすかった)ですか？
<input type="checkbox"/> 非常にわかりやすかった <input type="checkbox"/> 比較的わかりやすかった <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 比較的わかりにくかった <input type="checkbox"/> 非常にわかりにくかった
④取扱説明書(ECLIPSE どこでもサポート)を弊社携帯サイトからご覧いただけますが、ご利用になりました？
<input type="checkbox"/> 何度もある <input type="checkbox"/> 2,3回程度ある <input type="checkbox"/> ない 「何度もある」「2,3回程度ある」と答えられたかたは⑤へ、「ない」とお答えのかたは⑥へ
⑤ECLIPSE どこでもサポートはわかりやすかった(使いやすかった)ですか？
<input type="checkbox"/> 非常にわかりやすかった <input type="checkbox"/> 比較的わかりやすかった <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 比較的わかりにくかった <input type="checkbox"/> 非常にわかりにくかった
⑥クイックガイドの内容(情報量・見やすさ等)はいかがですか？
<input type="checkbox"/> 満足 <input type="checkbox"/> やや満足 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや不満足 <input type="checkbox"/> 不満足
⑦取扱説明書に関して自由に記入してください

キリトリ線



ご協力ありがとうございました。

このハガキに記載された情報は、今後の当社製品開発のために利用させていただきます。またこの情報は、集計等の処理のために、関係会社等に委託する場合がございますのでご了承お願い致します。

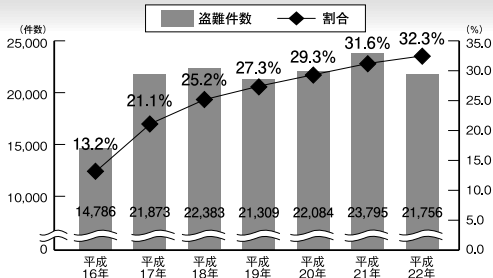
製品に関するご質問等につきましては、弊社お客様相談窓口（☎0120-022210）までお問合わせください。

今カーナビが危ない!

全国で24分に
1台のカーナビが
盗難被害に
遭っています。

カーナビゲーションの 盗難被害状況

部品ねらい被害におけるカーナビ盗難の件数と割合



出典:警察庁犯罪統計 平成22年は暫定値



製造番号があれば被害品の発見、返還がしやすくなります。

1 警察に届けよう!!

2 それではカーナビの製造番号を教えてください。

3 書類は処分しちゃった... ユーザー登録もしてないし...

4 それじゃ見つけにくいな。

製造番号、とっておけばよかった...

保証書
製造番号



製造番号が記載された保証書類は大切に保管し、WEBでユーザー登録を行いましょう。

盗難被害に遭わないように、
防犯対策に気を付けましょう。

1 車内に貴重品を置かずにはしない

貴重品を置きっぱなしにしないで!

2 車から離れるときは必ずキーを抜いてドアロック

キーを抜いてドアロック!

3 パンパー裏にスペアキーを隠さない

は、ダメ!

4 明るく見通しのよい駐車場に停める

明るく見通しのよい駐車場に!

問い合わせ先

ユーザー登録に関するお問い合わせは、お買い上げになられた製品のメーカーにお問い合わせください。

警察庁・社団法人電子情報技術産業協会・社団法人日本損害保険協会

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い求めの販売店またはお客様相談窓口までお願い致します。

富士通テン株式会社 「お客様相談窓口」



フリーダイヤル 0120-022210

携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付時間 午前10:00～12:00、午後1:00～5:00(土・日・祝日などを除く)

お客様サポート:製品情報や適合情報、ダウンロードサービスなどがご利用になれます。

<http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/>

富士通テン株式会社

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号

電話 神戸(078)671-5081(代表)

この説明書は、再生紙を使用しています。

©富士通テン株式会社 2013

1303(K)